



DS-531

ユーザーズガイド

本製品の特長

スキャナーの基本情報

セットできる原稿とセット方法

基本のスキャン

メンテナンス

困ったときは

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

©2020-2026 Seiko Epson Corporation

商標

- EPSON、EPSON EXCEED YOUR VISION、EXCEED YOUR VISION およびそのロゴはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft[®], Windows[®], and Windows Vista[®] are registered trademarks of Microsoft Corporation.
- Apple, macOS, and OS X are registered trademarks of Apple, Inc.
- Adobe, Adobe Reader, and Acrobat are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.
- Intel[®] is a registered trademark of Intel Corporation.
- The SuperSpeed USB Trident Logo is a registered trademark of USB Implementers Forum, Inc.
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

マニュアルのご注意 2

商標 3

マニュアルの見方 7

マニュアルの種類と内容	8
マークの意味	8
マニュアル記載の前提	8
OS表記	8

製品のご注意 10

本製品の不具合に起因する付随的損害	11
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	11
本製品の使用限定	11
本製品の廃棄	11

本製品の特長 12

原稿のダメージを抑える原稿保護機能	13
センサー汚れのお知らせ機能	13
停止タイミングを選べる重送検知機能	13
原稿の自動判別で高画質スキャンが可能	14

スキャナーの基本情報 15

各部の名称と働き	16
操作パネルのボタンとランプ	18
ボタン	18
ランプ	19
ランプのエラー表示	20
ソフトウェアの紹介	20
書類をスキャンするソフトウェア (Document Capture Pro / Document Capture)	20
スキャナーを制御するソフトウェア (Epson Scan 2)	21
ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア (EPSON Software Updater)	21

ネットワーク上のデバイスを管理するソフトウェア (Epson Device Admin)	22
ドライバーパッケージを作成するソフトウェア (EpsonNet SetupManager)	22
やさしく名刺ファイリングエントリー	22
オプションと消耗品の紹介	23
キャリアシートの型番	23
給紙ローラーキットの型番	23
クリーニングキットの型番	24
FBスキャナー接続ユニットの型番	24

セットできる原稿とセット方法 25

原稿の仕様	26
セットできる原稿の基本仕様	26
注意が必要な原稿	29
スキャンできない原稿	30
原稿のセット方法	30
定形サイズ of 原稿	30
長尺紙	35
プラスチックカード	37
ラミネート加工されたカード	41
大判原稿	43
不定形の原稿	46
写真原稿	49
封筒	52
用紙の種類やサイズの異なる原稿	55

基本のスキャン 58

スキャナーのボタンでスキャンする	59
コンピューターからスキャンする	59
Document Capture Pro でスキャンする (Windows)	59
Document Capture でスキャンする (Mac OS)	66
Epson Scan 2 でスキャンする	72

いろいろなスキャン 78

ジョブを登録する	79
ジョブを作成、登録する (Windows)	79
ジョブを作成、登録する (Mac OS)	85
スキャナーのボタンにジョブを割り当てる (Windows)	86

スキャナーのボタンにジョブを割り当てる (Mac OS)	86
異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする (原稿待ち受けモード)	87
Document Capture Proのいろいろなス キャン設定 (Windowsのみ)	88
ページ数を指定して原稿を分割する	89
白紙を使って原稿を分割する	92
バーコードの文字情報でフォルダーを作成して 保存する	96
2種類のバーコードを使って2階層のフォル ダーを作成する	100
バーコードの文字情報をファイル名にして保存 する	104
OCRで読み取った文字でフォルダーを作成して 保存する	109
OCRで読み取った文字をファイル名にして保存 する	114
帳票ごとにフォルダーを作成して保存する	121
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したス キャン	125

便利な機能 127

ガラス面汚れ検知機能を設定する	128
原稿保護機能を設定する	129
重送検知時の動作を設定する	130

FBスキャナー接続ユニットの使い方 132

FBスキャナー接続ユニットについて	133
FBスキャナー接続ユニットの各部の名称と働き	133
原稿台からスキャンする	134
FBスキャナー接続ユニット使用時のご注意	136
メンテナンス (FBスキャナー接続ユニット)	140
困ったときは (FBスキャナー接続ユニット)	143

メンテナンス 144

スキャナーの外部をクリーニングする	145
スキャナーの内部をクリーニングする	145
定期清掃の後、スキャン枚数をリセットする	149
給紙ローラーキットを交換する	151
ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセッ トする	155
節電の設定をする	157

スキャナーを輸送する	158
ソフトウェアやファームウェアを更新する	158

困ったときは 160

スキャナーのトラブル	161
スキャナーのランプにエラーが表示される	161
スキャナーの電源が入らない	161
スキャンを開始するときのトラブル	161
コンピューターからスキャンできない	161
給紙のトラブル	162
複数枚の原稿が一度に給紙される (重送)	162
詰まった原稿を取り除く	163
原稿が頻繁に詰まる	164
原稿保護が正しく動作しない	165
原稿が汚れる	165
連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅く なった	165
スキャンに時間がかかる	165
スキャン品質のトラブル	166
ADFでスキャンした画像に直線が現れる	166
ガラス面の汚れの通知が消えない	166
スキャンした画像に濃淡のムラが出る	166
スキャンした画像が伸びる、縮む	167
原稿の裏面が写る	167
スキャンした文字や画像がぼやける	168
モアレ (網目状の陰影) が現れる	168
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がス キャンされない	169
文字が正しく認識されない	169
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	170
ソフトウェアをアンインストールまたはイン ストールする	170
ソフトウェアをアンインストール (削除) する ..	170
ソフトウェアをインストールする	172

仕様 173

基本仕様	174
外形寸法と質量の仕様	175
電気仕様	175
スキャナー電気仕様	175
ACアダプター電気仕様	175
環境仕様	175
FBスキャナー接続ユニットの仕様	176
対応OS	176
OSSライセンス	177

規格と規制 178

電源高調波	179
瞬時電圧低下	179
電波障害自主規制	179
著作権	179
複製が禁止されている印刷物	179

サービスとサポートのご案内 180

エプソンサービスパック	181
お問い合わせ前の確認事項	181
保証書について	181
補修用性能部品および消耗品の保有期間	181
保守サービスの受付窓口	182
保守サービスの種類	182
アフターサポート・サービスのご案内	183

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容	8
マークの意味	8
マニュアル記載の前提	8
OS表記	8

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

www.epson.jp/support/

- セットアップガイド（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご利用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはmacOS High Sierraでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版

- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版

Mac OS

本書では、「macOS Catalina」「macOS Mojave」「macOS High Sierra」「macOS Sierra」「OS X El Capitan」「OS X Yosemite」の総称として「Mac OS」を使用しています。

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害	11
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	11
本製品の使用限定	11
本製品の廃棄	11

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

本製品の特長

原稿のダメージを抑える原稿保護機能	13
センサー汚れのお知らせ機能	13
停止タイミングを選べる重送検知機能	13
原稿の自動判別で高画質スキャンが可能	14

原稿のダメージを抑える原稿保護機能

本製品には原稿保護機能が搭載されています。ステープラーで留めたままの原稿をスキャンしてしまったときなど、センサーで異常を感知すると読み込みを停止し、紙詰まりによる原稿の破損を防ぎます。

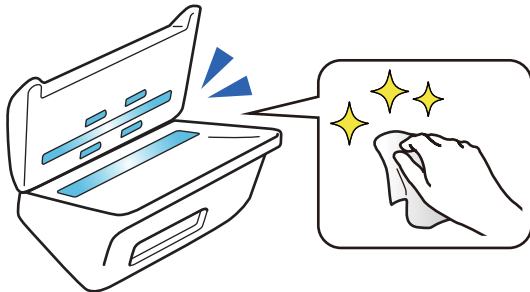


関連情報

➡ [「原稿保護機能を設定する」 129ページ](#)

センサー汚れのお知らせ機能

センサーに付いた汚れやホコリでスキャンした画像に筋が出てしまう前に、原稿の読み取りセンサーの汚れを自動で検出して、センサーの清掃を案内します。
センサーを清潔に保つことで、汚れによるスキャンの品質低下を防ぎます。



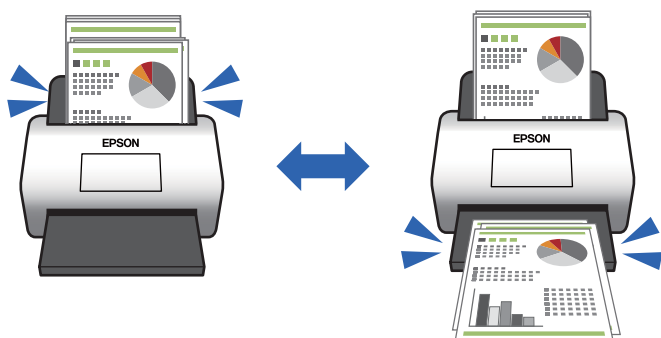
関連情報

➡ [「ガラス面汚れ検知機能を設定する」 128ページ](#)

停止タイミングを選べる重送検知機能

スキャン中に複数の原稿が重なったまま給紙されたときに、重送検知機能によりスキャンを停止します。重送を検知すると、瞬時にスキャンを停止するか、原稿を排出してから停止するかの2種類から選択できます。

例えば、用紙に伝票を貼付してスキャンする場合などに、「[原稿排出後]」を選択しておくで、重送を検知して原稿を排出後に停止しますが、そのまま継続してスキャンすることができます。



関連情報

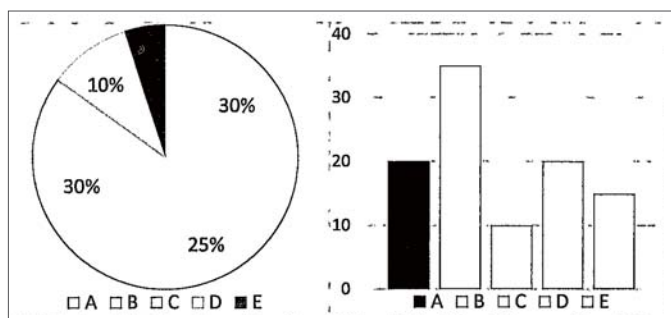
➔ [「重送検知時の動作を設定する」130ページ](#)

原稿の自動判別で高画質スキャンが可能

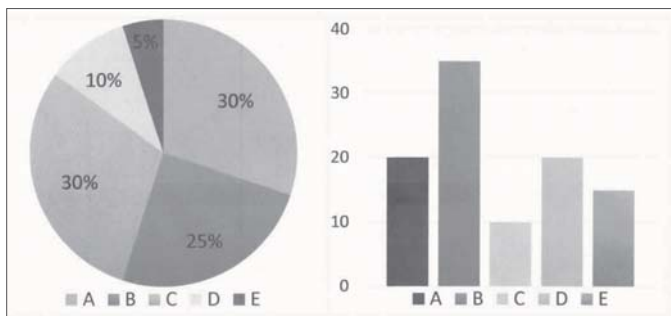
原稿と用途に合わせて、カラー/モノクロだけでなく、カラー/グレースケール自動判別も設定できます。

カラー/グレースケール自動判別に設定すると、図表などが含まれたモノクロ原稿をグレースケールで高画質スキャンができます。

カラー/モノクロ



カラー/グレースケール



関連情報

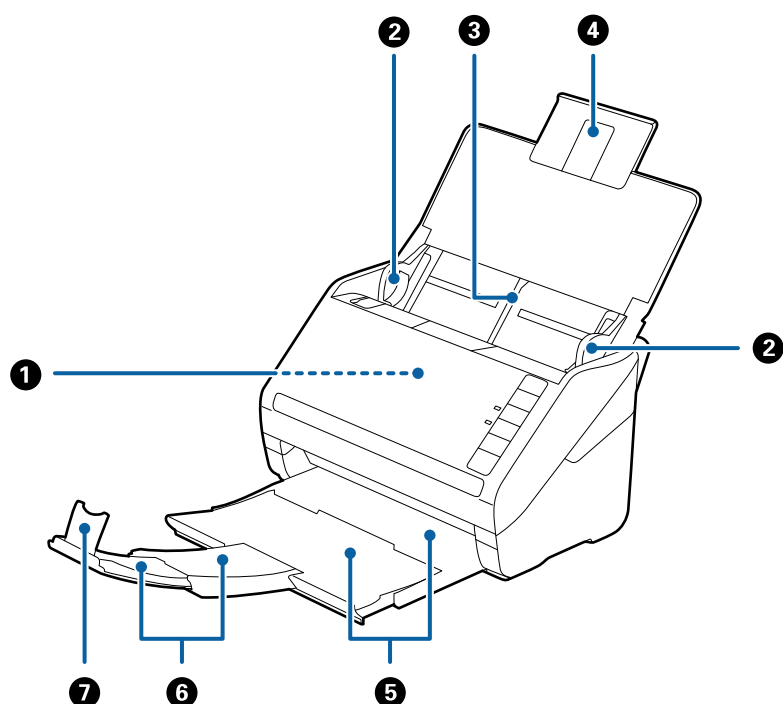
➔ [「スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2）」21ページ](#)

スキャナーの基本情報

各部の名称と働き	16
操作パネルのボタンとランプ	18
ソフトウェアの紹介	20
オプションと消耗品の紹介	23

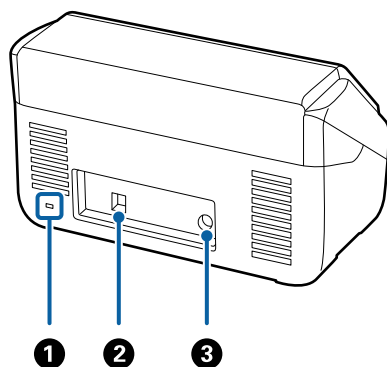
各部の名称と働き

前面



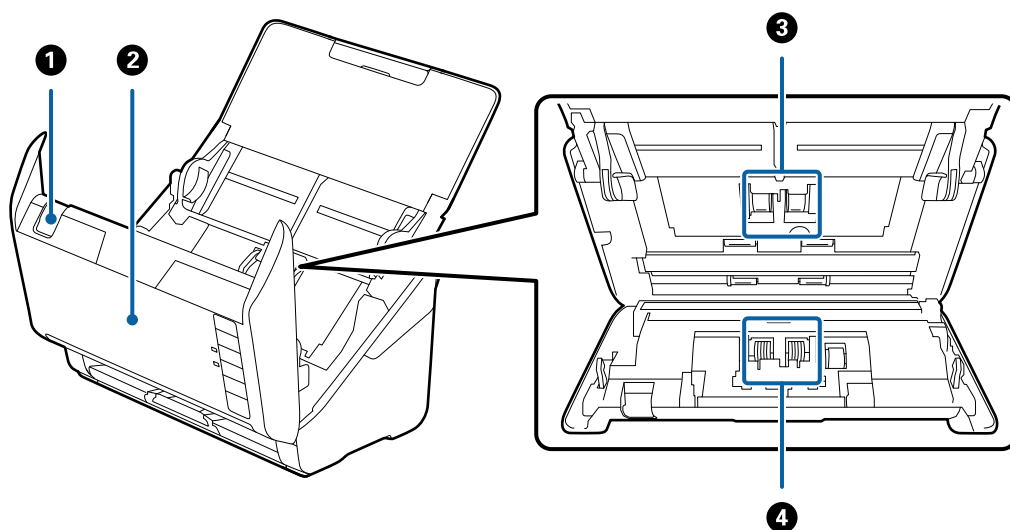
①	ADF（オートドキュメントフィーダー）	セットした原稿を自動で給紙する装置です。
②	原稿ガイド	原稿をまっすぐ給紙するためのガイドです。原稿の両端に合わせてください。
③	給紙トレイ	原稿をセットするところです。原稿がトレイからはみ出るときは、先端の原稿サポートを引き出してください。原稿の反りが抑えられて紙詰まりを防止できます。
④	原稿サポート	
⑤	排紙トレイ	排紙された原稿を保持します。原稿の長さによって拡張トレイを引き出してください。
⑥	拡張排紙トレイ	
⑦	ストッパー	排紙された原稿が排紙トレイから飛び出さないように受け止めます。原稿の長さによって位置を調整してください。

背面



①	セキュリティーロット	盗難を防止するセキュリティーロックを取り付けます。
②	USBポート	USBケーブルを接続します。
③	電源コネクタ	ACアダプターのプラグを接続します。

内部



①	カバー開閉レバー	レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。
②	スキャナーカバー	スキャナー内部のクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときに、カバー開閉レバーを引いて開けます。
③	給紙ローラー	原稿を給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。
④	分離ローラー	原稿を1枚ずつ分離して給紙するための部品です。給紙枚数が耐用枚数を超えると、交換が必要です。

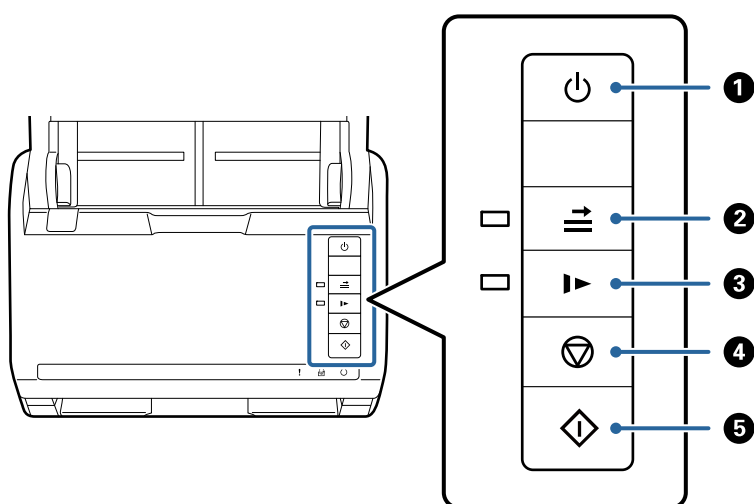
関連情報

➔ [「スキャナーの内部をクリーニングする」 145ページ](#)

➡ 「給紙ローラーキットを交換する」151ページ

操作パネルのボタンとランプ

ボタン



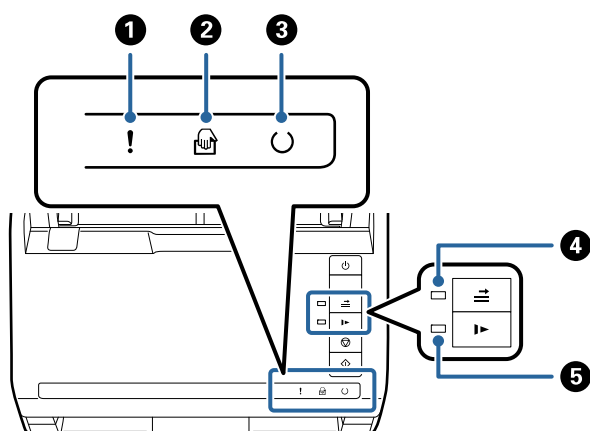
①		電源ボタン	電源を入れたり切ったりします。
②		重送検知スキップボタン	通常は、封筒やプラスチックカード、ラベルやステッカーを貼り付けた原稿などを給紙すると、原稿が重なっていると判断されて重送エラーになります。このような原稿は、ボタンを押してからスキャンすると、1回（1枚）だけエラーを回避できます。有効時はランプが点灯します。重送エラーが発生した場合は（エラーランプが点滅）、以下の手順でスキャンを再開してください。 1. スキャナーカバーを開けて、原稿を取り除きます。 2. スキャナーカバーを閉めて、ボタンを押します。 3. 原稿をセットし直します。 4. スタートボタンまたはソフトウェアのボタンで、スキャンを再開します。
③		低速モードボタン	給紙速度を落としてスキャンします。有効時はランプが点灯します。 以下のような場合にお使いください。 • 原稿が頻繁に詰まるとき • 薄手の原稿を給紙するとき
④		ストップボタン	• スキャンを中止します。 • 原稿待ち受けモードを終了します。

⑤		スタートボタン	- スキャンを開始します。 - スキャナー内部のクリーニング時に使います。
---	---	---------	--

関連情報

- ➔ 「プラスチックカードをセットする」 38ページ
- ➔ 「ラミネート加工されたカードをセットする」 41ページ
- ➔ 「封筒をセットする」 53ページ
- ➔ 「スキャナーの内部をクリーニングする」 145ページ

ランプ



①	!	エラーランプ	エラーが発生しています。詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。	
②		原稿待ち受けモードランプ	原稿待ち受けモード中です。給紙トレイに原稿をセットすると、自動的にスキャンが始まります。	
③		レディーランプ	点灯	使用できる状態です。
			点滅	スキャン中、スキャン待機中、処理動作中、スリープ状態です。
			消灯	電源が入っていないか、エラーが発生していて、使用できない状態です。
④		重送検知スキップランプ	重送検知スキップの有効時に点灯します。	
⑤		低速モードランプ	低速モード時に点灯します。	

関連情報

- ➔ 「ランプのエラー表示」 20ページ
- ➔ 「異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」 87ページ

ランプのエラー表示

スキャナーのエラー

表示	状況	対処方法
 点滅	原稿が詰まったか、重なって給紙されました。	スキャナーカバーを開けて、詰まっている原稿を取り除きます。スキャナーカバーを閉めると、エラーが解除されます。その後、原稿をセットし直してください。
 点灯	スキャナーカバーが開いています。	スキャナーカバーを閉めてください。
 高速点滅  高速点滅	致命的なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、販売店にお問い合わせください。
 点灯  点灯  消灯  点灯  点灯	ファームウェアのアップデート (更新) に失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとスキャナーをUSB接続します (リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません)。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

関連情報

➡ [「詰まった原稿を取り除く」163ページ](#)

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのウェブサイトからインストールできます。

書類をスキャンするソフトウェア (Document Capture Pro / Document Capture)

Document Capture Pro*は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化できるソフトウェアです。

スキャン - 保存 - 送信の一連の動作を、「ジョブ」としてソフトウェアに登録できます。事前に、一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。スキャナーの操作パネルのボタンにジョブを割り当てておくことで、スタートボタンを押すだけでジョブを開始することができます。

詳しい使い方は、Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) のヘルプをご覧ください。

*Windowsでの名称です。Mac OSでの名称は「Document Capture」です。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。

スキャナーを制御するソフトウェア（Epson Scan 2）

Epson Scan 2は、スキャナーを制御するソフトウェア（スキャナードライバー）です。画像のサイズや解像度の設定、画質などを調整してスキャンできます。TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。詳しい使い方はEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

ソフトウェアやファームウェアを更新するソフトウェア（EPSON Software Updater）

EPSON Software Updaterはインターネット上で、新しいソフトウェアをインストールしたり、ファームウェアやマニュアルを更新したりするソフトウェアです。定期的に更新情報を確認したい場合は、EPSON Software Updaterの自動更新設定で、更新を確認する間隔を設定することができます。

Windowsでの起動方法

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] - [Epson Software] - [Epson Software Updater]の順に選択します。

Mac OSでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

ネットワーク上のデバイスを管理するソフトウェア（Epson Device Admin）

Epson Device Adminは、ネットワーク上のデバイスの管理を行う多機能なアプリケーションソフトです。以下のような機能があります。

- セグメントを越えて1台から2000台のプリンターやスキャナーの監視、管理
- 消耗品やステータスの詳細なレポート機能
- ファームアップデート機能
- デバイスのネットワークへの導入
- 複数デバイスへの同じ設定値の適用

Epson Device Adminはエプソンのウェブサイトからダウンロードしてください。詳細はEpson Device Adminのヘルプをご覧ください。



- コンピューターにEpson Device USB Agentをインストールする必要があります。
- FBスキャナー接続ユニット使用時は、DS-531のみ管理できます。

ドライバーパッケージを作成するソフトウェア (EpsonNet SetupManager)

EpsonNet SetupManagerはスキャナードライバーなどを一括してインストールするためのパッケージを作成するソフトウェアです。このソフトウェアを使って、管理者は1つのソフトウェアパッケージを作成し、グループ中に配布することができます。

詳細はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/

やさしく名刺ファイリングエントリー

やさしく名刺ファイリングエントリーは、エヌジェーケー社製の名刺管理ソフトウェアです。スキャンした名刺の社名や住所、名前、メールアドレスなどを文字認識し、テキストデータに変換して付属のデータベースで管理できます。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

オプションと消耗品の紹介

キャリアシートの型番

不規則な形の原稿や、傷が付きやすい写真などの原稿をスキャンするときに、キャリアシートに挟んで給紙します。また、A4サイズより大きい原稿も、半分に折ってキャリアシートに挟んで給紙すればスキャンできます。

品名	型番 *1	耐久回数
キャリアシート	DSCST2	3,000回*2

*1 指定の型番以外のキャリアシートは使用できません。

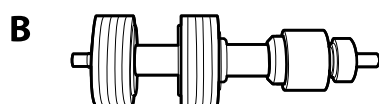
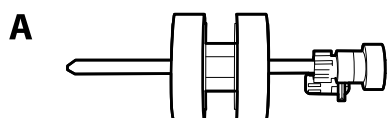
*2 交換周期の目安です。傷の付いたキャリアシートは使用しないでください。

関連情報

- ➡ [「セットできる原稿の基本仕様」26ページ](#)
- ➡ [「大判原稿をセットする」44ページ](#)
- ➡ [「不定形の原稿をセットする」47ページ](#)
- ➡ [「写真をセットする」50ページ](#)

給紙ローラーキットの型番

スキャン枚数が耐用枚数を超えたときに交換する部品（給紙ローラーと分離ローラー）です。現在のスキャン枚数は、Epson Scan 2ユーティリティで確認できます。



A：給紙ローラー、B：分離ローラー

品名	型番	耐用枚数
給紙ローラーキット	DSA4RKIT4	200,000*

* 弊社の試験原稿用紙を連続してスキャンした場合の数値であり、交換周期の目安です。紙粉の多く出る用紙や表面がざらざらした用紙では耐用枚数が少なくなるなど、お使いの用紙の種類によって交換周期は異なります。

関連情報

- ➡ [「給紙ローラーキットを交換する」151ページ](#)
- ➡ [「ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセットする」155ページ](#)

クリーニングキットの型番

スキャナーの内部をクリーニングするときに使用します。クリーナーとクリーニングクロスの設定です。

品名	型番
クリーニングキット	DSCLKIT1

関連情報

- ➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

FBスキャナー接続ユニットの型番

本製品（シートフィードスキャナー）とフラットベッドスキャナー（FBスキャナー）を合体して、1台のスキャナーとして使用するためのユニットです。ADFで給紙できない厚紙や冊子などのスキャンが可能になります。

品名	型番
FBスキャナー接続ユニット *	DS53FBDock
フラットベッドスキャナー	GT-S660/GT-S650

* Windowsのみ

セットできる原稿とセット方法

原稿の仕様	26
原稿のセット方法	30

原稿の仕様

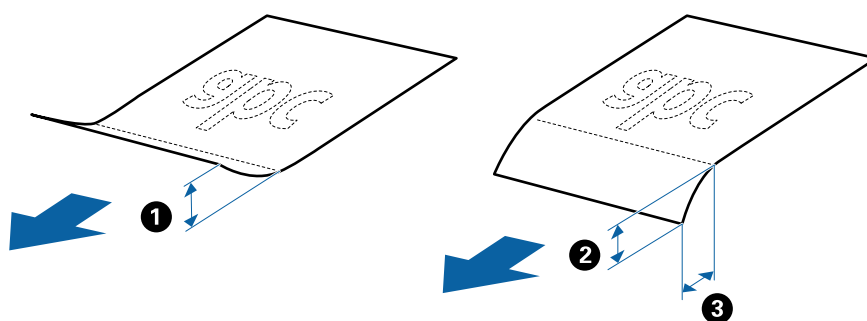
ADFからスキャンできる原稿の仕様を説明します。

セットできる原稿の基本仕様

原稿の種類	厚さ	サイズ
普通紙 上質紙 再生紙 ハガキ 名刺 封筒 プラスチックカード (ISO7810 ID-1 タイプ準拠、エンボス加工品を含む) ラミネート加工されたカード 感熱紙	27～413 g/m ² A8サイズ以下：127～413 g/m ² プラスチックカード：1.24 mm以下 (エンボス加工部を含む) ラミネート加工されたカード：0.8 mm以下	最大：215.9×6,096.0 mm 最小：50.8×50.8 mm セットできるサイズは原稿の種類とスキャンする解像度によって変わります。

参考

- 原稿の先端は平らであること
- 原稿の先端のカールは以下の条件を満たしていること
 - ① は3 mm以下。
 - ② が③以下の場合、② は1 mm以下。② が1 mmより大きい場合、③ は②の10倍以上。



- ADFにセットできる原稿であっても、紙の特性や品質などによってはADFから給紙できないことがあります。また、スキャン品質に影響を及ぼすこともあります。

セットできる定形サイズの内稿

セットできる定形サイズの内稿は以下の通りです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能な総厚、枚数 *
A4	210×297 mm	27～413 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：6 mmまで。 80 g/m ² ：50枚 90 g/m ² ：43枚 104 g/m ² ：37枚 127 g/m ² ：31枚 157 g/m ² ：25枚 209 g/m ² ：19枚 256 g/m ² ：15枚 413 g/m ² ：9枚 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
リーガル	215.9×355.6 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
B6	128×182 mm			
A6	105×148 mm			
A8	52×74 mm	127～413 g/m ²		総厚：6 mmまで。 15枚
名刺	55×89 mm	210 g/m ²		
ハガキ	100×148 mm	190 g/m ²	普通紙 インクジェット紙 インクジェット写真用	総厚：6 mmまで。 20枚

* スキャン中に総厚までの原稿を補充できます。

セットできる長尺紙

セットできる長尺紙（垂れ幕や横断幕などの帯状の原稿）は以下の通りです。

サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
最大幅215.9 mm 最大長6,096.0 mm*	50～130 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

* スキャン解像度別の最大長は以下の通りです。

- 50～200 dpi：6,096.0 mm
- 201～300 dpi：5,461.0 mm
- 301～600 dpi：1,346.0 mm

セットできるプラスチックカード

セットできるプラスチックカードは以下の通りです。

サイズ	エンボス加工	厚さ	セット可能枚数	セット方向
ISO7810 ID-1 タイプ準拠 54.0×85.6 mm	あり	1.24 mm以下	1枚	横方向
	なし	0.76 mm～1.1 mm*	5枚	
		0.76 mm未満	5枚	

*解像度を300 dpi以下で、[低速モード] モードを無効にしているときのみ、スキャンできます。

セットできるラミネート加工されたカード

セットできるラミネート加工されたカードは以下の通りです。

サイズ	厚さ	セット可能枚数
120.0×150.0 mm以下	0.8 mm以下	1枚

キャリアシートを使ってスキャンする原稿

キャリアシート（別売品）は原稿を挟んでスキャンするためのシートです。A4またはレターサイズより大きい原稿、傷つけたくない重要書類や写真、薄紙、不規則な形の原稿などをスキャンするときに使います。

キャリアシートにセットしてスキャンする原稿は以下の通りです。

原稿の種類	サイズ	厚さ	セット可能キャリアシート枚数
スキャナーに直接セットできない原稿	A3*1 A4 B4*1 レター リーガル*1 B5 A5 B6 A6 A8 ユーザー定義サイズ： - 幅：431.8 mmまで*2 - 長さ：297 mmまで*3	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)	5枚

*1 二つ折りにしてセット

*2 幅が215.9 mmを超える原稿は二つ折りにしてセット

*3 長さが297 mmに近い原稿は、先端をキャリアシートの奥までしっかり差し込んでください。ソフトウェアの[原稿サイズ]で[自動検知]を選択したときに、キャリアシート全長をスキャンしてしまうことがあります。

関連情報

➡ [「キャリアシートの型番」23ページ](#)

セットできる封筒

セットできる封筒は以下の通りです。

規格	サイズ	厚さ	セット可能枚数
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下	5枚
長形4号	90×205 mm		
洋形2号	114×162 mm		
洋形4号	105×235 mm		
洋形7号	92×165 mm		

注意が必要な原稿

以下の原稿はうまくスキャンできないことがあります。

- 表面に凹凸のある原稿
- しわや折り目のある原稿
- ミシン目のある原稿
- ラベルやシールが貼られた原稿
- ノーカーボン紙
- カールした原稿
- コート紙

参考

- ノーカーボン紙にはスキャナー内部のローラーの性能を損なうような化学物質が含まれています。頻繁に原稿が詰まる場合は、給紙ローラーや分離ローラーをクリーニングしてください。
- しわのある原稿は、低速モードでスキャンするか、しわを伸ばしてからスキャンすることをお勧めします。
- 破れやすい、またはしわの寄りやすい紙質の原稿は、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。
- 重送と誤認識されてしまう原稿は、（重送検知スキップ）ボタンを押してからスキャンするか、Epson Scan 2の画面で「基本設定」タブの「重送検知」で「なし」を選択してからスキャンしてください。
Document Capture Proをお使いのときは、「スキャン設定」画面で「詳細設定」ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。
- ラベルやシールはしっかり貼り付けられていて、のりがはみ出していないことを確認してください。
- カールした原稿は、カールを伸ばして平らにしてからスキャンしてください。

関連情報

➡ [「スキャナーの基本情報」15ページ](#)

➡ [「メンテナンス」144ページ](#)

スキャンできない原稿

以下の原稿はスキャンしないでください。

- 写真
- 綴じられた原稿（製本物）
- 通帳
- パスポート
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿
- のりが付いた原稿
- 裂けている原稿
- ひどいしわのある原稿やカールした原稿
- OHPシートなどの透明な原稿
- 裏カーボンのある原稿
- インクが乾いていない原稿
- 付箋紙が貼られた原稿

参考

- 貴重な作品や写真、重要な書類など、傷つけたり汚したりしてはいけない原稿は、直接スキャナーにセットしないでください。原稿にしわがでたり、原稿が破損したりすることがあります。そのような原稿は、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。
- 裂け目やひどいしわがある、またはひどくカールしている原稿も、キャリアシート（別売品）を使ってスキャンしてください。
- オプションのFBスキャナー接続ユニットを使用すると、原稿台を使うことで、冊子や破れてしまった原稿をスキャンできます。

関連情報

➡ [「写真原稿」49ページ](#)

原稿のセット方法

定形サイズの原稿

セットできる定形サイズの原稿

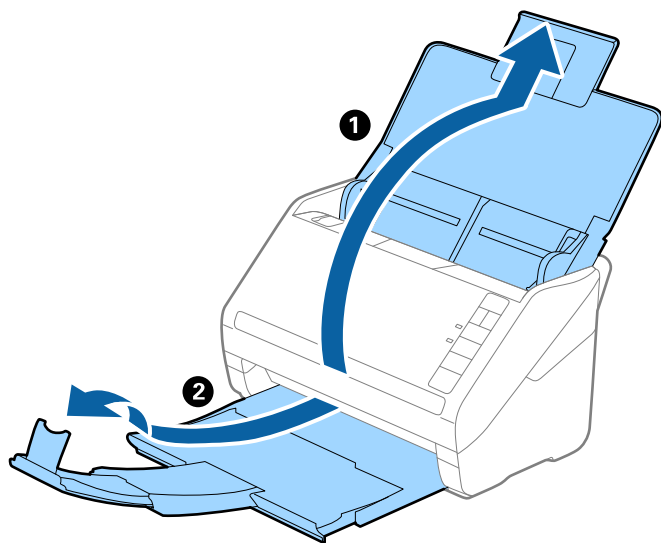
セットできる定形サイズの原稿は以下の通りです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能な総厚、枚数 *
A4	210×297 mm	27～413 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：6 mmまで。 80 g/m ² ：50枚 90 g/m ² ：43枚 104 g/m ² ：37枚 127 g/m ² ：31枚 157 g/m ² ：25枚 209 g/m ² ：19枚 256 g/m ² ：15枚 413 g/m ² ：9枚 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
リーガル	215.9×355.6 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
B6	128×182 mm			
A6	105×148 mm			
A8	52×74 mm	127～413 g/m ²		総厚：6 mmまで。 15枚
名刺	55×89 mm	210 g/m ²		
ハガキ	100×148 mm	190 g/m ²	普通紙 インクジェット紙 インクジェット写真用	総厚：6 mmまで。 20枚

* スキャン中に総厚までの原稿を補充できます。

定形サイズの原稿をセットする

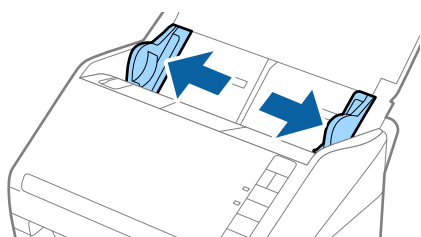
1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



参考

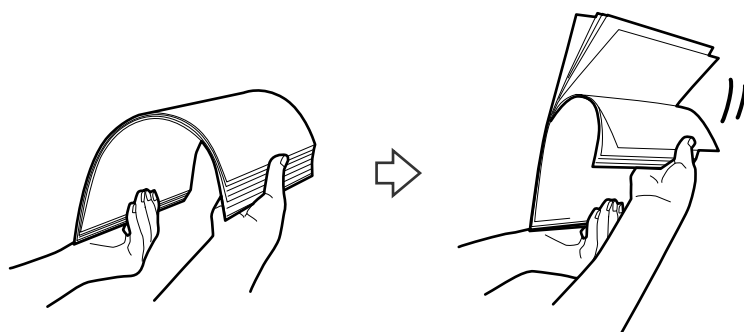
- A4サイズ以上の原稿をスキャンするときは、拡張排紙トレイを引き出してください。
- 排出された原稿がきちんと積み重なるように、排紙トレイと拡張排紙トレイを原稿の長さより多少長めに引き出して、ストッパーを起こしてください。
- ストッパーを拡張排紙トレイ上で前後に動かし、スキャンする原稿の長さに合わせてください。
- 厚い原稿が跳ねて排紙トレイから飛び出してしまう場合には、排紙トレイを使わず、スキャナーが置かれている台の上に直接排出させてください。
- それでも、排出された原稿が台の表面に当たってスキャン画像に影響が出る場合には、スキャナーを台の手前の端に移動し、排出された原稿を直接受け取るようにしてください。

2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。

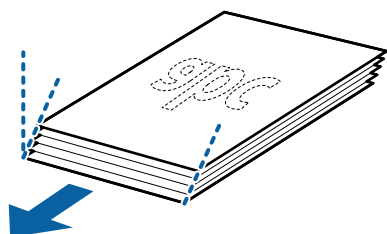


3. 原稿をさばきます。

原稿の両端を持って数回さばいてください。

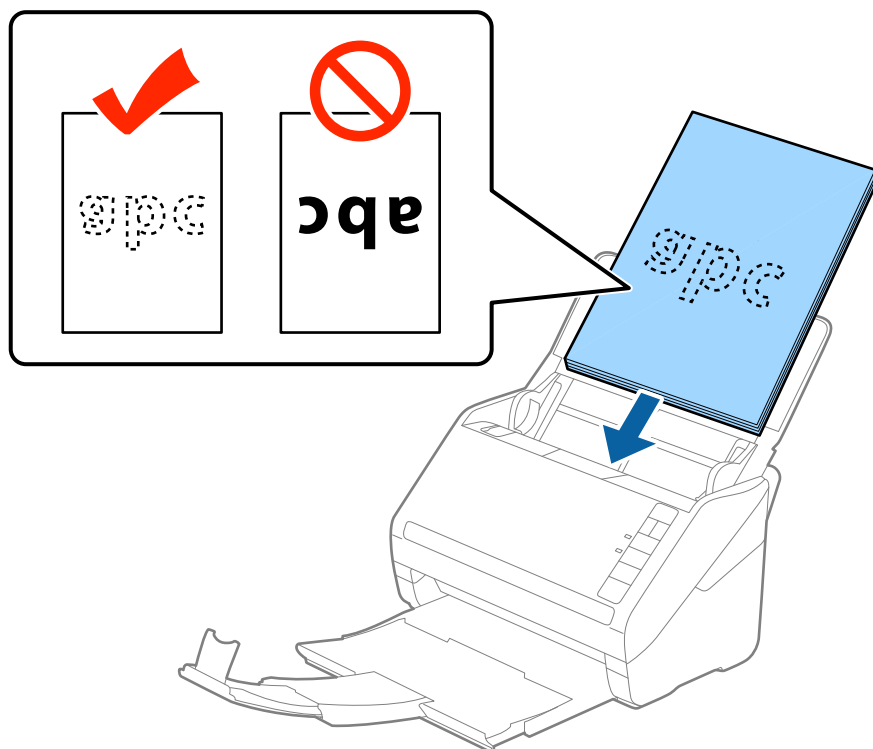


4. 原稿の端を揃えてから、スキャンする面を伏せて、少し斜めにずらして角度を付けます。

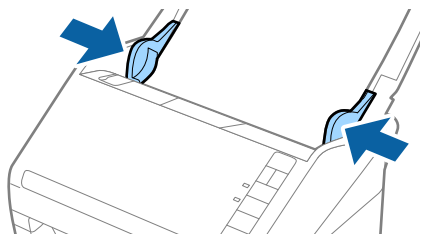


5. 原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。

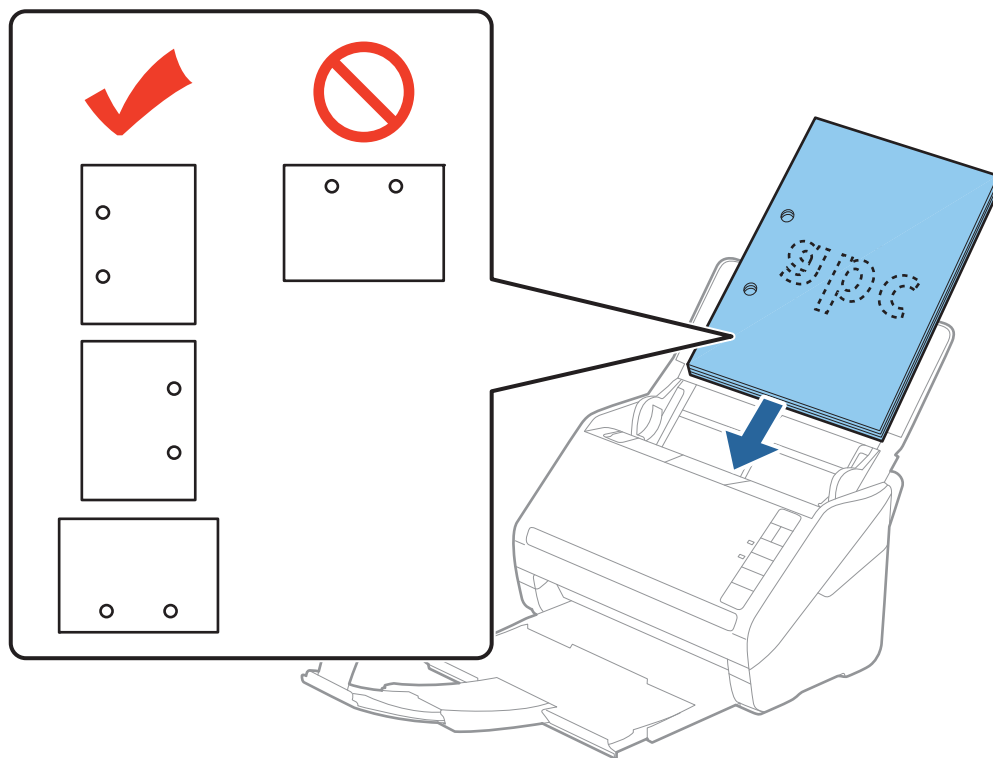


6. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。

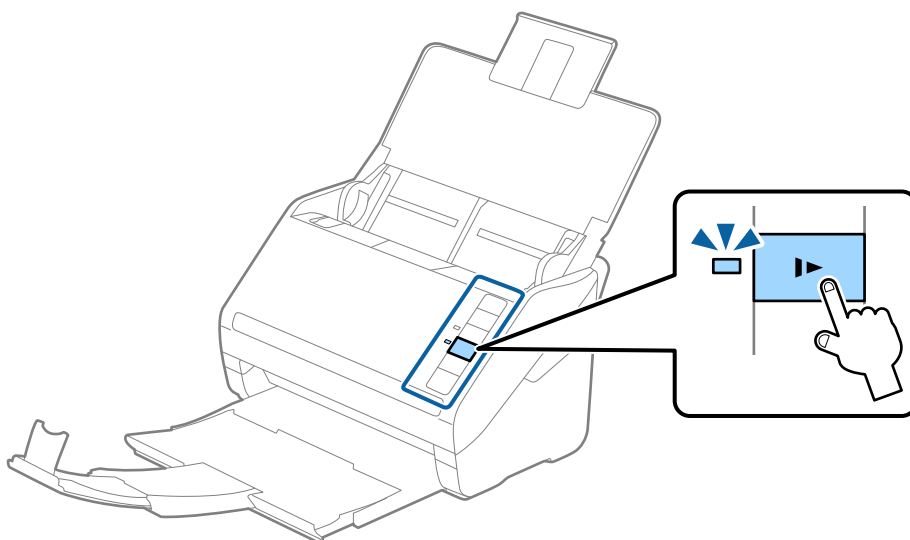


参考

- ルーズリーフ用紙などのパンチ穴のある原稿は、穴の位置が左右か下側になるようにセットします。原稿幅の中心から左右15mmの範囲（30mm幅）に、穴がないようにセットしてください。ただし、原稿の先端から30mmの範囲に穴があっても構いません。パンチ穴の周りにバリや反りがないことを確認してください。



- しわのある原稿をスキャンしていて、頻繁に紙詰まりや原稿が重なって給紙されるときは、▶▶（低速モード）ボタンを押して給紙する速度を遅くすると、状況が改善できることがあります。▶▶（低速モード）ボタンを1回押すと給紙速度が遅くなり、もう1回押すと元の速度に戻ります。



長尺紙

セットできる長尺紙

セットできる長尺紙（垂れ幕や横断幕などの帯状の原稿）は以下の通りです。

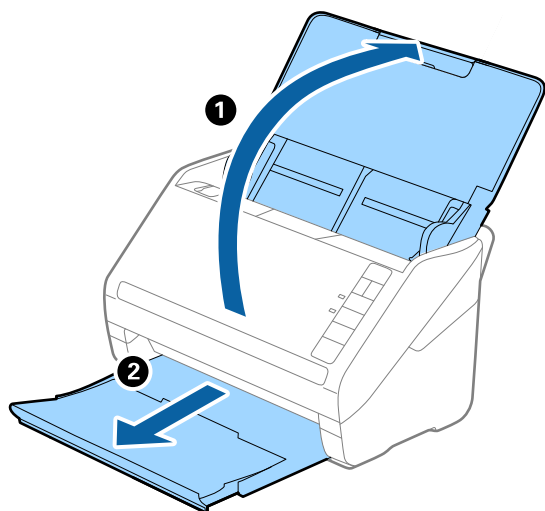
サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
最大幅215.9 mm 最大長6,096.0 mm*	50～130 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

* スキャン解像度別の最大長は以下の通りです。

- 50～200 dpi : 6,096.0 mm
- 201～300 dpi : 5,461.0 mm
- 301～600 dpi : 1,346.0 mm

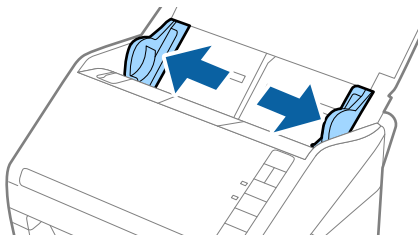
長尺紙をセットする

1. 給紙トレイを開けて、排紙トレイを引き出します。

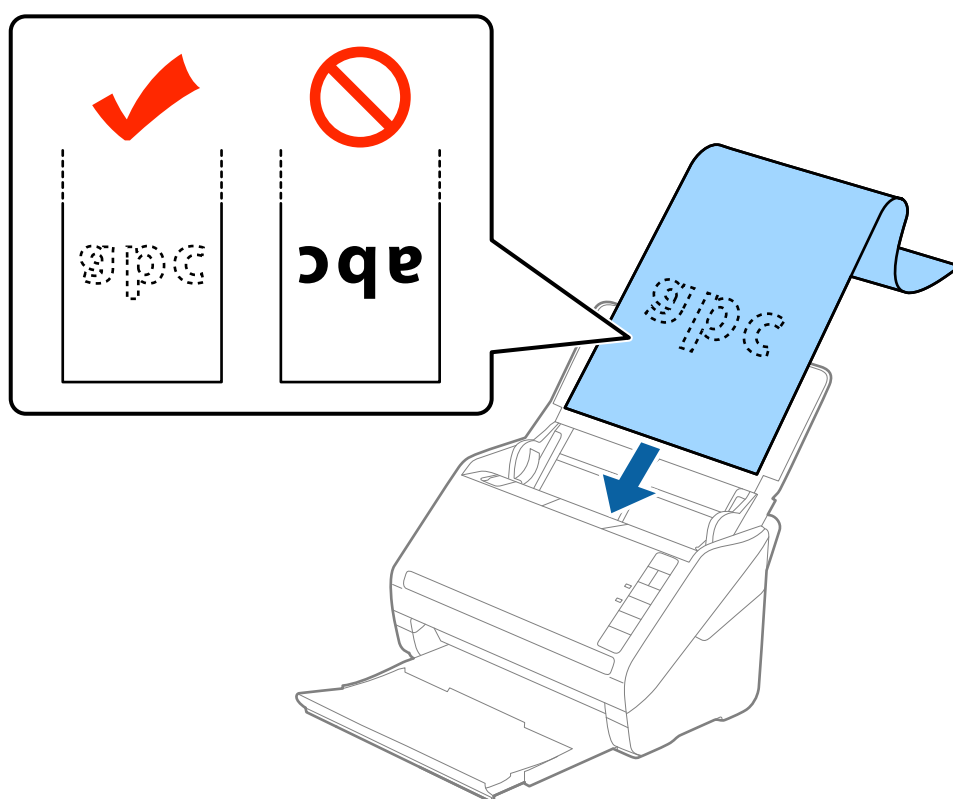


参考 原稿サポートや拡張排紙トレイは引き出さず、ストッパーも起こさないでください。

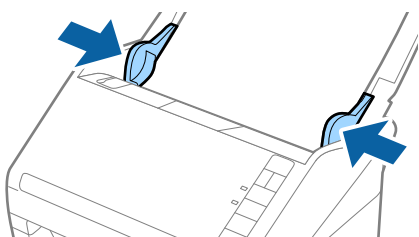
2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



3. 原稿のスキャンする面を伏せて、先端をADFに向けてまっすぐにセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。

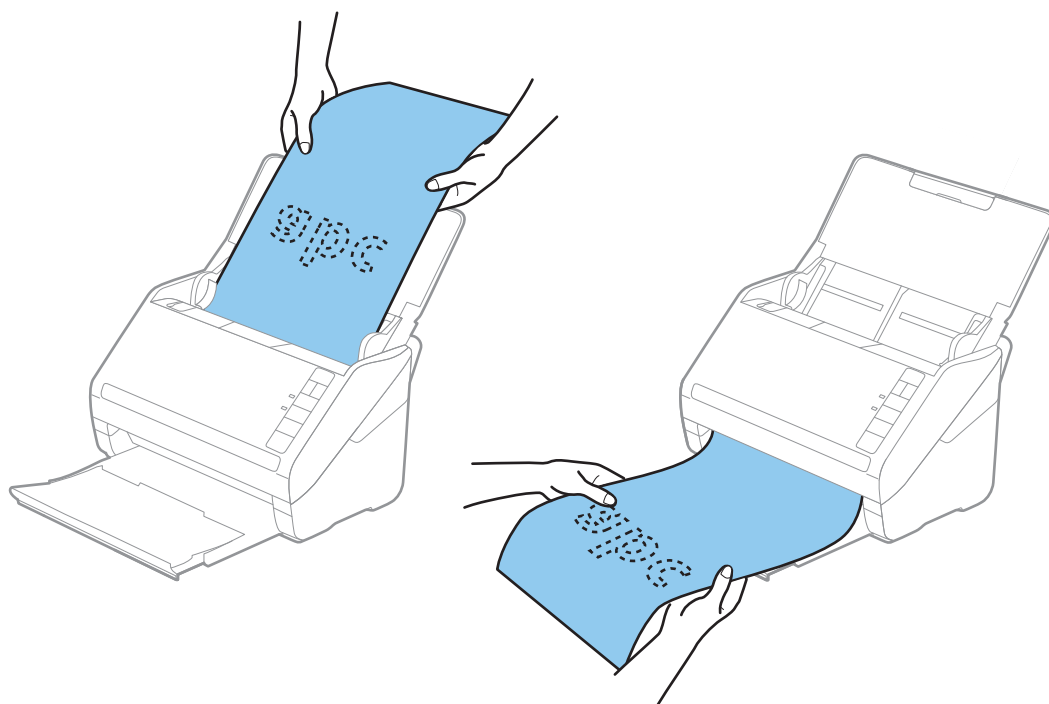


4. 原稿ガイドと長尺紙の間に隙間がないように、原稿ガイドを長尺紙にぴったり合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考

- スキャン解像度別の最大長は以下の通りです。
 - ・ 50 ～ 200 dpi : 6,096.0 mm
 - ・ 201 ～ 300 dpi : 5,461.0 mm
 - ・ 301 ～ 600 dpi : 1,346.0 mm
- Epson Scan 2の画面で原稿サイズを指定する必要があります。
Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で[詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。
Epson Scan 2でのサイズの指定方法は3通りあり、長さが3,048 mm以下の場合は、サイズを自動で検知する[自動検知 (長尺)] が選択できます。
長さが3,048 mmを超える場合は、[ユーザー定義サイズ] を選択して長さ と 幅 を指定します。長さが5,461 mm以下の場合は、長さだけ自動で判別する[原稿の長さに合わせる] が選択できます。5,461 mmより長い原稿の場合は、長さ と 幅 の両方を指定します。
- 長尺紙のスキャン時は、品質確保のため自動的にスキャン速度が低下します。
- 長尺紙のスキャン時は、長尺紙がADFから抜け落ちたり、排紙トレイにたまって詰まったり落下したりしないように、両端を手で支えてください。



関連情報

➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

プラスチックカード

セットできるプラスチックカード

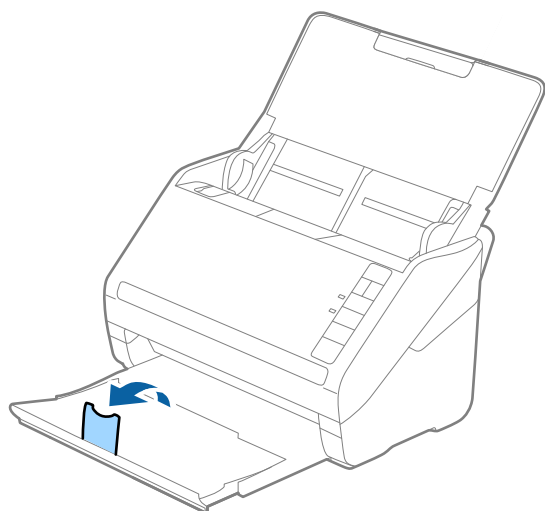
セットできるプラスチックカードは以下の通りです。

サイズ	エンボス加工	厚さ	セット可能枚数	セット方向
ISO7810 ID-1 タイ 準拠 54.0×85.6 mm	あり	1.24 mm以下	1枚	横方向
	なし	0.76 mm～1.1 mm*	5枚	
		0.76 mm未満	5枚	

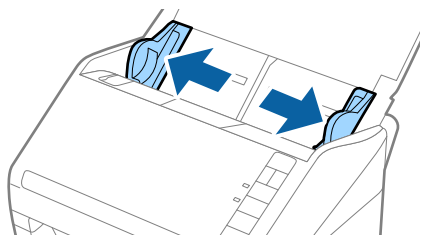
*解像度を300 dpi以下で、[低速モード] モードを無効にしているときのみ、スキャンできます。

プラスチックカードをセットする

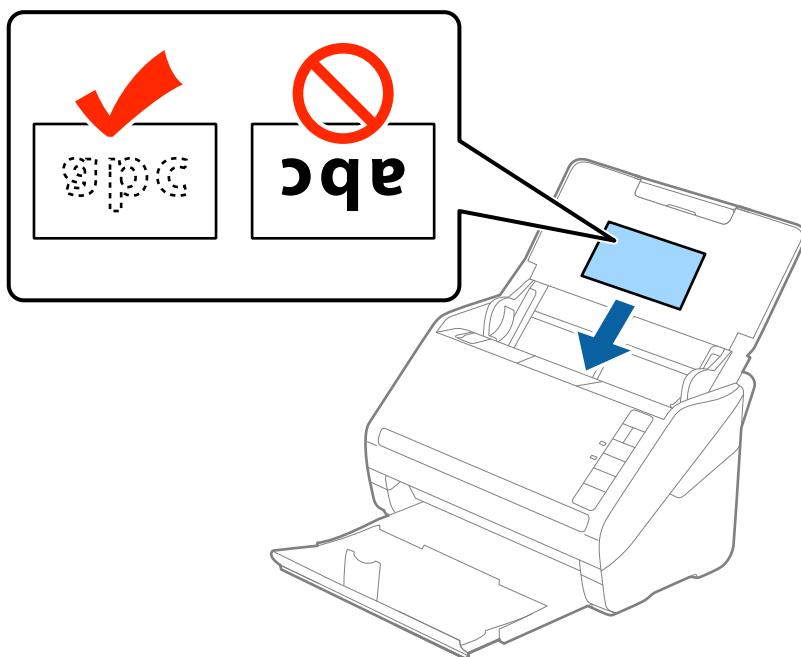
1. 給紙トレイを開け、排紙トレイを引き出してストッパーを起こします。



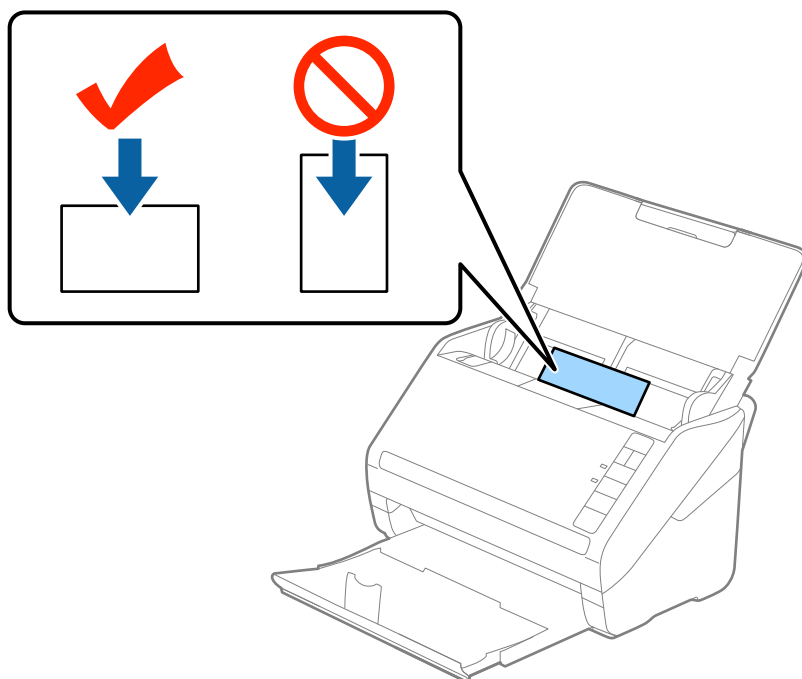
2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



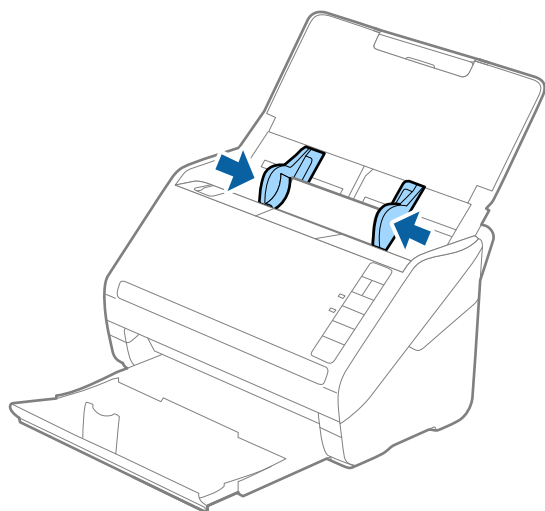
3. カードのスキャンする面を伏せて、上端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



！重要 プラスチックカードは縦長方向にセットしないでください。



4. 原稿ガイドをカードに合わせます。



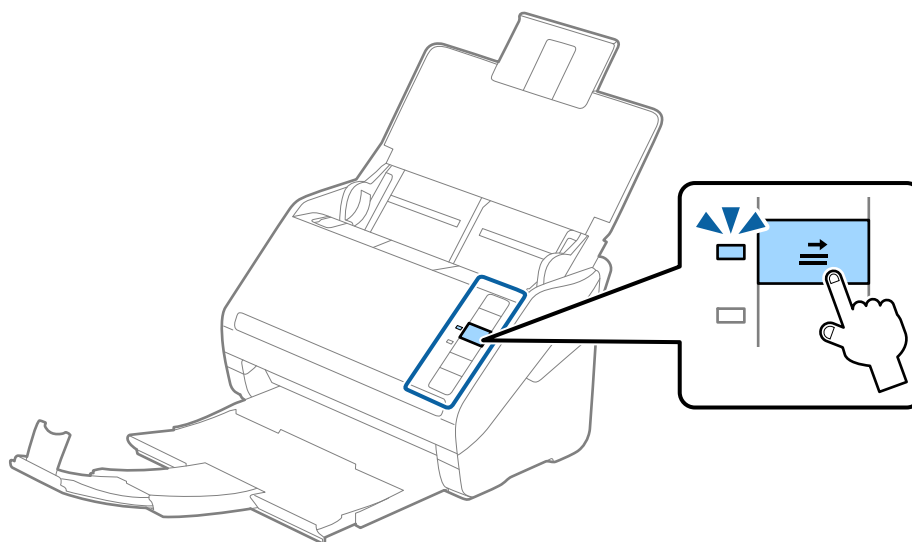
参考

プラスチックカードをスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。

Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で [詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。

Epson Scan 2の [基本設定] タブの [原稿サイズ] で [プラスチックカード] を選択するか、[重送検知] で [なし] を選択してください。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

もし、Epson Scan 2で [重送検知] を無効にせず重送エラーになったときは、ADFからカードを取り出してセットし直し、 (重送検知スキップ) ボタンを押して、[重送検知] を次のスキャンだけ無効にしてからスキャンしてください。 (重送検知スキップ) ボタンは1枚分のスキャンだけ [重送検知] を無効にできます。



関連情報

➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

ラミネート加工されたカード

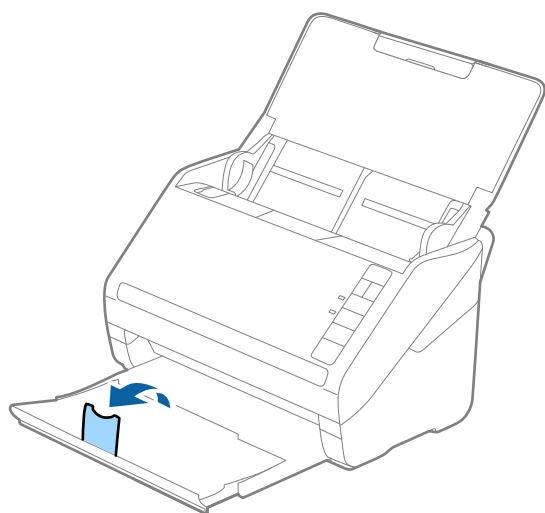
セットできるラミネート加工されたカード

セットできるラミネート加工されたカードは以下の通りです。

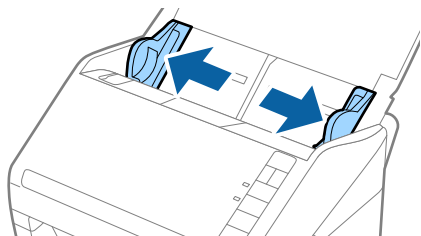
サイズ	厚さ	セット可能枚数
120.0×150.0 mm以下	0.8 mm以下	1枚

ラミネート加工されたカードをセットする

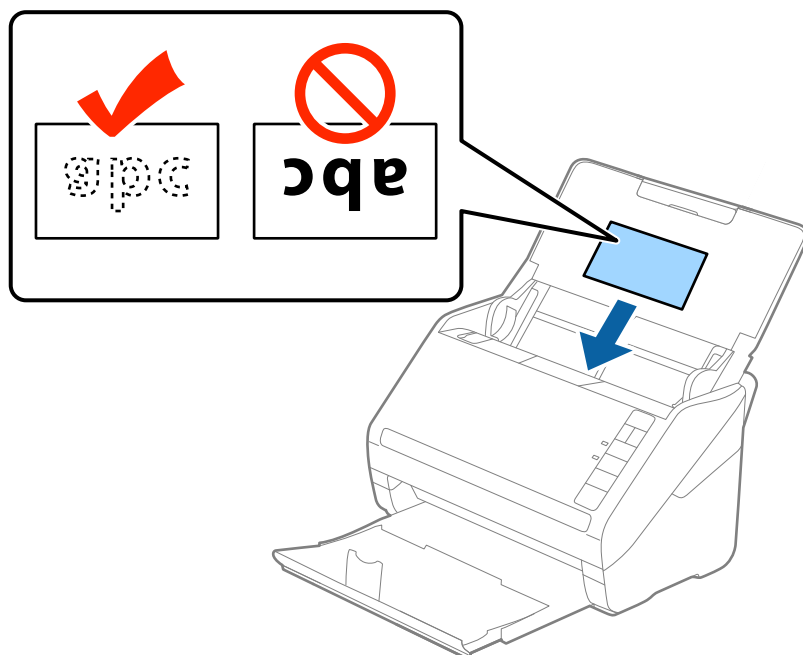
1. 給紙トレイを開け、排紙トレイを引き出してストッパーを起こします。



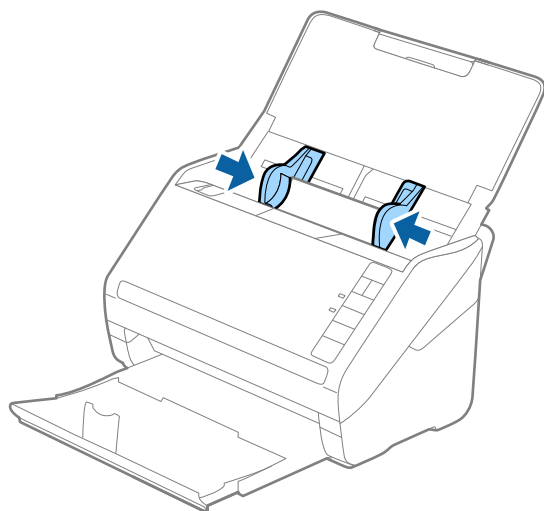
2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



3. カードのスキャンする面を伏せて、上端をADFに向けてセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



4. 原稿ガイドをカードに合わせます。



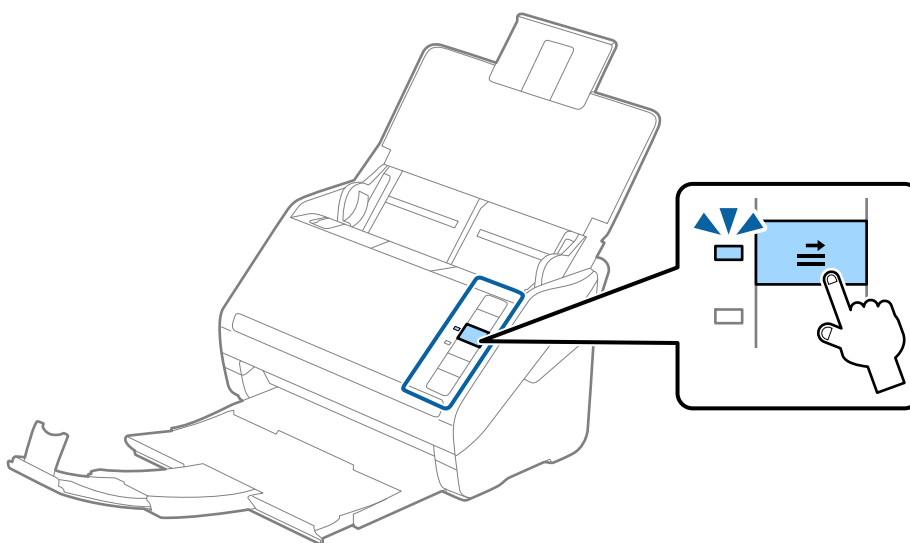
参考

ラミネート加工されたカードをスキャンするときは、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。

Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で [詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。

- ラミネート加工されたカードのスキャン時は、Epson Scan 2の [基本設定] タブの [設定] 画面で、[ラミネートカード優先] を選択して、自動サイズ検知の精度を上げます。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- Epson Scan 2の [基本設定] タブで、[重送検知] を [なし] にしてください。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。

もし、Epson Scan 2で [重送検知] を無効にせず重送エラーになったときは、ADFからカードを取り出してセットし直し、 (重送検知スキップ) ボタンを押して、[重送検知] を次のスキャンだけ無効にしてからスキャンしてください。 (重送検知スキップ) ボタンは1枚分のスキャンだけ [重送検知] を無効にできます。



関連情報

➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

大判原稿

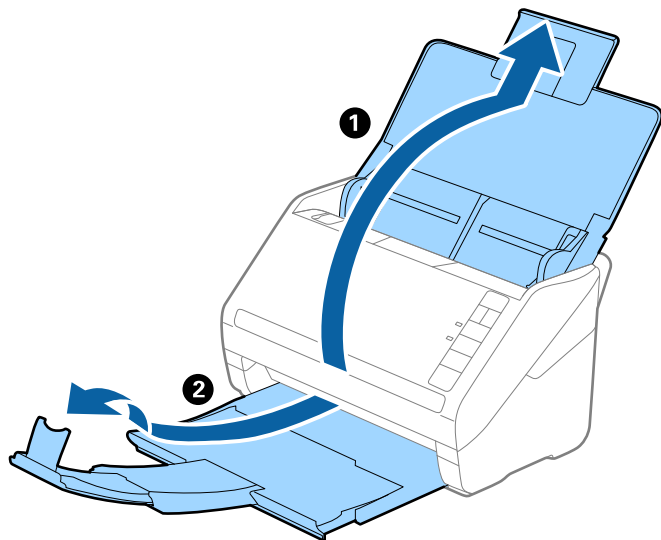
セットできる大判原稿

A4サイズより大きいA3やB4サイズの前稿は、二つ折りにしてキャリアシート（別売品）に挟んでスキャンします。

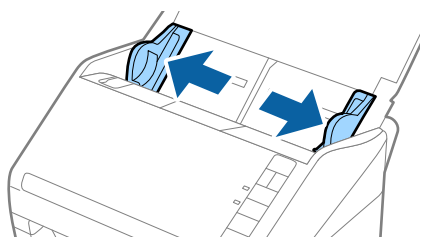
サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能キャリアシート枚数
A3まで	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)	普通紙 上質紙 再生紙	5枚

大判原稿をセットする

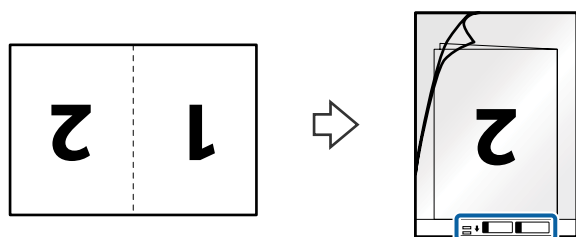
1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。

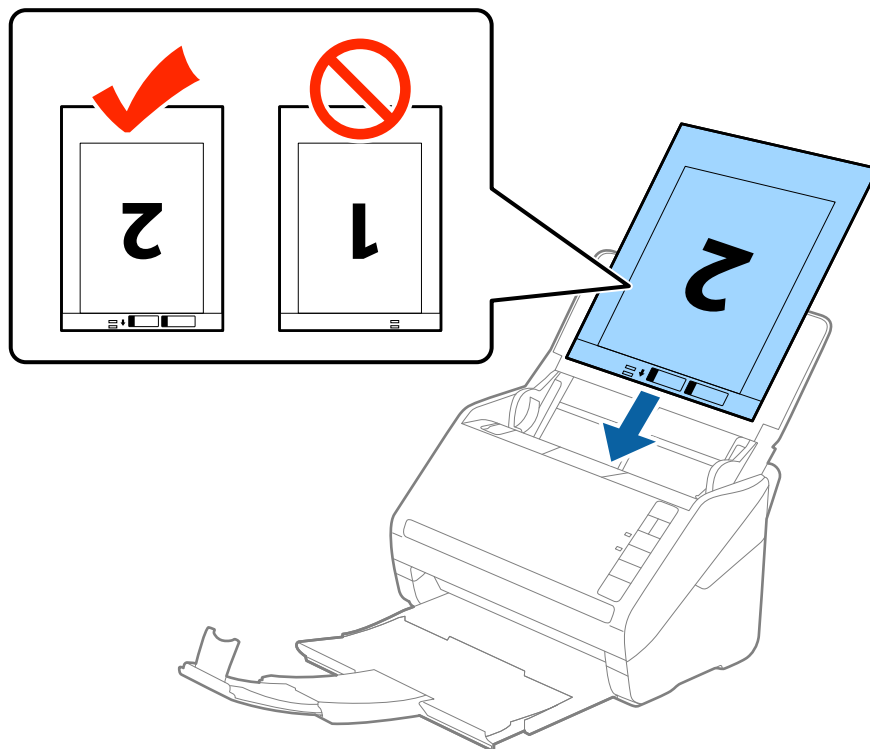


3. 原稿のスキャンする面が外側になるように二つ折りにします。キャリアシート の先端に絵がある面に、原稿の「2」の面を向けて挟みます。

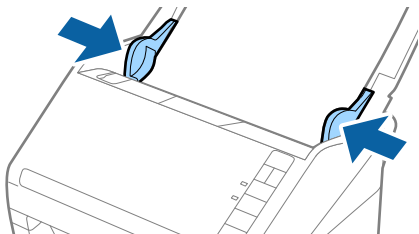


4. キャリアシートの先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。

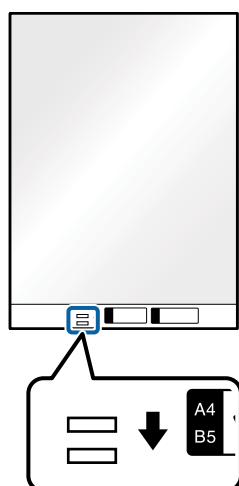


5. 原稿ガイドを、キャリアシートに隙間なく合わせます。隙間があるとキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。



参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- 両面をスキャンして貼り合わせた画像にするには、Epson Scan 2の〔読み取り面〕で〔両面〕を選択し、〔貼り合わせ〕で〔左右〕を選択します。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- キャリアシートのスキャン時に、Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択すると、自動で〔書類の傾き補正〕の〔給紙時の傾き〕が適用されます。
- 長さが297mmに近い原稿は、先端をキャリアシートの奥までしっかり差し込んでください。Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択したときに、キャリアシート全長をスキャンしてしまうことがあります。
- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。キャリアシートは先端の2つの四角い穴により検知されます。キャリアシートの穴を塞いだり汚したりしないでください。



関連情報

- ➡ [「キャリアシートの型番」 23ページ](#)
- ➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

不定形の原稿

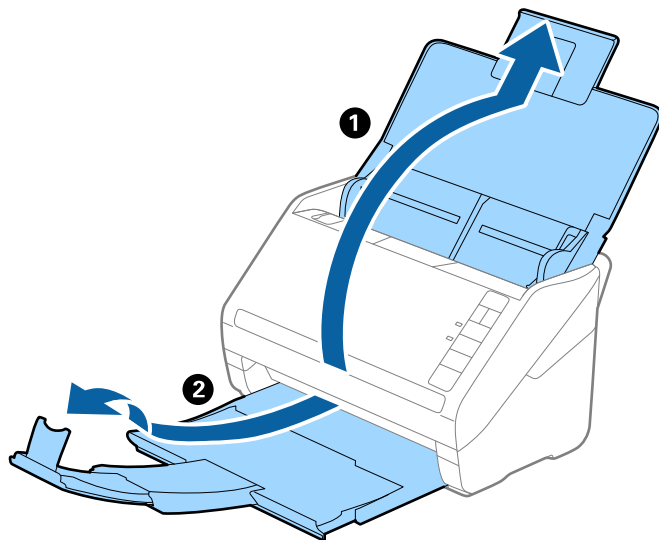
セットできる不定形の原稿

不規則な形の原稿、しわのある原稿、カールした原稿、薄手の原稿などは、キャリアシート（別売品）に挟んでスキャンします。

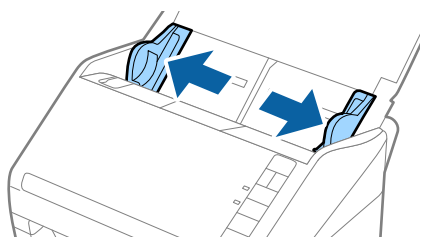
サイズ	厚さ	セット可能キャリアシート枚数
A4まで	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)	5枚

不定形原稿をセットする

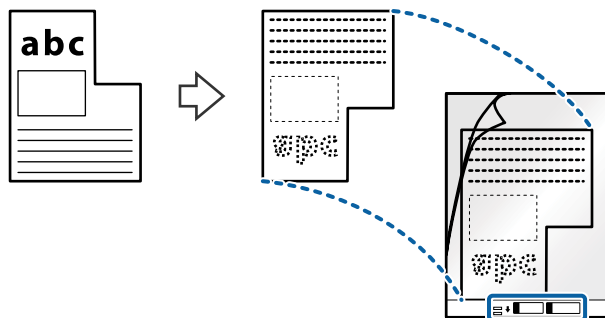
1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。

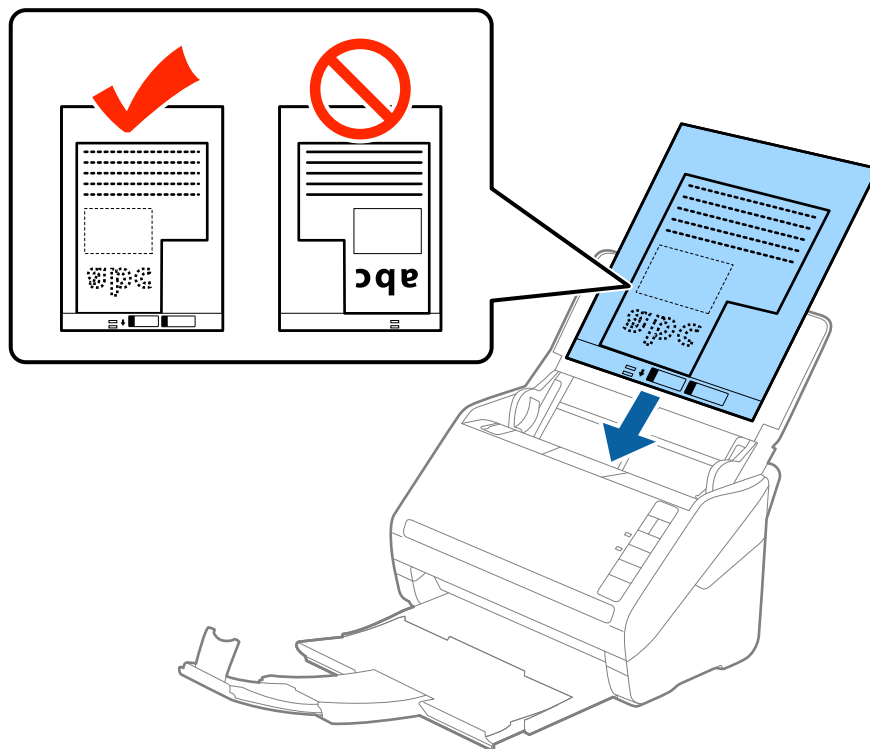


3. キャリアシートの先端に絵がある面に対して、原稿のスキャンする面を伏せて、中央に挟みます。

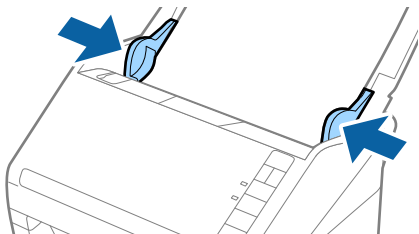


4. キャリアシートの先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。

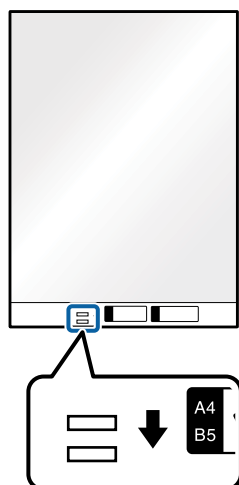


5. 原稿ガイドを、キャリアシートに隙間なく合わせます。隙間があるとキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。



参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕の一覧に、スキャンする原稿のサイズがないときは、〔自動検知〕を選択するか、〔ユーザー定義サイズ〕で原稿サイズを指定してください。
キャリアシートのスキャン時に、Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択すると、自動で〔書類の傾き補正〕の〔給紙時の傾き〕が適用されます。
- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。キャリアシートは先端の2つの四角い穴により検知されます。キャリアシートの穴を塞いだり汚したりしないでください。



関連情報

- ➡ [「キャリアシートの型番」 23ページ](#)
- ➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

写真原稿

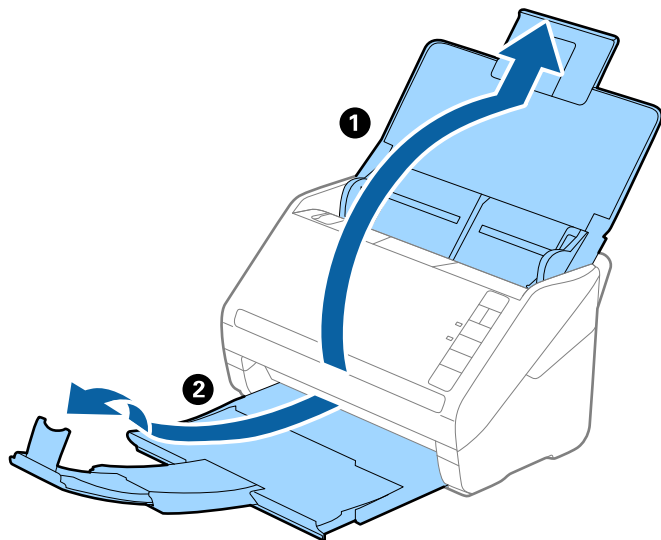
セットできる写真

貴重な作品や写真、重要な書類など、傷つけたり汚したりしてはいけない原稿は、キャリアシート（別売品）に挟んでスキャンします。

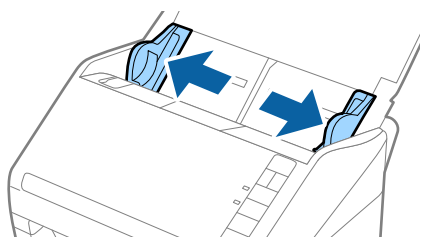
サイズ	厚さ	セット可能キャリアシート枚数
A4まで	0.3 mm以下 (キャリアシートは含めず)	5枚

写真をセットする

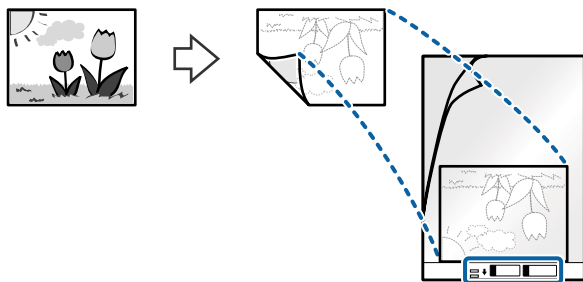
1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。



2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。

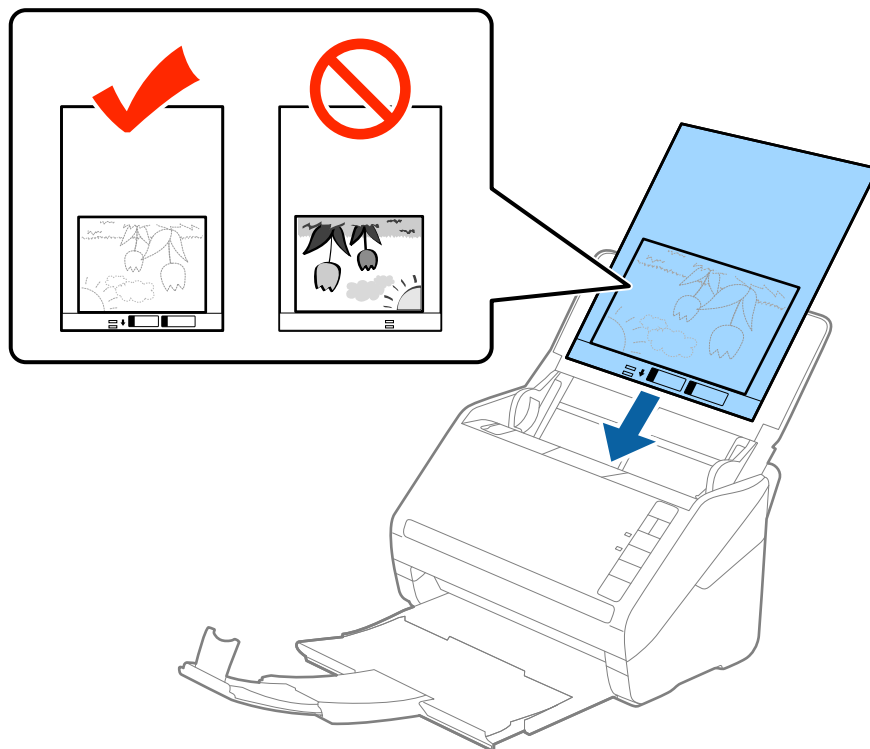


3. キャリアシートの先端に絵がある面に対して、原稿のスキャンする面を伏せて、中央に挟みます。

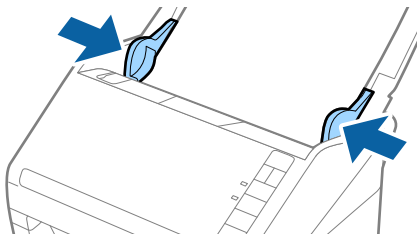


4. キャリアシートの先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。

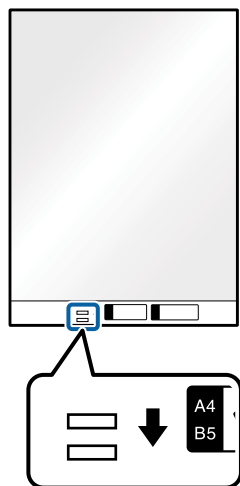


5. 原稿ガイドを、キャリアシートに隙間なく合わせます。隙間があるとキャリアシートが斜めに給紙されることがあります。



参考

- 傷の付いたキャリアシートや、3,000回以上スキャンしたキャリアシートは使用しないでください。
- Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕の一覧に、スキャンする原稿のサイズがないときは、〔自動検知〕を選択するか、〔ユーザー定義サイズ〕で原稿サイズを指定してください。
キャリアシートのスキャン時に、Epson Scan 2の〔原稿サイズ〕で〔自動検知〕を選択すると、自動で〔書類の傾き補正〕の〔給紙時の傾き〕が適用されます。
- 写真をキャリアシートに挟んだまま放置しないでください。
- お使いのスキャナー専用のキャリアシートを使用してください。キャリアシートは先端の2つの四角い穴により検知されます。キャリアシートの穴を塞いだり汚したりしないでください。



関連情報

- ➡ [「キャリアシートの型番」 23ページ](#)
- ➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

封筒

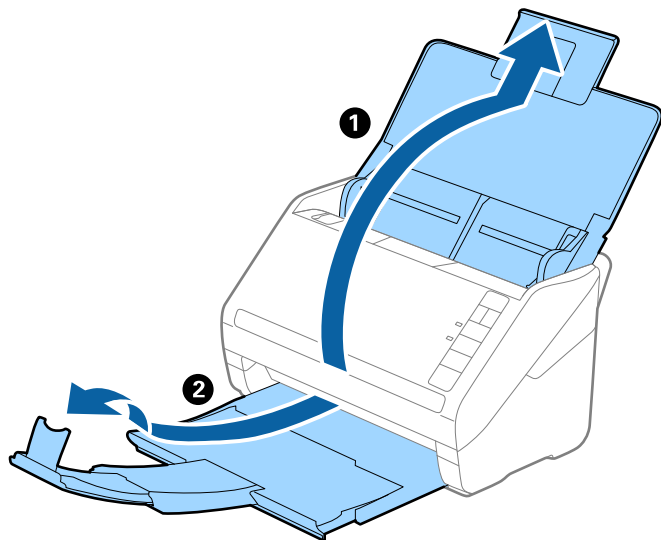
セットできる封筒

セットできる封筒は以下の通りです。

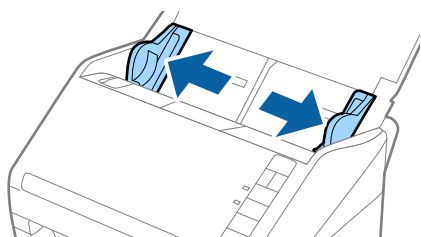
規格	サイズ	厚さ	セット可能枚数
長形3号	120×235 mm	0.38 mm以下	5枚
長形4号	90×205 mm		
洋形2号	114×162 mm		
洋形4号	105×235 mm		
洋形7号	92×165 mm		

封筒をセットする

1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

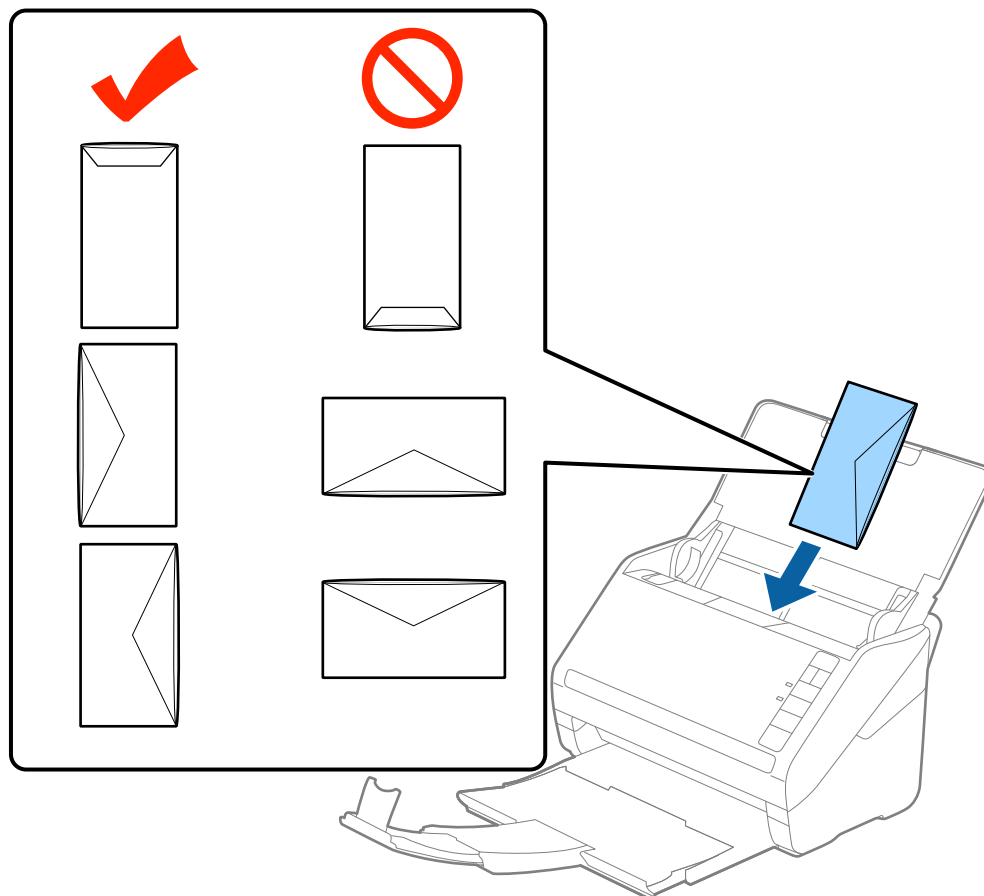


2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



3. 封筒のスキャンする面を伏せて、縦長方向にセットします。封筒の短辺に開封部（フラップ部）がある場合は、開封部を上にしします。

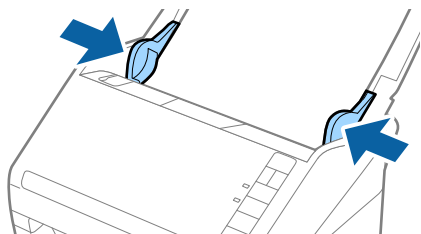
ADFに突き当たるまで挿入してください。



！重要 接着剤が付いている封筒はセットしないでください。

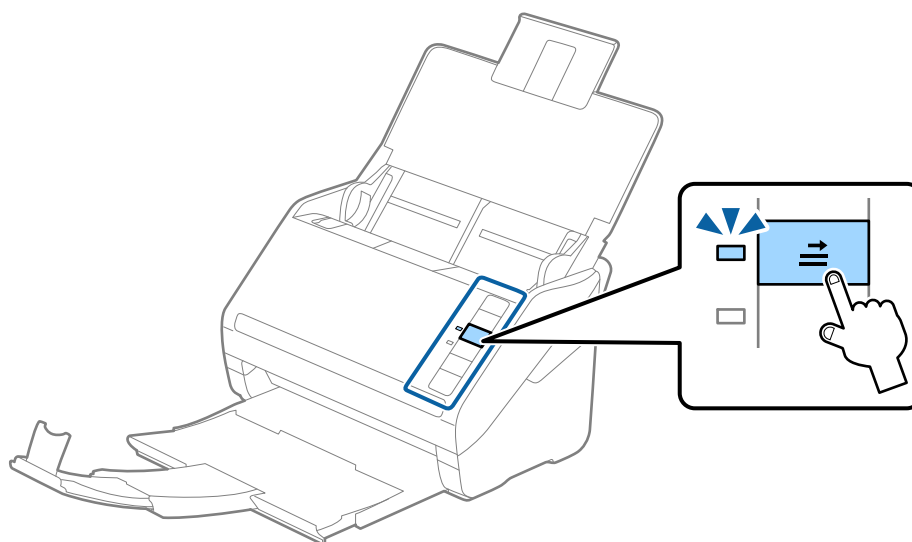
- 参考**
- 開封時にフラップ上端部がきれいにカットされていない場合は、うまくスキャンできないことがあります。
 - 封をする前の封筒は、フラップを開いた状態で、フラップ部を上にしてセットしてください。

4. 原稿ガイドを、封筒に隙間なく合わせます。隙間があると封筒が斜めに給紙されることがあります。



参考

- 封筒のスキャン時は、スキャン前に適切な回転角度を選択するか、Epson Scan 2画面の[基本設定] タブの[回転] で[文字の向きに合わせる] を選択してください。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
- 封筒のスキャン時は、Epson Scan 2の画面で設定が必要です。
Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で[詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。
[基本設定] タブの[重送検知] で[なし] を選択します。詳しくはEpson Scan 2のヘルプをご覧ください。
もし、Epson Scan 2で[重送検知] を無効にせず重送エラーになったときは、ADFから封筒を取り出してセットし直し、 (重送検知スキップ) ボタンを押して、[重送検知] を次のスキャンだけ無効にしてからスキャンしてください。 (重送検知スキップ) ボタンは1枚分のスキャンだけ[重送検知] を無効にできます。



関連情報

➡ [「特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面」 76ページ](#)

用紙の種類やサイズの異なる原稿

用紙の種類やサイズの異なる原稿のスキャン

50.8×50.8 mmからA4またはレターサイズまでのサイズの異なる原稿を、一度にセットしてスキャンできます。用紙の種類や厚さが異なる原稿もまとめてセットできます。

！重要

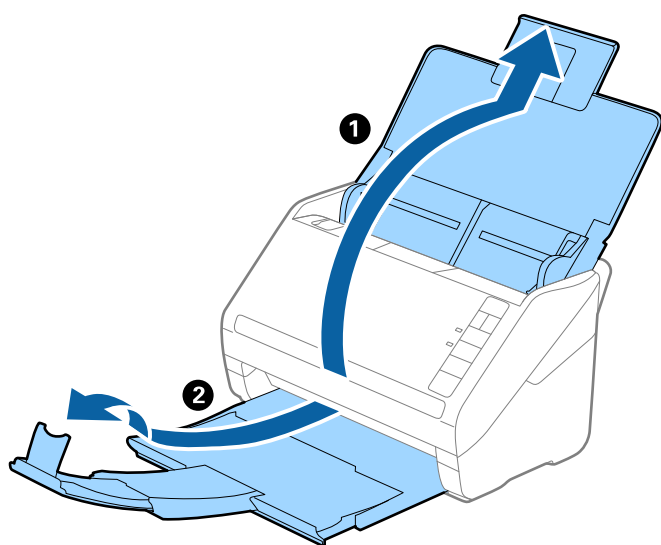
- サイズの異なる原稿を一度にセットしてスキャンするときは、全ての原稿が原稿ガイドでサポートされないため、傾いて給紙されることがあります。
- 以下の例のように、種類の異なる原稿や、サイズに大きな差がある原稿をセットしてスキャンするときは、原稿が詰まったり傾いて給紙されたりすることがあります。
 - ・ 薄い紙と厚い紙の組み合わせ
 - ・ A4サイズの紙とカードサイズの紙の組み合わせ
 原稿が傾いて給紙されたときは、スキャンした画像を確認してください。

- 参考**
- 原稿が詰まったり、正しく給紙されなかったりしたときは、[低速モード]を有効にすると改善することがあります。
 - 用紙の種類やサイズの異なる原稿をスキャンするには、[原稿待ち受けモード]で1枚ずつ給紙することもできます。

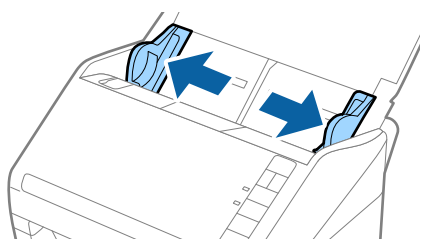
用紙の種類やサイズの異なる原稿をセットする

1. 給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出します。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

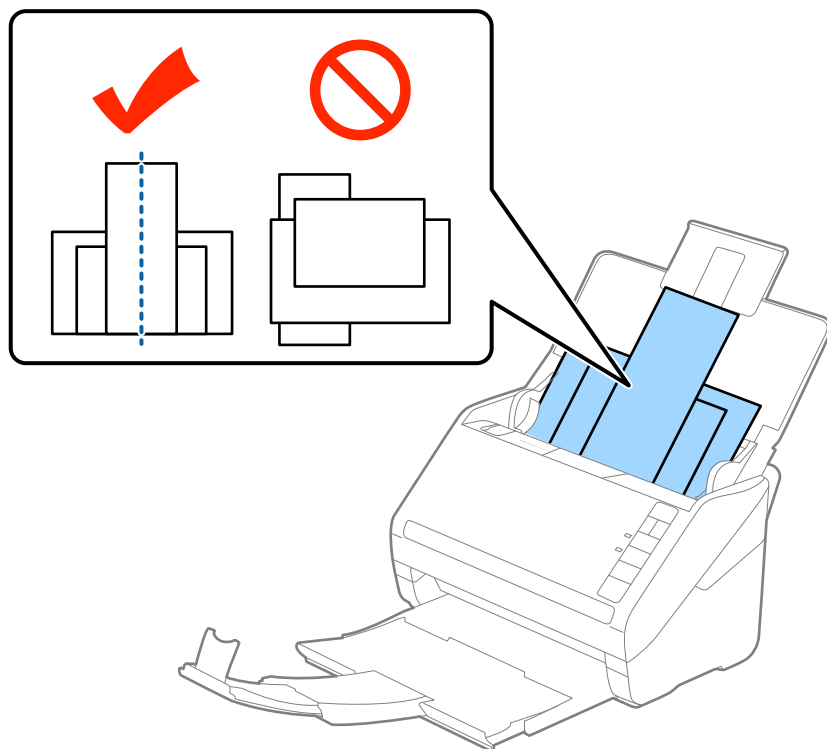
- 参考** 厚い原稿が混在している場合は、排紙トレイを使わず、スキャナーが置かれている台の上に直接排出させてください。原稿が跳ねて排紙トレイから飛び出してしまうことを防ぎます。



2. 給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。

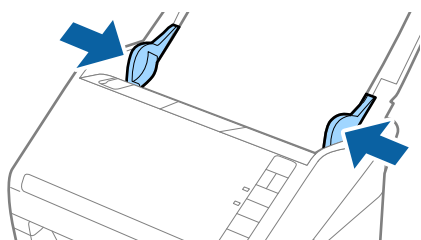


3. 原稿のスキャンする面を伏せ、幅の広い原稿から順に重ねて、給紙トレイの中央にセットします。



- 参考**
- 原稿のスキャンする面を伏せた状態で、先端を少し斜めにずらして角度を付けてADFにセットします。
 - ADFに突き当たるまで挿入してください。
 - 原稿は8 mmまで積み重ねることができます。

4. 原稿ガイドを最も幅の広い原稿に合わせます。



関連情報

➡ [「異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」 87ページ](#)

基本のスキャン

スキャナーのボタンでスキャンする	59
コンピューターからスキャンする	59

スキャナーのボタンでスキャンする

Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS) のジョブを使用して、スキャナーのボタンからスキャンできます。

- 参考**
- 必要なソフトウェアがコンピューターにインストールされ、スキャナーが正しく接続されている必要があります。
Epson Scan 2は、最新のDS-531用をインストールしてください。(Ver.6.7.42.0以降)
 - Windows : Epson Scan 2とDocument Capture Pro
 - Mac OS : Epson Scan 2とDocument Capture
 - スキャンした画像をPDFにして保存するジョブが初期設定されています。
ジョブについて、詳しくはDocument Capture Pro/Document Captureのヘルプをご覧ください。
 - FBスキャナー接続ユニットを接続しているときは、Document Capture Proのジョブの設定で、取込装置を選択してください。[自動検知] を選択しておくと、原稿がセットされた装置を検知して自動で設定します。

1. 原稿をセットします。

2.  ボタンを押します。

- 参考** FBスキャナー接続ユニットを接続してフラットベッドスキャナーからスキャンする場合も、DS-531の  ボタンを使用してください。

関連情報

- ➡ [「ボタン」 18ページ](#)
- ➡ [「書類をスキャンするソフトウェア \(Document Capture Pro / Document Capture\) 」 20ページ](#)
- ➡ [「原稿のセット方法」 30ページ](#)
- ➡ [「ジョブを登録する」 79ページ](#)
- ➡ [「スキャナーのボタンにジョブを割り当てる \(Windows\) 」 86ページ](#)

コンピューターからスキャンする

Document Capture Proでスキャンする (Windows)

Document Capture Pro (ドキュメント キャプチャー プロ) は、書類や帳票などの原稿を目的に合わせて簡単に効率よく電子化して整理できるソフトウェアです。

Document Capture Proには以下の機能があります。

- スキャンして、保存するという一連の作業を「ジョブ」として管理、実行できます
- スキャンした画像をさまざまな形式 (PDF/BMP/JPEG/JPEG2000/TIFF/Multi-TIFF/PNG/DOCX/XLSX/PPTX) で保存するよう「ジョブ」を設定できます
- 仕切り紙を原稿の間に挟んだり、原稿のバーコード情報を利用したりして、自動で仕分け処理ができます
- スキャン時の情報、またはスキャンした内容について必要な項目を、インデックスデータとして出力できます
- 複数の転送先を設定できます

- ジョブを作成せずに簡単な操作でスキャンを実行できます

これらの機能を活用することにより、大量の文書の読み取りや、ネットワークでの利用など、紙文書の電子化業務をより効率化できます。



- 詳しいDocument Capture Proの使い方は、こちらのURLからご覧ください。

<https://support.epson.net/dcp/>

- Document Capture ProはWindows Serverには対応していません。

関連情報

- ➡ 「書類をスキャンするソフトウェア (Document Capture Pro / Document Capture) 」 20ページ
- ➡ 「原稿のセット方法」 30ページ
- ➡ 「目的に合わせた解像度の設定」 76ページ

ジョブスキャンとは

事前に、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。ジョブをスキャナーのボタンに割り当てれば、操作パネルからジョブを実行することもできます。

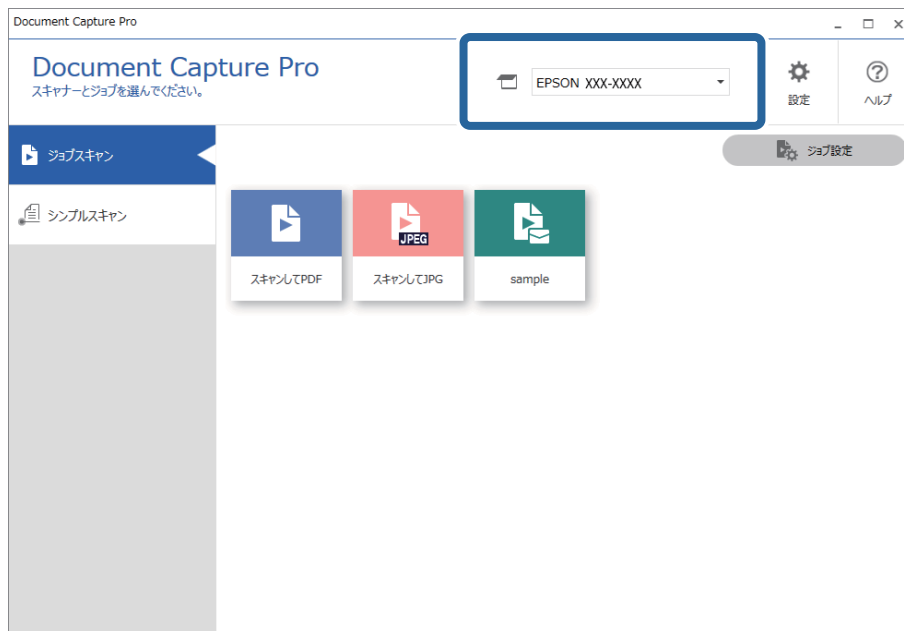
ジョブスキャンを実行する

ここでは既存のジョブを使ってスキャンする流れを説明します。

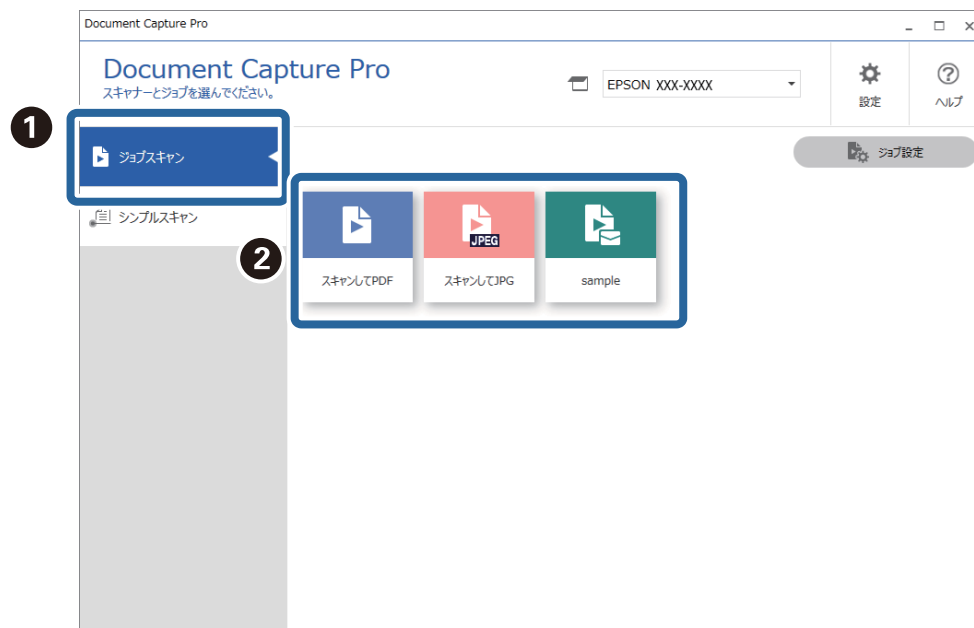
1. 表示されている機種名を確認します。

参考 FBスキャナー接続ユニットを接続しているときは以下をご確認ください。

- "EPSON DS-531"が選択されている
原稿台を使用するときも"EPSON DS-531"のまま使用します。
- ジョブの設定で「取込装置」が「自動検知」または使用したい装置に設定されている
「自動検知」を選択しておくで、原稿がセットされた装置を検知して自動で設定します。



2. 「ジョブスキャン」タブをクリックして、実行したいジョブのアイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

スキャン設定で「スキャン中にプレビューを表示する」にチェックが入っているジョブの実行時は、スキャン中にプレビュー画面が表示されます。

3. 保存設定のファイル名設定や仕分け機能に以下の要素が入っているジョブを実行し、スキャンしたページ内にその要素が含まれているときは、画像上にマーキーで検出領域が表示されます。必要に応じて、認識結果を手動で修正したり、領域を変更したりして再度認識します。

- OCR
- バーコード
- 帳票



4. 保存設定で、[保存前にページの編集画面を表示する] にチェックが入っているジョブでは、スキャン終了後に [スキャン結果の編集] 画面でスキャン結果を確認し、必要に応じて編集をします。

[スキャン結果の編集] 画面では以下の確認と編集ができます。

- 仕分け結果
- スキャン画像

- インデックスデータ



5. 「完了」をクリックしてジョブスキャンの実行を終了します。



シンプルスキャンとは

ジョブを作成せずにスキャンできます。スキャン後に結果を確認し、保存または転送先を指定します。シンプルスキャン設定をスキャナーのボタンに割り当てれば、操作パネルからシンプルスキャンを実行することもできます。

シンプルスキャンを実行する

ここではジョブを使わずにスキャンする流れを説明します。

1. 表示されている機種名を確認します。



FBスキャナー接続ユニットを接続しているときは以下をご確認ください。

- "EPSON DS-531"が選択されている
原稿台を使用するときも"EPSON DS-531"のまま使用します。
- [スキャン設定] 画面の[取込装置]が[自動検知] または使用したい装置に設定されている
[自動検知] を選択しておくで、原稿がセットされた装置を検知して自動で設定します。



2. [シンプルスキャン] タブをクリックし、[原稿サイズ] を選択して、[スキャン両面] か [スキャン片面] のアイコンをクリックします。



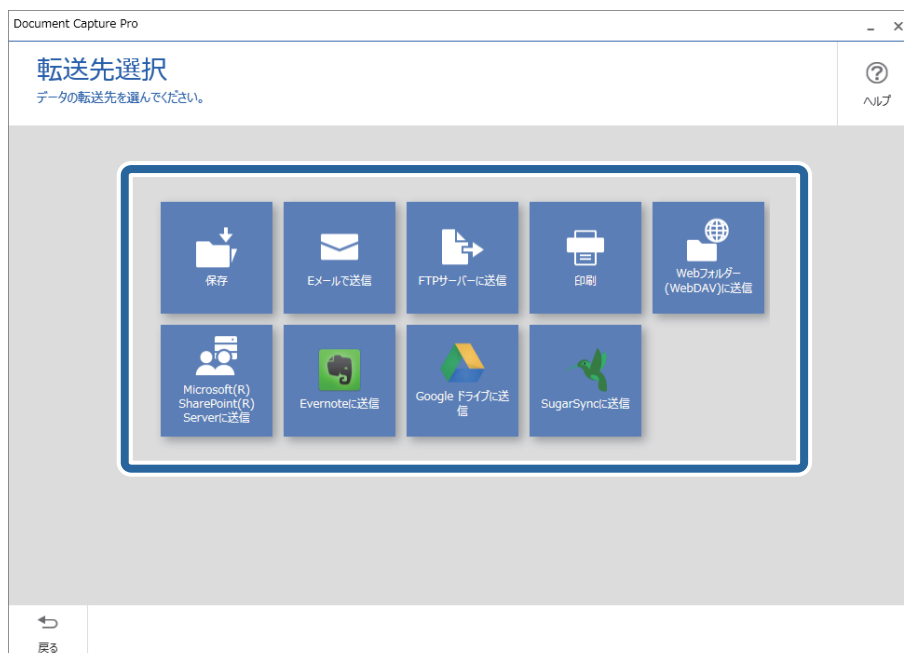
参考 「[スキャン設定]」をクリックすると、解像度などを設定できます。Epson Scan 2でより詳細な設定ができます。

スキャン中のスキャン画像が表示されます。

3. 「[スキャン結果の編集]」画面でスキャン結果を確認し、必要に応じて編集を行い、「次へ」をクリックします。



4. 「[転送先選択]」画面でスキャンデータの転送先を選択します。



5. 「転送先の詳細設定」画面で、保存するファイルや保存形式を設定します。あわせて、転送先に応じた詳細な設定を行います。

表示される項目は転送先によって異なります。以下の画面は「保存」を選択したときの画面です。

Document Capture Pro

転送先の詳細設定
スキャンした画像をフォルダーに保存します。

ヘルプ

ファイル名: Img_20xxxxxx_0001 .pdf

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照...

戻る

破棄 完了

6. 「完了」をクリックして、シンプルスキャンの手順を終了します。

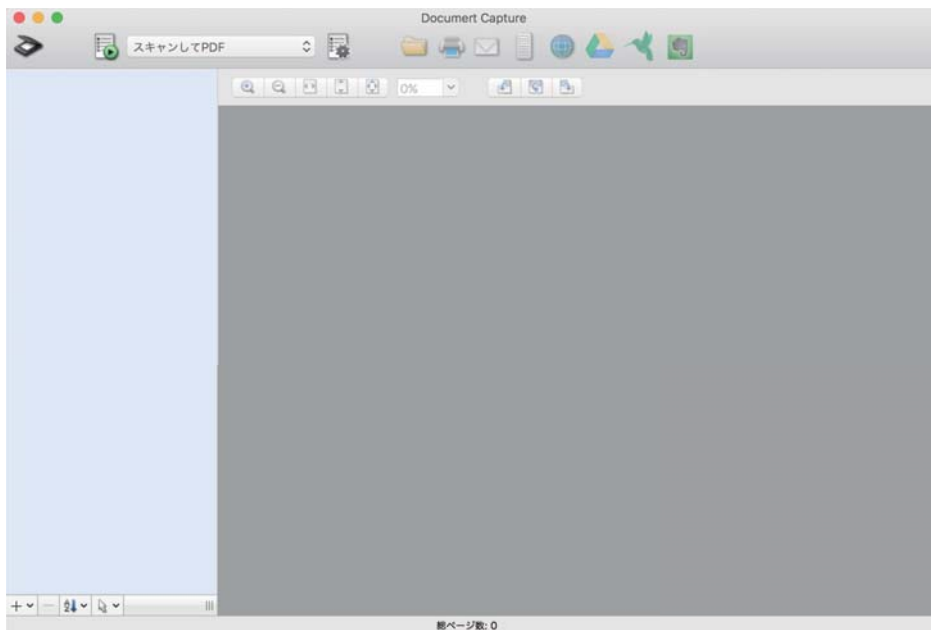
Document Captureでスキャンする (Mac OS)

このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりすることができます。また、スキャン処理の設定をジョブとして登録して使うことができます。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

参考 ファストユーザスイッチ機能には対応していません。

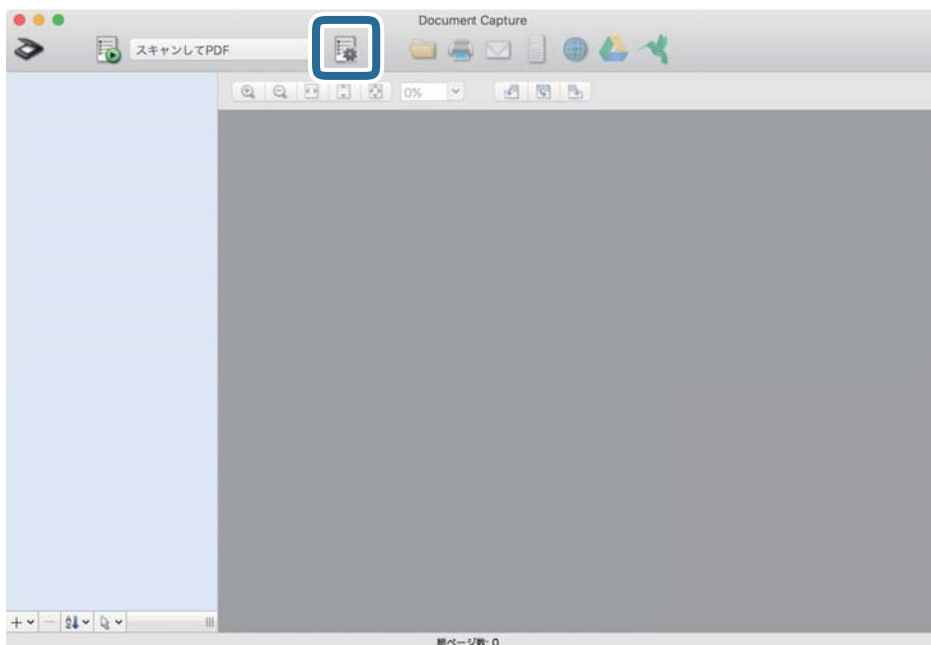
1. Document Captureを起動します。

[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

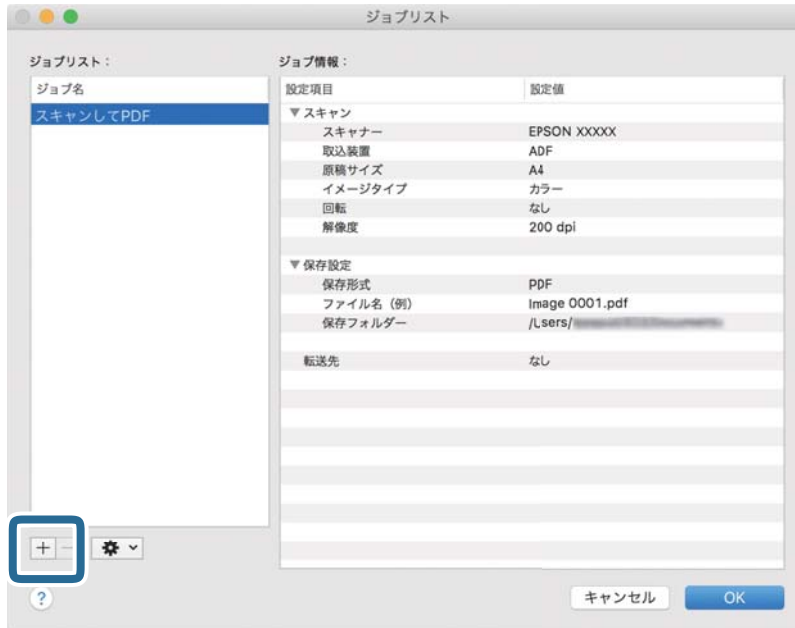
2. をクリックします。



[ジョブリスト] 画面が表示されます。

参考 スキャンした画像をPDF形式で保存するジョブが、あらかじめ用意されています。このジョブを使うときは、この手順を飛ばして手順10に進みます。

3. +アイコンをクリックします。



ジョブ設定の画面が表示されます。

4. [ジョブ名] を設定します。



5. 「スキャン」タブでスキャン設定をします。



- 「取込装置」：原稿をセットした装置を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、両面スキャンを選択します。
- 「原稿サイズ」：セットした原稿のサイズを選択します。
- 「イメージタイプ」：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 「回転」：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- 「解像度」：解像度を設定します。

参考 以下の画像調整ができます。

- 「文字くっきり」：薄い文字や、網掛けや背景色の影響で見づらい文字を見やすくスキャンします。
- 「傾き補正」：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 「白紙ページ除去」：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

6. 「保存設定」をクリックして、保存設定をします。



- 「保存フォルダー」：スキャンした画像の保存場所を選択します。
- 「ファイル名(例)」：現在の設定での、ファイル名の例が表示されます。
- 「先頭文字を使用する」：ファイル名の先頭部分の文字を設定します。
- 「日付」：ファイル名に日付を追加します。
- 「時刻」：ファイル名に時間を追加します。
- 「ページカウンター」：ファイル名にページ数を追加します。
- 「保存形式」：スキャンした画像の保存形式を選択します。詳細な設定をするときは、「オプション」をクリックします。

7. 「転送先」をクリックして、「転送先」を選択します。

転送先に応じた設定項目が表示されます。必要な設定をします。各項目の詳細は、? (ヘルプ) アイコンをクリックして説明をご覧ください。



参考

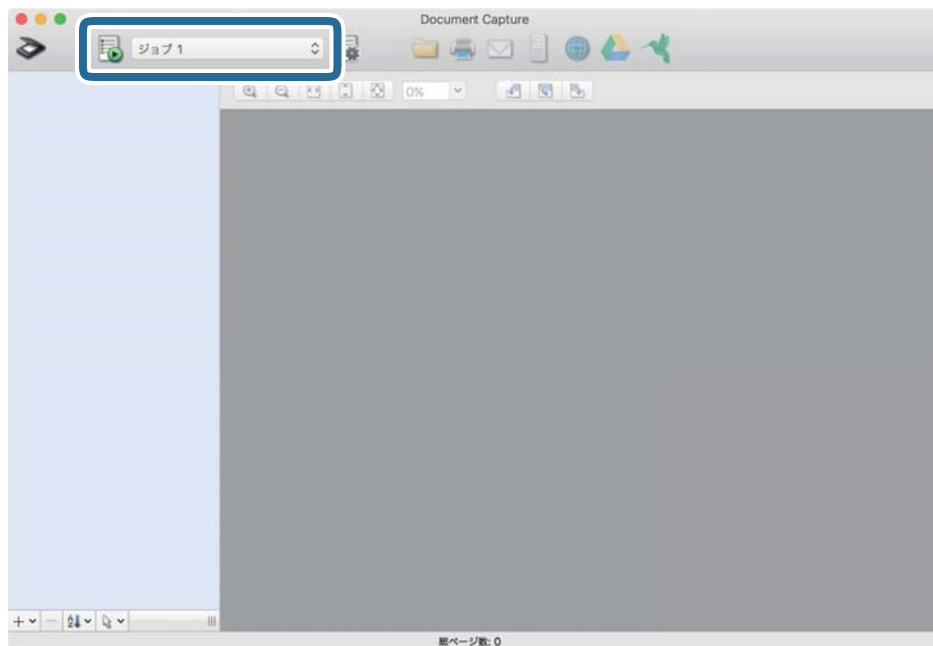
- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のウェブサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. 「OK」をクリックして、ジョブの設定画面を閉じます。

9. 「OK」をクリックして、「ジョブリスト」画面を閉じます。

10. 原稿をセットします。

11. リストからジョブを選択して、 アイコンをクリックします。



選択したジョブが実行されます。

12. 画面の指示に従って操作します。

ジョブの設定に従ってスキャンした画像が保存されます。



ジョブを使用しなくても、原稿をスキャンして転送できます。 をクリックしスキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。次に、スキャンした画像の転送先アイコンをクリックします。

関連情報

- ➡ [「書類をスキャンするソフトウェア（Document Capture Pro / Document Capture）」 20ページ](#)
- ➡ [「原稿のセット方法」 30ページ](#)
- ➡ [「目的に合わせた解像度の設定」 76ページ](#)

Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

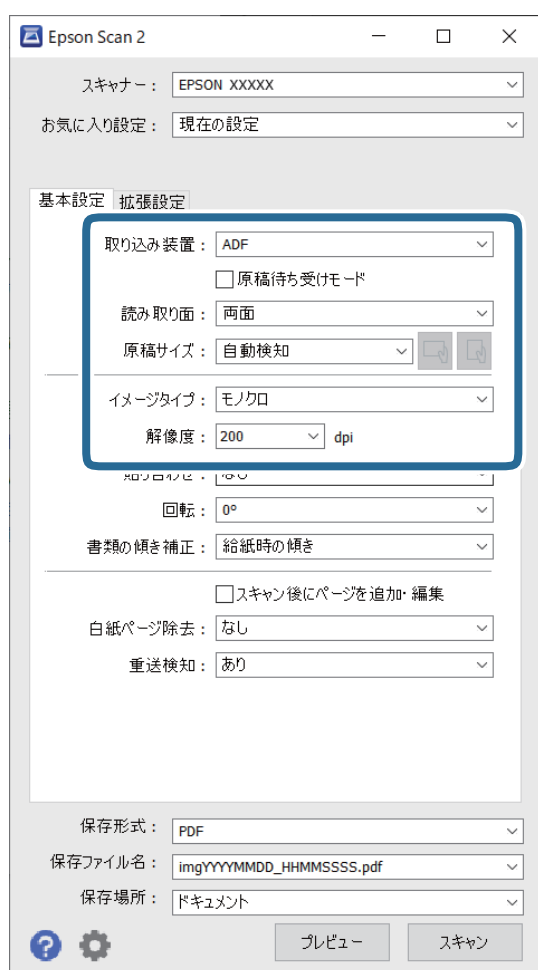
1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

3. [スキャナー] に表示されている機種名を確認します。

参考 FBスキャナー接続ユニットを接続しているときは、「EPSON DS-531」が選択されているかを確認してください。原稿台を使用するときも「EPSON DS-531」のまま使用します。

4. [基本設定] タブで以下の設定をします。



- [取り込み装置] : FBスキャナー接続ユニットを使用しているときに設定します。[自動検知] を選択すると、原稿がセットされた装置を検知して自動で設定します。
- [読み取り面] : スキャンしたい原稿の面を選択します。原稿の両面をスキャンするときは、[両面] を選択します。
- [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
-  (原稿のセット方向) ボタン: 原稿のセット方向を選択します。原稿のサイズによっては自動的に選択され、変更できません。

- [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- [解像度] : 解像度を設定します。

参考

- [基本設定] タブでは以下の設定もできます。
 - [貼り合わせ] : 両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせます。
 - [回転] : 原稿を時計回りに回転させてスキャンします。
 - [書類の傾き補正] : 原稿の傾きを補正してスキャンします。
 - [スキャン後にページを追加・編集] : 一度スキャンした後に別の原稿を追加してスキャンしたり、スキャンしたページを編集（回転・移動・削除）したりします。
 - [白紙ページ除去] : 原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
 - [重送検知] : 複数枚の原稿が同時に給紙されたときに重送エラーを表示します。

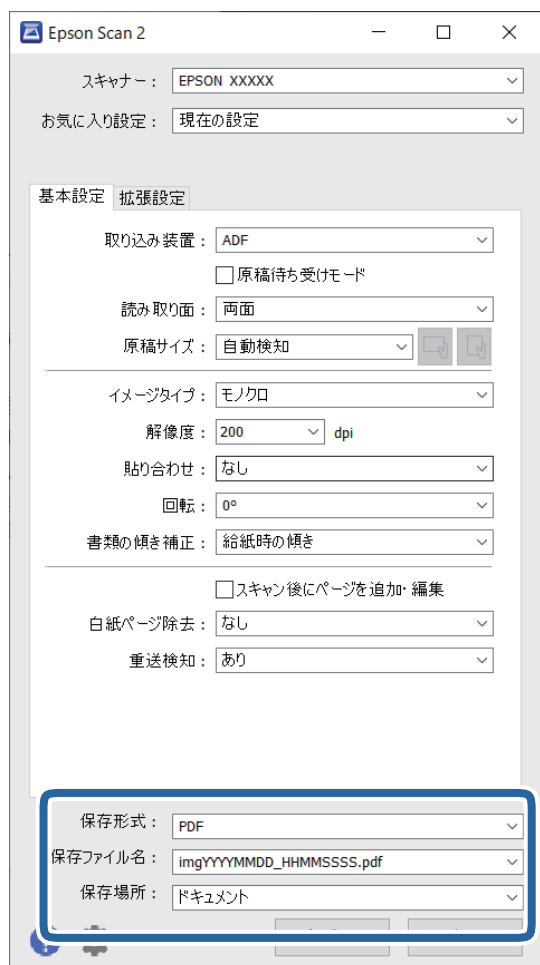
5. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- 原稿の1枚目の表面をプレビューできます。原稿の1枚目だけをADFにセットして、[プレビュー] ボタンを押してください。スキャン後にプレビュー画像が表示されてから、原稿が排紙されます。排紙された原稿を残りの原稿と一緒にセットし直してください。
- [拡張設定] タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - [背景除去] : 原稿の背景を除去します。
 - [文字くっきり] : ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - [画像はっきり] : 画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。
 - [ドロップアウト] : スキャンした画像から指定の色を消去して、グレーまたはモノクロで保存します。例えば、マーカーの色や余白に色ペンで書いた文字を消去してスキャンできます。
 - [色強調] : スキャンした画像を指定の色だけ強調して、グレーまたはモノクロで保存します。例えば、薄い色の文字や罫線をくっきりとさせることができます。

参考

他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

6. ファイルの保存設定をします。



- [保存形式] : スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAPとPNG以外は、詳細な設定ができます。保存形式を選択した後に、リストから[詳細設定]を選択してください。
- [保存ファイル名] : 表示されているファイル名を確認します。
[設定]を選択すると、ファイル名の変更ができます。
- [保存場所] : スキャンした画像の保存場所を選択します。
[その他]を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

7. [スキャン] をクリックします。



- スキャナーの◀ボタンを押してもスキャンを開始できます。
- 薄い紙など紙詰まりしやすい原稿をスキャンするときは、操作パネルの▶▶ボタンで、[低速モード] を有効にして給紙速度を遅くします。
▶▶ (低速モード) ボタンを1回押すと給紙速度が遅くなり、もう1回押すと元の速度に戻ります。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

➡ [「スキャナーを制御するソフトウェア \(Epson Scan 2\)」 21ページ](#)

- ➡ 「原稿のセット方法」 30ページ
- ➡ 「目的に合わせた解像度の設定」 76ページ
- ➡ 「原稿保護機能を設定する」 129ページ
- ➡ 「ガラス面汚れ検知機能を設定する」 128ページ
- ➡ 「重送検知時の動作を設定する」 130ページ

特殊な原稿をスキャンするときに必要なEpson Scan 2の設定画面

特殊な原稿をスキャンするときは、Epson Scan 2の「基本設定」タブで原稿に合わせた設定が必要です。
Document Capture Proをお使いのときは、「スキャン設定」画面で「詳細設定」ボタンを押して、画面を開きます。

原稿の種類	必要な設定
封筒	「重送検知」で「なし」を選択してください。
プラスチックカード	「原稿サイズ」で「プラスチックカード」を選択するか、「重送検知」で「なし」を選択してください。
キャリアシート	「原稿サイズ」で「自動検知」を選択した場合、「書類の傾き補正」で「なし」を選択していても、紙の傾きが自動で補正されます。 「原稿サイズ」で「自動検知」以外を選択した場合、「書類の傾き補正」で補正できるのは「原稿内容の傾き」だけです。 「給紙時の傾き」を選択しても適用されません。「給紙時と原稿内容の傾き」を選択したときは、原稿内容だけが補正されます。
大きなサイズの原稿	「原稿サイズ」にスキャンしたい原稿のサイズがない場合は、「ユーザー定義サイズ」を選択して「原稿サイズの設定」画面を表示します。スキャンしたい原稿のサイズを手動で作成してください。
長尺紙	「原稿サイズ」に原稿のサイズがない場合は、「自動検知（長尺）」を選択するか、「ユーザー定義サイズ」を選択して手動でサイズを作成してください。
ラミネート加工されたカード	原稿のフチにある透明な部分をスキャンしたい場合は、「原稿サイズ」で「ユーザー定義サイズ」を選択して「原稿サイズの設定」画面を表示します。表示された画面で「ラミネートカード優先」を選択してください。 参考 原稿によっては適切な効果が出ないことがあります。原稿のフチにある透明な部分がスキャンできないときは、「原稿サイズ」で「ユーザー定義サイズ」を選択して、手動でサイズを作成してください。

関連情報

- ➡ 「原稿のセット方法」 30ページ

目的に合わせた解像度の設定

解像度を上げるメリットとデメリット

解像度とは、1インチ（25.4mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方でファイルサイズが大きくなるデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
（解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）
- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- メールやファクスの送受信に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

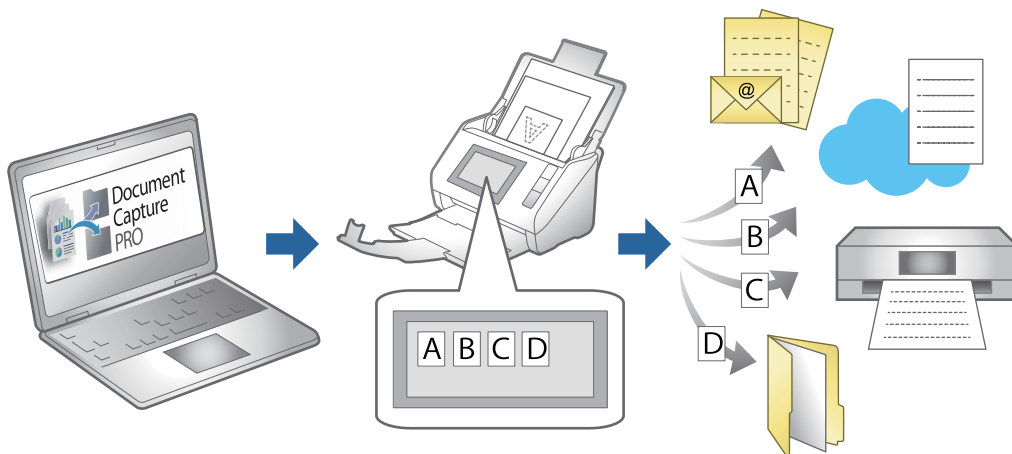
用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200 dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300 dpi

いろいろなスキャン

ジョブを登録する	79
異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）	87
Document Capture Proのいろいろなスキャン設定（Windowsのみ）	88
e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン	125

ジョブを登録する

スキャン - 保存 - 送信の一連の動作を、「ジョブ」としてソフトウェアに登録できます。
事前に、Document Capture Pro (Windows) または Document Capture (Mac OS) で、よく使う一連の動作をジョブとして登録しておくことで、ジョブを選ぶだけで一連の動作を実行できます。

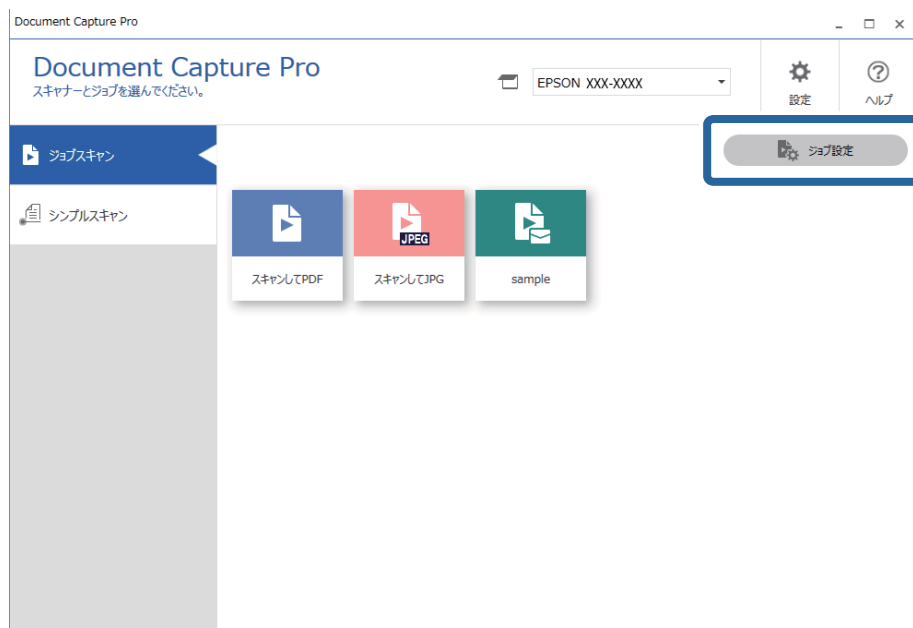


ジョブを作成、登録する (Windows)

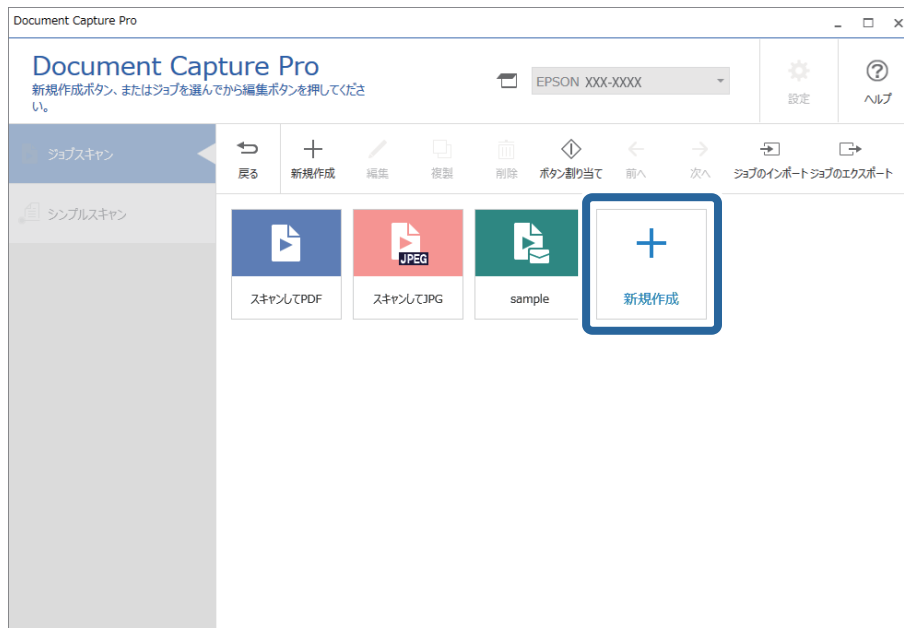
Document Capture Proでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Capture Proのヘルプをご覧ください。

<https://support.epson.net/dcp/>

1. Document Capture Proを起動します。
2. [ジョブスキャン] の画面で [ジョブ設定] を選択します。



3. 「新規作成」をクリックします。



参考 既存のジョブをクリックして「複製」をクリックすると、既存のジョブを元にジョブを作成することもできます。

「ジョブ設定」画面が表示されます。

4. 「ジョブ名」を入力します。



5. [1. スキャン] タブで、作成するジョブスキャン動作について設定をします。

ジョブ設定

1. スキャン
スキャンの設定を行います。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

取込装置: ADF-片面

原稿サイズ: 自動検知

イメージタイプ: 自動

回転: なし

解像度: 標準 (300dpi) 300 dpi

☐ 文字くっきり
☐ 傾き補正
☐ 白紙ページ除去

詳細設定

☐ スキャン中にプレビューを表示する
☐ スキャン終了後に継続確認を表示する

保存 戻る 次へ

- ① スキャン設定をします。
より詳細な設定が必要な場合は、[詳細設定] をクリックすると設定画面が開きます。スキャン動作を変更して[保存] をクリックすると、Document Capture Proの画面に戻ります。
- ② 必要に応じて設定を変更します。
[スキャン中にプレビューを表示する] にチェックを入れると、スキャン中に画像が表示されます。
[スキャン終了後に継続確認を表示する] にチェックを入れると、スキャン後に続けてスキャンするかを確認して実行できます。

スキャン設定が終わったら、[次へ] または [2. 保存] タブをクリックしてください。

6. [2. 保存] タブで、スキャン結果の保存に関する設定をします。

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名: sample

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目: 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ **ページカウンター**
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照...

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: 固定ページ数 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

- ① ファイルの名前を設定します。
[ファイル名の項目] から名前として設定したい項目を選択すると、ファイル名に追加されます。また [ファイル名] に直接入力もできます。
バーコード、OCR、帳票を追加する場合は、あらかじめ設定が必要です。[詳細設定] をクリックします。
日付・時刻、ページカウンターの書式も [詳細設定] から変更できます。
- ② ファイルの保存形式と保存先を設定します。
保存形式によっては [保存設定] が有効になりますので、クリックして詳細な設定を行ってください。
- ③ ジョブ仕分けを行う場合は、チェックを入れて仕分け方法を選択し、[仕分け設定] をクリックして詳細な設定を行います。
- ④ 必要に応じて設定を変更します。
[保存前にページの編集画面を表示する] にチェックを入れると、スキャン後に [スキャン結果の編集] 画面で編集ができます。

保存設定が終わったら、[次へ] または [3. インデックス] タブをクリックしてください。

7. [3. インデックス] タブで、インデックスファイルの設定をします。

ジョブ設定

3. インデックス
インデックスの設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

☒ インデックス機能を有効にする

インデックス項目

インデックス名	出力
ジョブ名	☒
スキャン時のページ番号	☒
総スキャンページ数	☒
文書中のページ番号	☒
文書中の総ページ数	☒
ファイルパス	☒

インデックス項目設定

☒ インデックスをファイルに出力する

出力設定

保存 戻る 次へ

- ① インデックスファイルを作成するときは、[インデックス機能を有効にする] にチェックを入れます。
[インデックス項目設定] をクリックして、インデックスに使用する項目を選択してください。
- ② [インデックスをファイルに出力する] にチェックを入れ、[出力設定] をクリックして、ファイルに出力する際の出力項目やファイル名を設定します。

インデックスの設定が終わったら、[次へ] または [4. 転送] タブをクリックしてください。

8. [4. 転送] タブで、転送先の設定をします。

[転送先] を選択すると、転送先に応じた設定項目が表示されます。

転送設定が終わったら、[次へ] または [5. 設定確認/テスト] タブをクリックしてください。

9. [5. 設定確認/テスト] タブで、設定した内容を確認し、テストスキャンを行います。

- ① ジョブボタンの色やアイコンを変更します。
- ② スキャン中やスキャン終了後の表示設定を変更します。

- ③ 設定したジョブでテストスキャンを実行します。

10. [保存] をクリックしてジョブ作成の手順を終了します。



続けてジョブの新規作成や、編集、複製、削除などを行うときは、このまま設定を続けます。

ジョブ設定を終了したいときは、ツールバーの左にある[戻る] ボタンをクリックして、ジョブ実行画面に戻ります。

関連情報

➡ [「スキャナーのボタンでスキャンする」59ページ](#)

ジョブを作成、登録する (Mac OS)

Document Captureでジョブを設定する手順を説明します。詳しくはDocument Captureのヘルプをご覧ください。

1. Document Captureを起動します。
2. メイン画面で  アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. +アイコンをクリックします。
[ジョブ設定] 画面が表示されます。
4. [ジョブ設定] 画面でジョブを作成します。
 - [ジョブ名] : 登録するジョブの名前を入力します。

- [スキャン] : 原稿サイズや解像度など、スキャンの設定をします。
- [保存設定] : 保存場所や保存形式の指定、ファイル名の付け方などを設定します。
- [転送先] : スキャンした画像の転送先を選択します。メールに添付して送信したり、FTPサーバーやWebサーバーに転送したりできます。

5. [OK] をクリックして [ジョブリスト] 画面に戻ります。

作成したジョブが [ジョブリスト] に登録されます。

6. [OK] をクリックして、メイン画面に戻ります。

関連情報

➔ [「スキャナーのボタンでスキャンする」59ページ](#)

スキャナーのボタンにジョブを割り当てる (Windows)

スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。

1. Document Capture Proを起動します。
2. ジョブスキャン画面で、[ジョブ設定] - [ボタン割り当て] の順に選択します。
3. プルダウンリストから、登録したいジョブの名前をクリックして選択します。
4. [OK] をクリックして、ボタン割り当ての画面を閉じます。
5. [戻る] をクリックします。

スキャナーのボタンにジョブを割り当てる (Mac OS)

スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。

1. Document Captureを起動します。
2. メイン画面の  ([ジョブの設定]) アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. 画面下側の  アイコンをクリックします。
4. プルダウンリストから、登録したいジョブの名前をクリックして選択します。
5. [ジョブリスト] 画面で [OK] をクリックします。
スキャナーのボタンにジョブが割り当てられます。

異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）

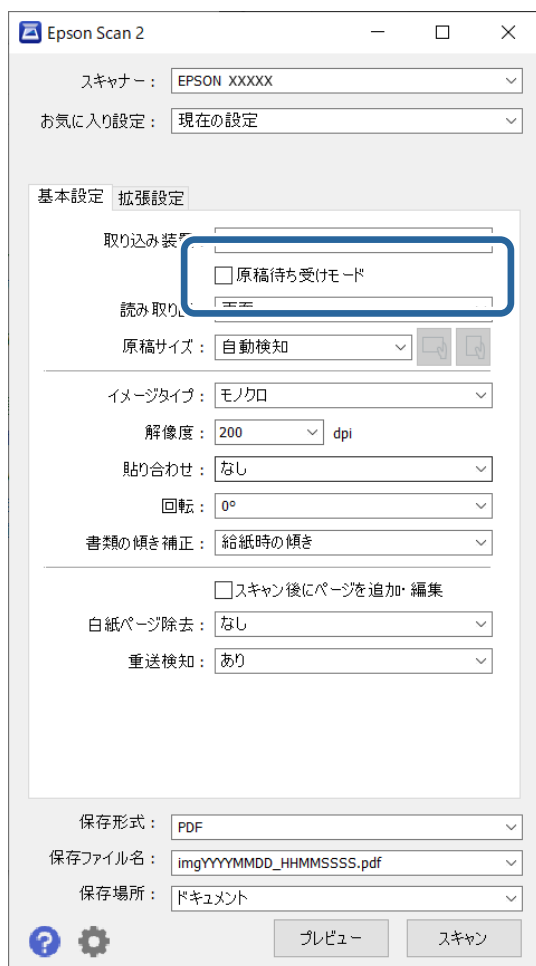
原稿待ち受けモードを使うと、異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンできます。このモードでは、ADFに原稿をセットすると自動でスキャンが始まります。

Document Capture Proをお使いのときは、ジョブの設定で原稿待ち受けモードを使用できます。

1. Epson Scan 2を起動します。

参考 Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で [詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。

2. [基本設定] タブで [原稿待ち受けモード] を選択します。



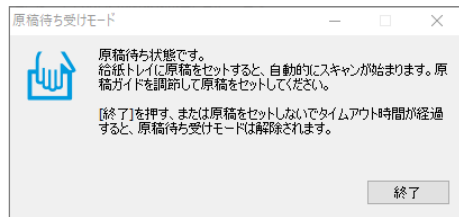
3. Epson Scan 2のメイン画面で、その他のスキャン設定をします。

4. [スキャン] をクリックします。

参考 Document Capture Proをお使いのときは、[保存] をクリックしてスキャン設定を保存します。スキャンを開始したときに、原稿待ち受けモードに入ります。

原稿待ち受けモードが開始します。

スキャナーのランプが点灯し、[原稿待ち受けモード] 画面がコンピューターに表示されます。



5. 原稿ガイドを調整してから、ADFに原稿をセットします。

自動的にスキャンが始まります。

6. スキャンが終了したら、次の原稿をADFにセットします。

全ての原稿をスキャンするまで、この手順を繰り返します。

- 参考**
- プラスチックカードや封筒などの重送と検知される原稿をスキャンしたいときは、原稿をセットする前に（重送検知スキップ）ボタンを押して重送検知機能をスキップします。
 - 薄い紙など紙詰まりしやすい原稿をスキャンしたいときは、原稿をセットする前に（低速モード）ボタンを押して給紙速度を遅くします。

7. 全ての原稿をスキャンしたら、原稿待ち受けモードを終了します。

スキャナーのボタンを押すか、コンピューターに表示された[原稿待ち受けモード] 画面の[終了] をクリックします。

- 参考**
- [原稿待ち受けモード] を終了するタイムアウト時間を設定できます。
[取り込み装置] リストで[設定] を選択し、[取り込み装置の設定] 画面を開きます。表示された画面で[原稿待ち受けモードのタイムアウト時間（秒）] を設定します。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

➡ [「原稿のセット方法」30ページ](#)

Document Capture Proのいろいろなスキャン設定（Windowsのみ）

Document Capture Proでは、目的に合わせてジョブを設定することで、書類や帳票などの原稿を簡単に効率よくスキャンして保存することができます。ここでは便利な仕分け機能などを使ったジョブの設定方法を説明します。

- 参考**
- ここでは、Windowsで使えるDocument Capture Proの機能を説明します。Mac OSでDocument Captureを使う場合は、詳細はヘルプをご覧ください。

関連情報

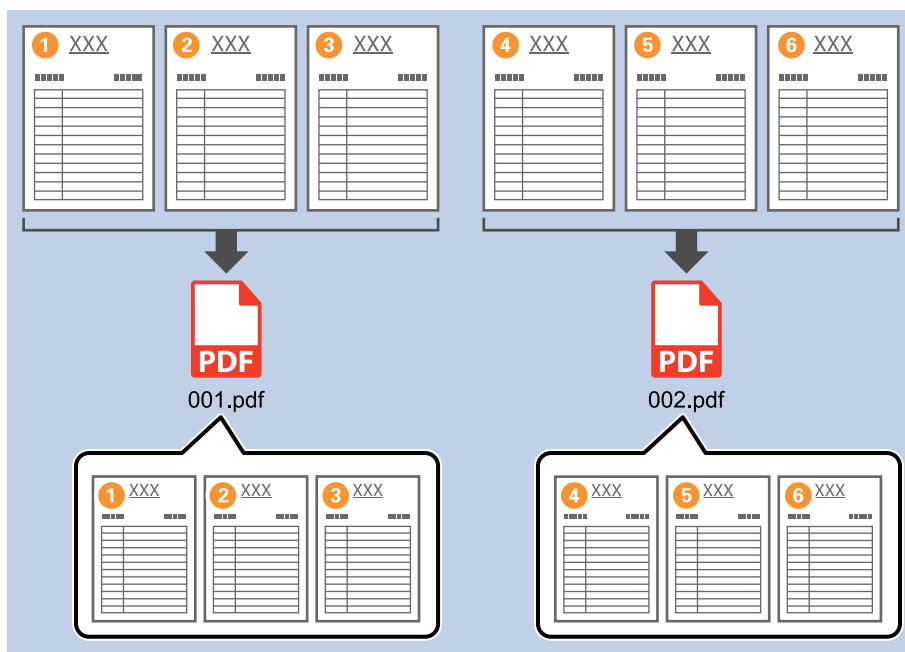
➡ [「ページ数を指定して原稿を分割する」89ページ](#)
➡ [「白紙を使って原稿を分割する」92ページ](#)

- ➡ 「バーコードの文字情報でフォルダーを作成して保存する」 96ページ
- ➡ 「2種類のバーコードを使って2階層のフォルダーを作成する」 100ページ
- ➡ 「バーコードの文字情報をファイル名にして保存する」 104ページ
- ➡ 「OCRで読み取った文字でフォルダーを作成して保存する」 109ページ
- ➡ 「OCRで読み取った文字をファイル名にして保存する」 114ページ
- ➡ 「帳票ごとにフォルダーを作成して保存する」 121ページ

ページ数を指定して原稿を分割する

連続でスキャンした複数ページのデータを、指定したページ数ごとに分割してファイルやフォルダーに保存することができます。

ここでは、「原稿を3ページごとに分割してPDFファイルに保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. 「[ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF
保存設定

保存フォルダー: C:\Users
参照…

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: 固定ページ数
仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

2. 「[保存形式]」を「[PDF]」に設定します。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF
保存設定

保存フォルダー: C:\Users
参照…

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: 固定ページ数
仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

3. 「[ジョブ仕分けする]」にチェックを入れて、「[仕分け方法]」を「[固定ページ数]」に設定してから「[仕分け設定]」をクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF

保存設定

保存フォルダー: C:\Users

参照...

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: 固定ページ数

仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

4. 「[仕分け設定]」画面で、分割したいページ数を指定します。
ページ数を「3」に指定すると、連続でスキャンした原稿が3ページごとに分割されます。

仕分け設定

ページ: 3

フォルダーを作成する

フォルダー名(例):

フォルダー名: folder ページカウンター

フォルダー名の項目 ▼ 詳細設定

2段階で仕分けを行う

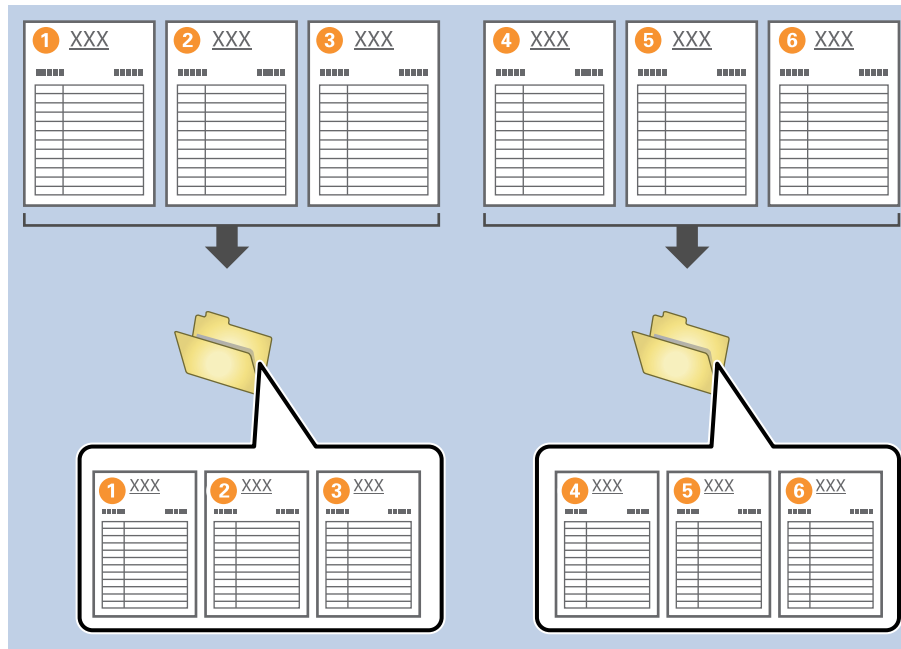
仕分け方法: バーコード

仕分け設定

OK キャンセル

参考

複数ページのない保存形式（JPEGなどの画像ファイル）では、複数ページのファイルを作成することはできません。[フォルダーを作成する]にチェックを入れると、指定したページ数（ファイル数）ごとに分割してフォルダーに保存できます。



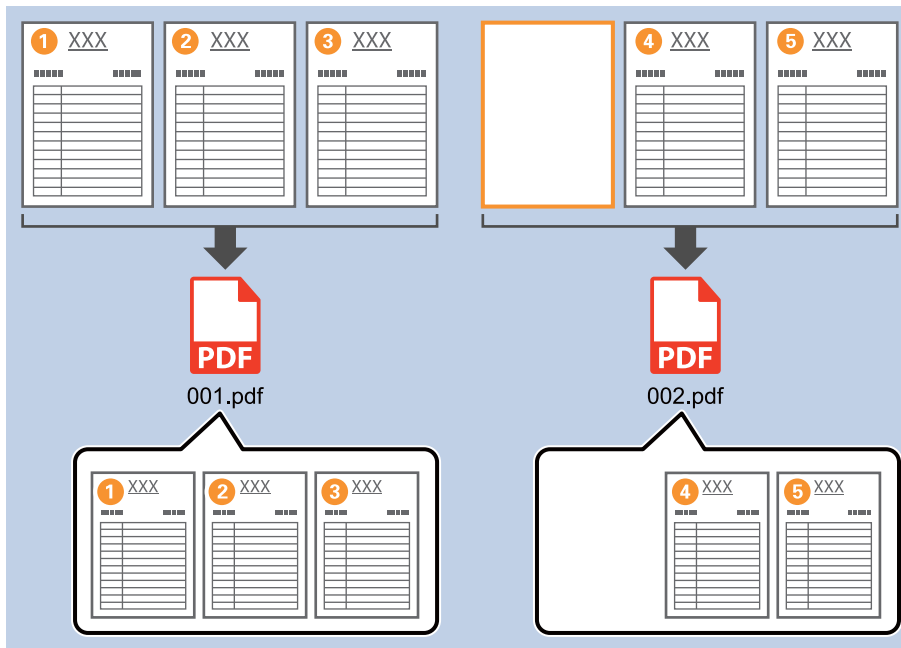
関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」30ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」59ページ](#)

白紙を使って原稿を分割する

原稿の間に白紙を挟むことにより、スキャンしたデータを白紙（空白）ページで分割し、別々のファイルやフォルダーに保存することができます。原稿の両面をスキャンする場合は、片面が白紙になっている原稿も白紙ページとして検知されます。仕分け後は不要な白紙ページを削除して保存することもできます。

ここでは、原稿の3枚目と4枚目の間に白紙を挟んでスキャンし、「白紙ページの前後で分割して、別々のPDFファイルに保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. [ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。

2. 【保存形式】を【PDF】に設定します。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名: sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目: 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF

保存フォルダー: C:\Users 参照...

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: 固定ページ数 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

3. 【ジョブ仕分けする】にチェックを入れて、【仕分け方法】を【白紙ページ】に設定してから【仕分け設定】をクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名: sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 白紙ページ

3. インデックス
インデックス項目: 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照...

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: 白紙ページ 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

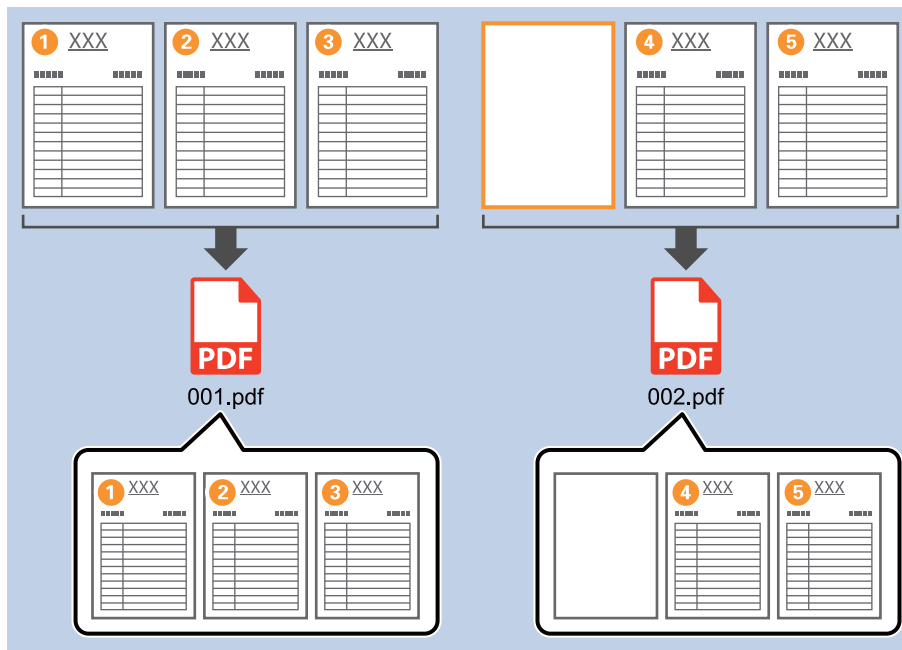
保存 戻る 次へ

4. 「仕分け設定」画面で、「仕分けページを削除する」にチェックを入れます。

仕分け後に白紙ページが削除されます。

参考

- 白紙ページも保存が必要な場合は、「仕分けページを削除する」のチェックを外してください。ただし、分割されたファイルの1ページ目が白紙（空白）ページになります。



- 「検出レベル」では、白紙として検出するレベルを「高」「中」「低」から選択できます。レベルを高くすると、薄い色が付いた原稿や裏写りした原稿なども白紙として検出できます。
- 「スキャン設定」の「取込装置」を「ADF-両面」に設定している場合は、「両面スキャンした原稿の裏面も検出する」の項目が表示されます。チェックを入れると、両面スキャンした原稿の裏面が白紙ページの場合にも仕分けができます。

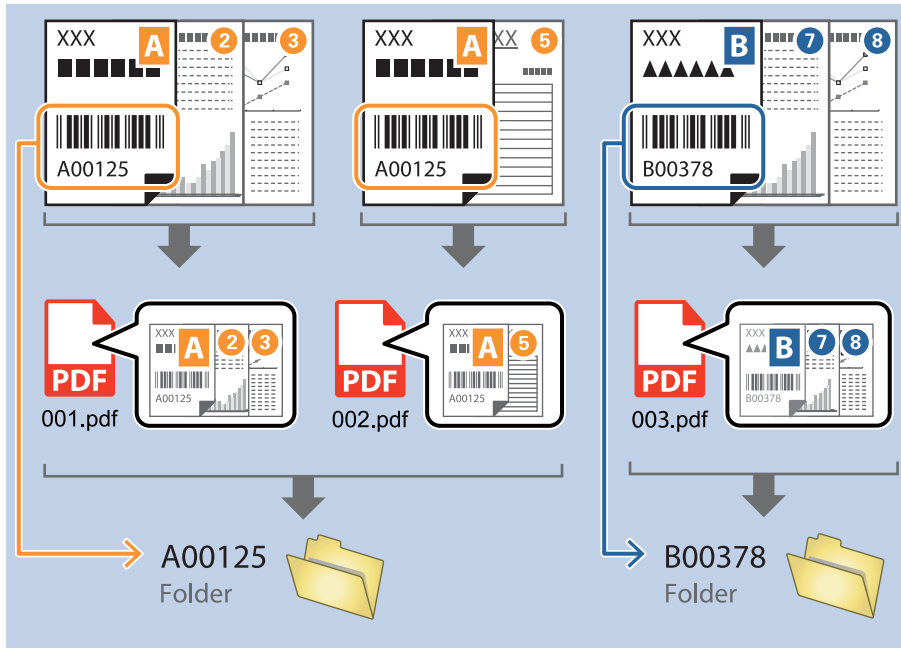
関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」30ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」59ページ](#)

バーコードの文字情報でフォルダーを作成して保存する

原稿のバーコード情報を使い、バーコードが入っているページごとにファイルを分割したり、バーコードの文字情報でフォルダーを作成して保存したりすることができます。

ここでは、「バーコードで仕分けし、バーコードの文字情報をフォルダー名にして保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. [ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。



2. 「ジョブ仕分けする」にチェックを入れて、「仕分け方法」を「バーコード」に設定してから「仕分け設定」をクリックします。

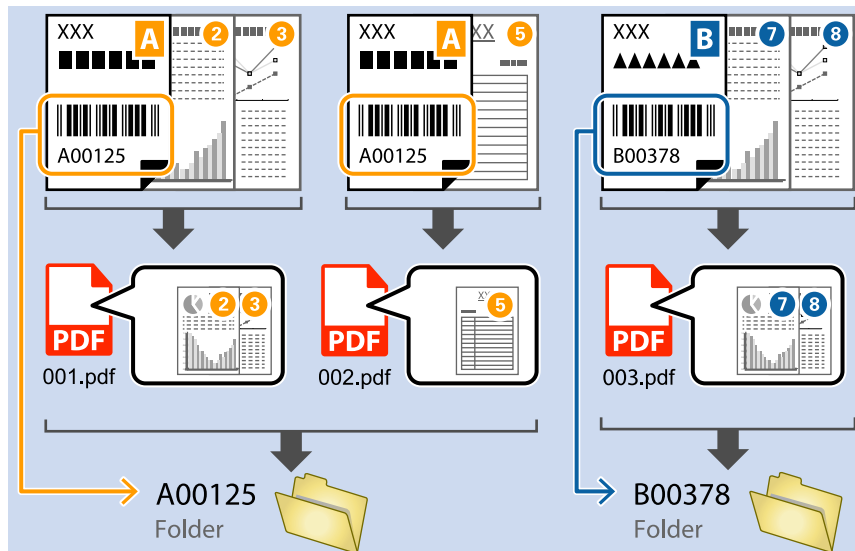
3. 「仕分け設定」画面で、使用するバーコードの種類を選択します。
バーコードの種類を個別に選択するときは、「全てのバーコード」のチェックを外してください。

4. 「フォルダーを作成する」にチェックを入れ、「フォルダー名の項目」から「バーコード」を選択します。



参考

- カーソルでフォルダー名の項目を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。
- 多くの情報を持つ2次元バーコードを使用する場合は、[検出結果の最大文字数]で仕分けに利用する最大文字数を指定してください。
- バーコードが入っているページの保存が不要な場合は [仕分けページを削除する] にチェックを入れてください。仕分け後にバーコードが入っているページを削除して保存できます。



- バーコードが正しく認識されたか確認したい場合は、[認識結果を確認する] にチェックを入れてください。スキャン後に表示される画面で、認識された領域や文字が確認できます。また、領域を指定し直して再認識させたり、文字を訂正したりすることもできます。



関連情報

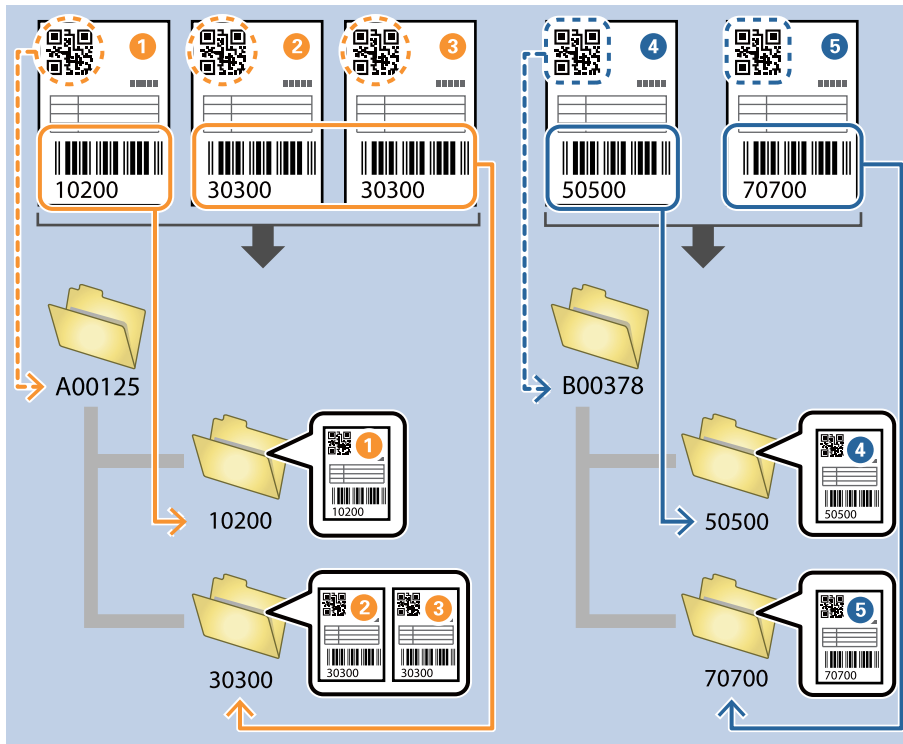
➔ [「原稿のセット方法」30ページ](#)

➡ 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 59ページ

2種類のバーコードを使って2階層のフォルダーを作成する

原稿の2種類のバーコード情報を使い、2階層のフォルダーを作成して保存することができます。

ここでは、「1つ目のバーコード情報でフォルダーを作成し、その下の階層に別のバーコード情報でフォルダーを作成する」というジョブの設定方法を説明します。



1. 「ジョブ設定」画面を表示し、「2. 保存」タブをクリックします。

2. 「ジョブ仕分けする」にチェックを入れ、「仕分け方法」に「バーコード」を設定して、「仕分け設定」をクリックします。

3. 「仕分け設定」画面で、1階層目のフォルダーに使用するバーコードの種類を選択します。
バーコードの種類を個別に選択するときは、「全てのバーコード」のチェックを外してください。

ここでは、例として [QR] コードを選択します。



4. [フォルダーを作成する] にチェックを入れ、[フォルダー名の項目] から [バーコード] を選択します。



参考 カーソルで [フォルダー名の項目] を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。

5. 「2段階で仕分けを行う」を選択し、「仕分け方法」を「バーコード」に設定してから「仕分け設定」をクリックします。

仕分け設定

検出領域: ☒ 自動検出 ☐ エリア指定

検出結果の最大文字数: 30

☐ 認識結果を確認する

☐ 仕分けページを削除する

☒ フォルダを作成する

フォルダ名(例): [Barcode]

フォルダ名:

フォルダ名の項目 ▼ 詳細設定

☒ 2段階で仕分けを行う

仕分け方法:

仕分け設定

OK キャンセル

6. 追加の「仕分け設定」画面で2階層目のフォルダーに使用するバーコードの種類を選択し、「フォルダを作成する」にチェックを入れ、「フォルダ名の項目」から「バーコード」を選択し、「フォルダ名」に追加します。

バーコードの種類を個別に選択するときは、「全てのバーコード」のチェックを外してください。
ここでは、例として「CODE128」を選択します。

仕分け設定

検出領域: ☒ 自動検出 ☐ エリア指定

検出結果の最大文字数: 30

☐ 認識結果を確認する

☐ 仕分けページを削除する

☒ フォルダを作成する

フォルダ名(例): folder

フォルダ名:

フォルダ名の項目 ▼ 詳細設定

コンピューター名
ユーザー名
バーコード
日付・時刻
ページカウンター

OK キャンセル

参考

- カーソルで「フォルダー名の項目」を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。
- 多くの情報を持つ2次元バーコードを使用する場合は、「検出結果の最大文字数」で仕分けに利用する最大文字数を指定してください。
- バーコードが正しく認識されたか確認したい場合は、「認識結果を確認する」にチェックを入れてください。スキャン後に表示される画面で、認識された領域や文字が確認できます。また、領域を指定し直して再認識させたり、文字を訂正したりすることもできます。



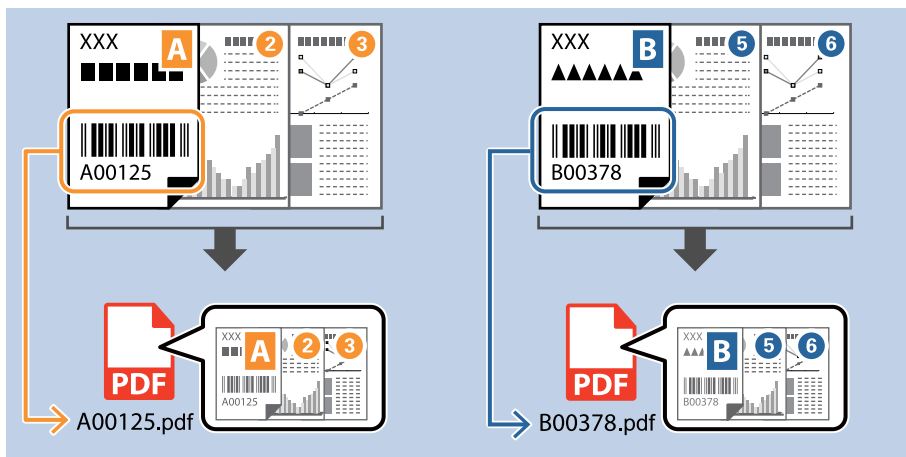
関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」 30ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 59ページ](#)

バーコードの文字情報をファイル名にして保存する

原稿のバーコード情報を使い、バーコードが入っているページごとにファイルを分割したり、バーコードの文字情報をファイル名にして保存したりすることができます。

ここでは、「バーコードで仕分けし、バーコードの文字情報をファイル名にして保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. [ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照…

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: 固定ページ数 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

2. 「[ジョブ仕分けする]」にチェックを入れて、「[仕分け方法]」を「[バーコード]」に設定してから「[仕分け設定]」をクリックします。

3. 「[仕分け設定]」画面で、使用する（原稿に掲載されている）バーコードの種類を選択します。「[OK]」をクリックして「[ジョブ設定]」画面に戻ります。
バーコードの種類を個別に選択するときは、「[全てのバーコード]」のチェックを外してください。

4. 「詳細設定」をクリックします。



参考 「ファイル名の項目」から「バーコード」を選択するためには、「詳細設定」で設定をしてから選択してください。

5. 「名前の詳細設定」画面で「バーコード」を選択し、使用する（原稿に掲載されている）バーコードの種類を選択します。

バーコードの種類は手順3と同じ設定にしてください。



参考

- 多くの情報を持つ2次元バーコードを使用する場合は、[検出結果の最大文字数] で仕分けに利用する最大文字数を指定してください。
- バーコードが正しく認識されたか確認したい場合は、[認識結果を確認する] にチェックを入れてください。スキャン後に表示される画面で、認識された領域や文字が確認できます。また、領域を指定し直して再認識させたり、文字を訂正したりすることもできます。



6. [ファイル名の項目] から [バーコード] を選択します。



[バーコード] が [ファイル名] に追加されます。



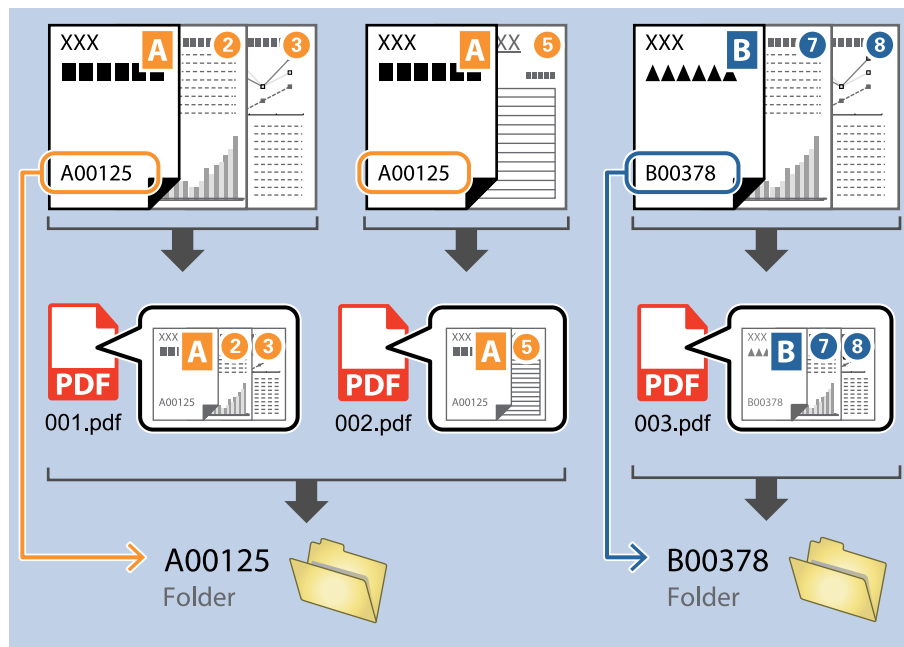
カーソルで「ファイル名の項目」を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。

関連情報

- ➔ [「原稿のセット方法」30ページ](#)
- ➔ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」59ページ](#)

OCRで読み取った文字でフォルダーを作成して保存する

OCR（スキャンした画像から文字情報を検出し、文字データに変換する機能）を使うと、指定した領域から文字を読み取り、その文字でファイルを分割したり、フォルダーを作成して保存したりすることができます。
ここでは、「OCRで読み取った文字でフォルダーを作成して保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. 「[ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF

保存設定

保存フォルダー: C:\Users

参照...

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: 固定ページ数

仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

2. 「[ジョブ仕分けする]」にチェックを入れて、「[仕分け方法]」を「[OCR]」に設定してから「[仕分け設定]」をクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: OCR

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF

保存設定

保存フォルダー: C:\Users

参照...

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: OCR

仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

3. 「仕分け設定」画面で「認識対象」から読み取る文字の種類を選択します。「フォルダーを作成する」にチェックを入れて、「フォルダー名の項目」から「OCR」を選択します。



「OCR」が「フォルダー名」に追加されます。

- 参考** カーソルで「フォルダー名の項目」を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。

4. OCR の検出領域を指定するために、スキャナーに原稿をセットしてから「スキャン」をクリックします。



5. 「スキャン設定」画面で「OK」をクリックします。

The 'スキャン設定' (Scan Settings) dialog box is shown. It contains the following settings:

- スキャン設定名: (現在の設定)
- 取込装置: ADF-片面
- 原稿サイズ: 自動検知
- イメージタイプ: 自動
- 回転: なし
- 解像度: 低解像度 (200dpi) 200 dpi
- ☒ 文字くっきり
- ☐ 傾き補正
- ☐ 白紙ページ除去
- ☒ スキャン中にプレビューを表示する
- ☐ スキャン終了後に継続確認を表示する

Buttons: ヘルプ, OK (highlighted), キャンセル, 詳細設定, 保存, 削除.

6. スキャンした画像のプレビューで、読み取る文字の検出領域を指定します。始点をクリックしてドラッグすると、青色の囲み線が表示されて範囲指定できます。

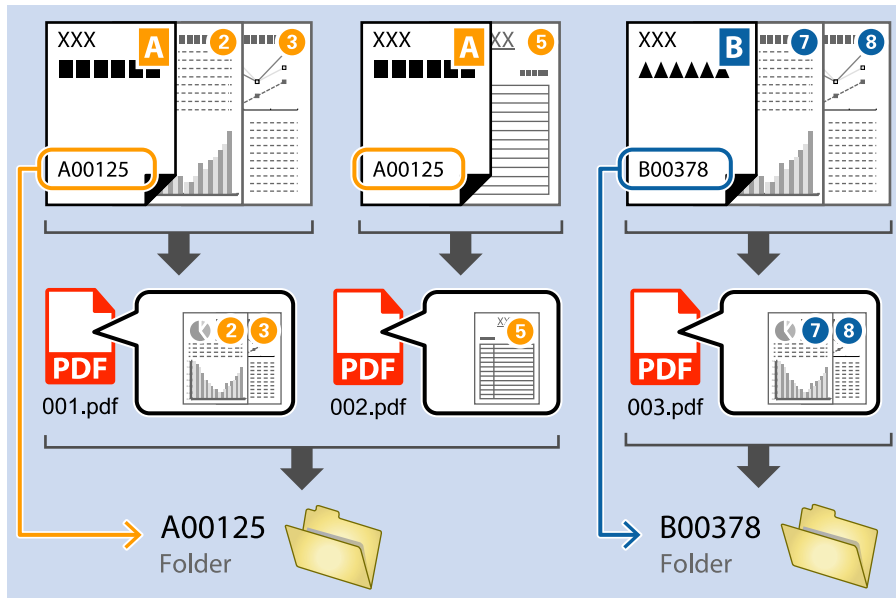
The '仕分け設定' (Sorting Settings) dialog box is shown. The left pane displays a preview of a scanned document with a blue selection box around the 'EPSON' logo. The right pane contains the following settings:

- 認識対象: OCR-A
- 検出結果の最大文字数: 30
- ☐ 認識結果を確認する
- ☐ 仕分けページを削除する
- ☒ フォルダーを作成する
- フォルダー名(例): [OCR]
- フォルダー名: OCR
- ☐ 2段階で仕分けを行う
- 仕分け方法: バーコード

Buttons: スキャン, OK, キャンセル, 詳細設定, フォルダー名の項目.

参考

- ・「検出結果の最大文字数」では、検出領域で読み取れる文字のうち、フォルダー名に使用する最大文字数を指定できます。
- ・仕分けに利用したページの保存が不要な場合は、「仕分けページを削除する」にチェックを入れてください。仕分け後に不要なページを削除して保存できます。



- ・文字が正しく読み取れたか確認したい場合は、「認識結果を確認する」にチェックを入れてください。スキャン後に表示される画面で、認識された領域や文字が確認できます。また、領域を指定し直して再認識させたり、文字を訂正したりすることもできます。

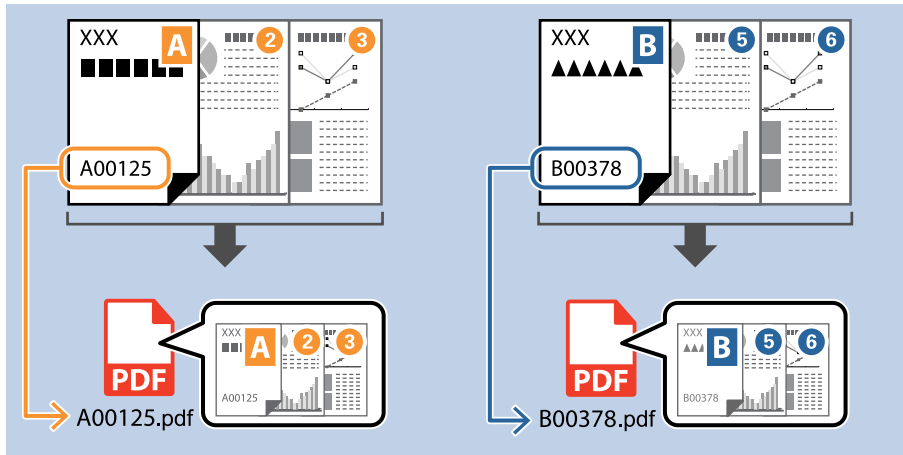


関連情報

- ➡ 「原稿のセット方法」 30ページ
- ➡ 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 59ページ

OCRで読み取った文字をファイル名にして保存する

OCR（スキャンした画像から文字情報を検出し、文字データに変換する機能）を使うと、指定した領域から文字を読み取り、その文字でファイルを分割したり、フォルダーを作成して保存したりすることができます。
ここでは、「ファイル名にOCRの文字を使用して保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. 【ジョブ設定】画面を表示し、【2. 保存】タブをクリックします。



2. 「ジョブ仕分けする」を選択し、「仕分け方法」を「OCR」に設定し、「仕分け設定」をクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: OCR

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf
ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター
ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF
保存設定

保存フォルダー: C:\Users
参照…

☒ ジョブ仕分けする
仕分け方法: OCR
仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

3. 「仕分け設定」画面で「認識対象」から読み取る文字の種類を選択します。

仕分け設定

認識対象: OCR-A

抽出結果を確認する

仕分けページを削除する

☒ フォルダーを作成する
フォルダー名(例): [OCR]
フォルダー名: OCR
フォルダー名の項目 ▼ 詳細設定

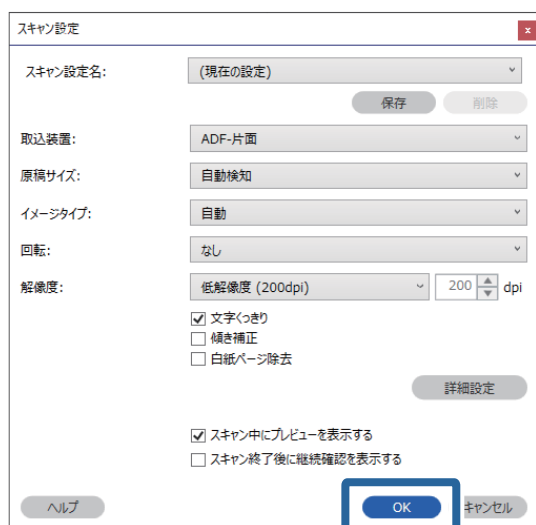
☐ 2段階で仕分けを行う
仕分け方法: バーコード
仕分け設定

OK キャンセル

4. OCR の検出領域を指定するために、スキャナーに原稿をセットしてから【スキャン】をクリックします。



5. 【スキャン設定】画面で【OK】をクリックします。



6. スキャンした画像のプレビューで、読み取る文字の検出領域を指定します。始点をクリックしてドラッグすると、青色の囲み線が表示されて範囲指定できます。[OK] をクリックして[ジョブ設定] 画面に戻ります。



7. [詳細設定] をクリックします。



【ファイル名の項目】から【OCR】を選択するためには、【詳細設定】で設定をしてから選択してください。

8. 「名前の詳細設定」画面で「OCR」を選択し、「認識対象」から読み取る文字の種類を選択します。
読み取る文字の種類は手順3と同じ設定にしてください。



9. OCR の検出領域を指定するために、スキャナーに原稿をセットしてから「スキャン」をクリックします。



10. 「スキャン設定」画面で「OK」をクリックします。

The 'スキャン設定' (Scan Settings) dialog box is shown. It contains the following settings:

- スキャン設定名: (現在の設定)
- 取込装置: ADF-片面
- 原稿サイズ: 自動検知
- イメージタイプ: 自動
- 回転: なし
- 解像度: 低解像度 (200dpi) 200 dpi
- ☒ 文字くっきり
- ☐ 傾き補正
- ☐ 白紙ページ除去
- ☒ スキャン中にプレビューを表示する
- ☐ スキャン終了後に継続確認を表示する

Buttons: ヘルプ, OK (highlighted), キャンセル, 詳細設定, 保存, 削除.

11. スキャンした画像のプレビューで、読み取る文字の検出領域を指定します。始点をクリックしてドラッグすると、青色の囲み線が表示されて範囲指定できます。
手順5と同じ領域を指定してください。

The '仕分け設定' (Sorting Settings) dialog box is shown. The left pane displays a preview of a scanned document with a blue selection box around the 'EPSON' logo. The right pane contains the following settings:

- 認識対象: OCR-A
- 検出結果の最大文字数: 30
- ☐ 認識結果を確認する
- ☐ 仕分けページを削除する
- ☒ フォルダーを作成する
- フォルダー名(例): [OCR]
- フォルダー名: OCR
- ☐ 2段階で仕分けを行う
- 仕分け方法: バーコード

Buttons: OK, キャンセル, 詳細設定, フォルダー名の項目.

- 参考**
- ・「[検出結果の最大文字数]」では、検出領域で読み取れる文字のうち、ファイル名に使用する最大文字数を指定できます。
 - ・文字が正しく読み取れたか確認したい場合は、「[認識結果を確認する]」にチェックを入れてください。スキャン後に表示される画面で、認識された領域や文字が確認できます。また、領域を指定し直して再認識させたり、文字を訂正したりすることもできます。



12. 「[ファイル名の項目]」から「[OCR]」を選択します。





カーソルで「ファイル名の項目」を追加する位置を指定できます。
また追加した項目を選択して、ドラッグアンドドロップをすることで順番を入れ替えることができます。
削除する場合は追加された項目を選択して、お使いのキーボードのDeleteキーで削除してください。

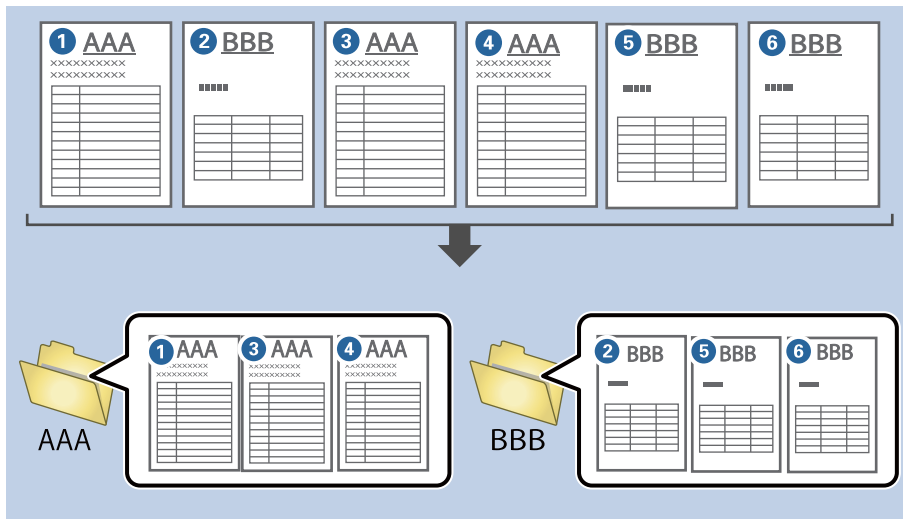
関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」30ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」59ページ](#)

帳票ごとにフォルダーを作成して保存する

登録した帳票情報を使い、スキャンしたデータを帳票の種類ごとに分類し、フォルダーを作成して保存することができます。

ここでは、「帳票で仕分けし、帳票の種類をフォルダー名にして保存する」というジョブの設定方法を説明します。



1. 「[ジョブ設定] 画面を表示し、[2. 保存] タブをクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 固定ページ数

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照...

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: 固定ページ数 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

2. 「[ジョブ仕分けする]」にチェックを入れて、「[仕分け方法]」で「帳票」を選択し、「[仕分け設定]」をクリックします。

ジョブ設定

2. 保存
ファイル名、ファイル形式や仕分けなどの保存設定をします。

ジョブ名
sample

ヘルプ

1. スキャン
取込装置: ADF-片面
原稿サイズ: 自動検知
イメージタイプ: 自動

2. 保存
ファイル名: img20xxxxxx_001.pdf
保存形式: PDF
保存フォルダー: C:\Users
仕分け方法: 帳票

3. インデックス
インデックス項目 6

4. 転送
転送先: 何もしない

5. 設定確認/テスト
アイコン:

ファイル名(例): img20xxxxxx_001.pdf

ファイル名: img20xxxxxx_ ページカウンター

ファイル名の項目 ▼ 詳細設定

保存形式: PDF 保存設定

保存フォルダー: C:\Users 参照...

☒ ジョブ仕分けする

仕分け方法: 帳票 仕分け設定

☐ 保存前にページの編集画面を表示する

保存 戻る 次へ

3. 仕分け設定画面で「追加」をクリックします。

仕分け設定

☐ 全ての帳票

一致レベル

☒ 回転した帳票も検出する

☒ 認識できなかった帳票を[未分類]帳票とする

☐ 確認画面を表示する

☐ 仕分けページを削除する

☐ フォルダーを作成する

フォルダー名(例):

フォルダー名: folder ページカウンター

☐ 2段階で仕分けを行う

仕分け方法:

参考 すでに登録されている帳票を仕分けに使いたい場合は、その帳票名にチェックを入れてください。
登録した帳票情報を編集したい場合は、対象の帳票を選択して「編集」をクリックしてください。

4. 登録したい帳票の原稿をスキャナーにセットし、「スキャン」をクリックします。

仕分け設定

☐ 全ての帳票

一致レベル

☒ 回転した帳票も検出する

☒ 認識できなかった帳票を[未分類]帳票とする

☐ 確認画面を表示する

☐ 仕分けページを削除する

☐ フォルダーを作成する

フォルダー名(例):

フォルダー名: folder ページカウンター

☐ 2段階で仕分けを行う

仕分け方法:

帳票名:

参考 帳票情報は原稿が複数ページあった場合でも、1ページのみ保存されます。

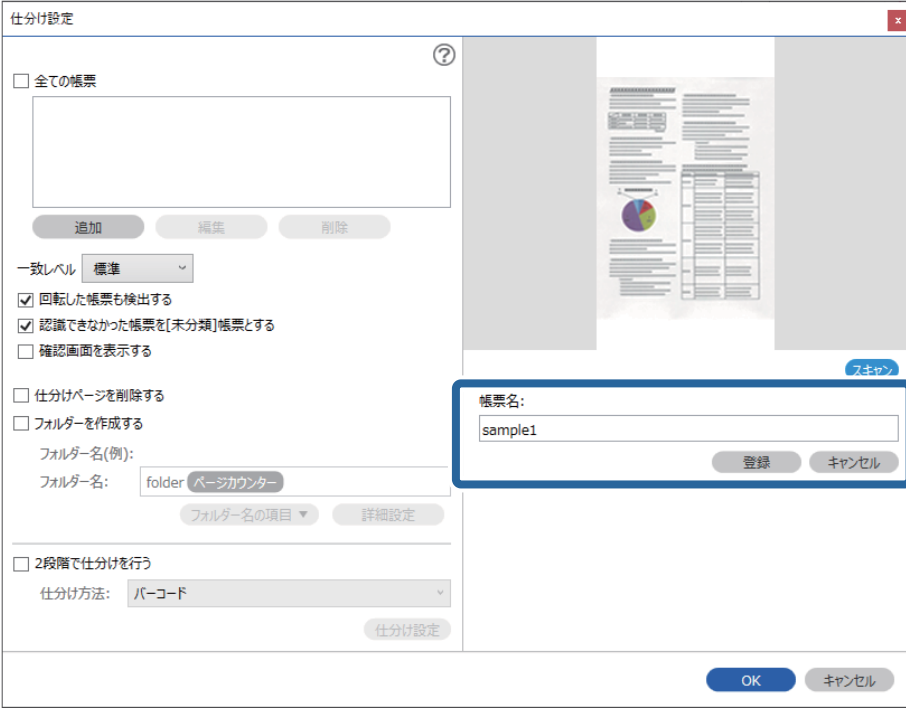
5. 【スキャン設定】画面でスキャンに関する設定を行い、【OK】をクリックします。



The 'スキャン設定' (Scan Settings) dialog box contains the following options:

- スキャン設定名: (現在の設定) [保存] [削除]
- 取込装置: ADF-片面
- 原稿サイズ: 自動検知
- イメージタイプ: 自動
- 回転: なし
- 解像度: 低解像度 (200dpi) [200] dpi
 - ☒ 文字くっきり
 - ☐ 傾き補正
 - ☐ 白紙ページ除去
- 詳細設定
- ☒ スキャン中にプレビューを表示する
- ☐ スキャン終了後に継続確認を表示する
- [ヘルプ] [OK] [キャンセル]

6. 帳票名を入力し、【登録】をクリックします。

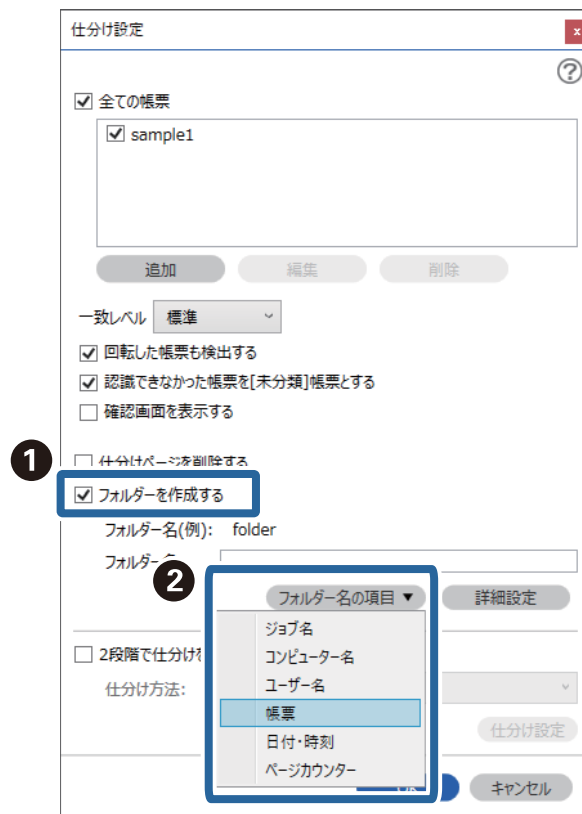


The '仕分け設定' (Sorting Settings) dialog box contains the following options:

- ☐ 全ての帳票
- 一致レベル: 標準
- ☒ 回転した帳票も検出する
- ☒ 認識できなかった帳票を[未分類]帳票とする
- ☐ 確認画面を表示する
- ☐ 仕分けページを削除する
- ☐ フォルダーを作成する
 - フォルダー名(例): folder
 - フォルダー名: folder [ページカウンター]
 - フォルダー名の項目 [詳細設定]
- ☐ 2段階で仕分けを行う
 - 仕分け方法: バーコード
 - 仕分け設定
- 帳票名: sample1 [登録] [キャンセル]
- [OK] [キャンセル]

7. 手順3から6を繰り返し、仕分け時に対象となる帳票情報を全て登録します。

8. 「フォルダーを作成する」にチェックを入れて、「フォルダー名の項目」から「帳票」を選択します。



「フォルダー名」に「帳票」が追加されます。

関連情報

- ➡ [「原稿のセット方法」30ページ](#)
- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」59ページ](#)

e-文書法および電子帳簿保存法に適合したスキャン

本製品では、以下のe-文書法および電子帳簿保存法の要件を満たした設定でスキャンできます。

解像度	200 dpi以上	
階調	重要書類	24 bit （RGB各色8 bit）
	一般書類	24 bit （RGB各色8 bit） または8 bitグレースケール
保存形式	PDF、JPEG、TIFF、BMP	
画質	- 改ざん痕を検出できる階調 4ポイントの文字を認識できる	

スキャンの設定方法

Epson Scan 2 の画面の [お気に入り設定] で、[e-文書(カラー)] または [e-文書(グレイ)] を選択してからスキャンしてください。

Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で [詳細設定] ボタンを押して、Epson Scan 2 の画面を開きます。

参考 保存形式などを変更するときは、e-文書法または電子帳簿保存法の要件を満たしていることを確認してください。

電子化文書作成時の注意

電子化文書作成時には、以下の点を必ずご確認ください。

- 本製品は、e-文書法および電子帳簿保存法に適合した設定でスキャンできますが、スキャンしただけでは適正な電子化文書として認められません。必ず各法令およびガイドラインに従ってスキャンしたデータを管理、運用してください。
- スキャンした画像を必ず目視で確認してください。
 - 文字や画像などが欠けたりぼやけたりしていないこと
 - ページ抜けがないこと
- スキャンした画像データの加工・修正は行わないでください。
- 国税関係書類を電子化文書として保存して紙原本を廃棄するためには、法令に従い、対応するシステム、業務規程作成、運用管理などの法的要件を満たした上で、事前に所轄税務署の承認を得る必要があります。
- 法令などは予告なく変更される場合があります。必ず事前にご自身で確認してください。

便利な機能

ガラス面汚れ検知機能を設定する	128
原稿保護機能を設定する	129
重送検知時の動作を設定する	130

ガラス面汚れ検知機能を設定する

スキャナー内部のガラス面に付いているゴミや汚れが原因で、画像に縦線が出る場合があります。

〔ガラス面汚れ検知〕をオンに設定すると、スキャナー内部のガラス面の汚れを検知してコンピューターの画面にお知らせを表示します。

お知らせが表示されたときは、スキャナー内部のガラス面を専用のクリーニングキットまたは柔らかい布で清掃してください。

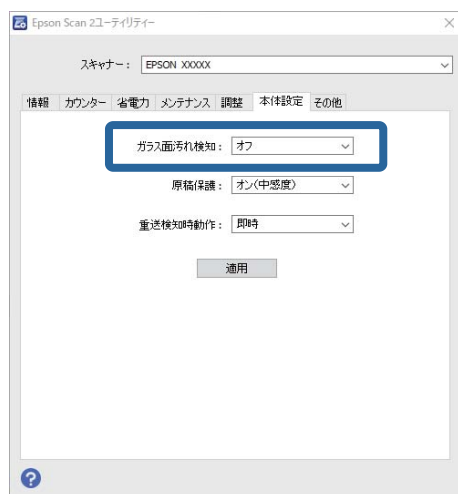
工場出荷時設定は〔オフ〕です。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、〔EPSON〕 - 〔Epson Scan 2ユーティリティ〕の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、〔すべてのプログラム〕（または〔プログラム〕） - 〔EPSON〕 - 〔Epson Scan 2〕 - 〔Epson Scan 2ユーティリティ〕の順に選択します。
- Mac OS
〔移動〕 - 〔アプリケーション〕 - 〔Epson Software〕 - 〔Epson Scan 2ユーティリティ〕の順に選択します。

2. 〔本体設定〕タブで以下の設定をします。

〔ガラス面汚れ検知〕を〔オン（低感度）〕または〔オン（高感度）〕に設定します。



参考

- 汚れによっては正しく検知できません。
- 正しく検知できないときは、設定を変更してみてください。
汚れを検知できないときは、〔オン（高感度）〕を選択します。汚れが誤って検知されるときは、〔オン（低感度）〕または〔オフ〕を選択します。

3. 〔適用〕をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

- ➡ [「ADFでスキャンした画像に直線が現れる」166ページ](#)
- ➡ [「ガラス面の汚れの通知が消えない」166ページ](#)

原稿保護機能を設定する

以下の状態を検知したときにすぐにスキャンを停止して、原稿の破損を軽減します。

- 給紙エラーが発生した
- 原稿が傾いて給紙された

工場出荷時設定は「オン（中感度）」です。

！重要

- この機能は全ての原稿の破損を防止できるものではありません。
- 給紙の状態によっては、給紙エラーを検知できないことがあります。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

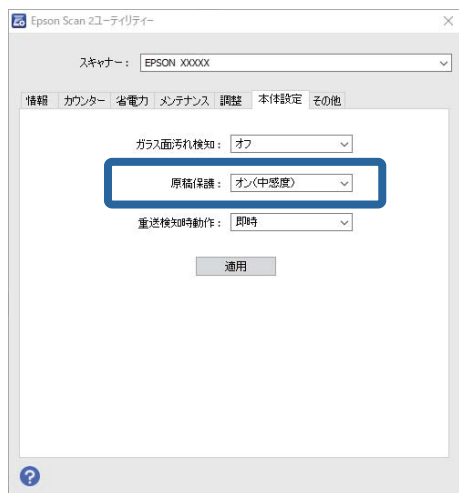
2. 「本体設定」タブで以下の設定をします。

「原稿保護」を「オン（低感度）」または「オン（中感度）」、「オン（高感度）」に設定します。

この機能を有効にするには、検知のレベルを選択します。各レベルの詳細は、以下の表をご覧ください。

レベル	説明
オン（低感度）	感度を下げて原稿の傾きを検知します。
オン（中感度）	ステープラーで留めたままの原稿の傾きや、「オン（低感度）」で検知できなかった傾きを検知します。

レベル	説明
オン（高感度）	感度を上げて原稿の傾きを検知します。



参考

- 原稿、給紙の状態、およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。
- プラスチックカードや厚紙をスキャンするときは、［オフ］を選択してこの機能を無効にしてください。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が不定形だったり、斜めにスキャンされたりした場合は、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 複数枚の原稿をセットする場合は、原稿の先端を確実に揃えてください。原稿の先端が揃っていないと、正しくスキャンされていても、給紙エラーと誤って検知することがあります。
- 原稿が斜めにスキャンされないように、必ず原稿ガイドを原稿に合わせてください。

3. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

重送検知時の動作を設定する

原稿の重送を検知したときの停止タイミングを設定します。

- 即時：重送を検知するとすぐに停止します。
- 原稿排出後：重送と検知された原稿はそのままスキャンして、次の原稿の給紙を一時的に停止します。スキャンした画像に問題がなければ、そのままスキャンを再開できます。

工場出荷時設定は［即時］です。

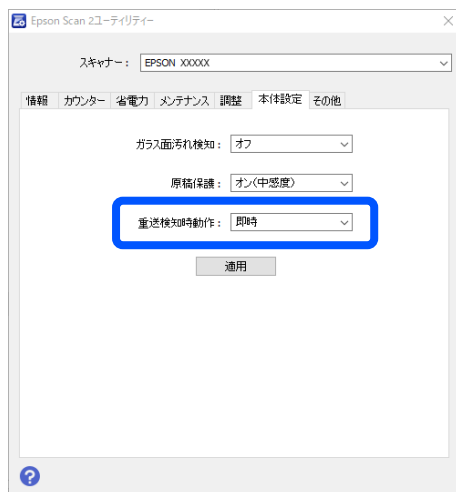
1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [本体設定] タブで以下の設定をします。

[重送検知時動作] を [即時] または [原稿排出後] に設定します。



3. [適用] をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

FBスキャナー接続ユニットの使い方

FBスキャナー接続ユニットについて	133
-------------------------	-----

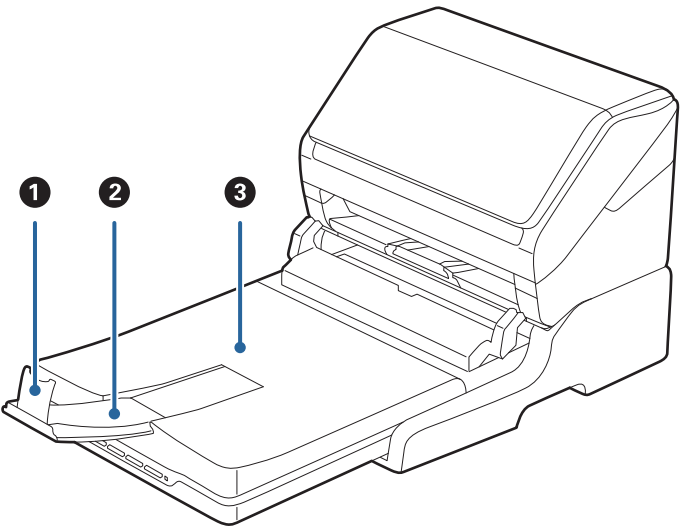
FBスキャナー接続ユニットについて

オプションのFBスキャナー接続ユニットを使用すると、フラットベッドスキャナー（FBスキャナー）を接続して、一台のスキャナーとして使用することができます。原稿台からのスキャンもできるようになります。

参考
 FBスキャナー接続ユニットを使うには、接続可能なフラットベッドスキャナー（GT-S660/GT-S650）が必要です。

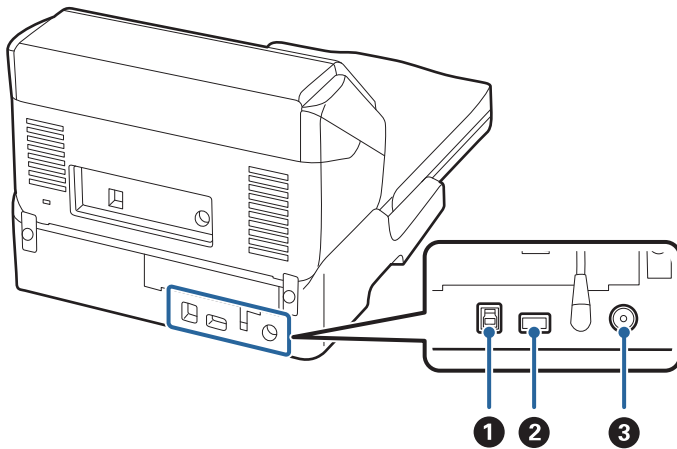
FBスキャナー接続ユニットの各部の名称と働き

前面



①	ストッパー	排紙された原稿が排紙トレイから飛び出さないように受け止めます。原稿の長さによって位置を調整してください。
②	拡張排紙トレイ	シートフィードスキャナーから排紙された原稿を保持します。原稿の長さによって拡張トレイを引き出してください。
③	原稿カバー/排紙トレイ	フラットベッドスキャナーでのスキャン時に外部の光を遮ります。シートフィードスキャナーから排紙された原稿を保持します。

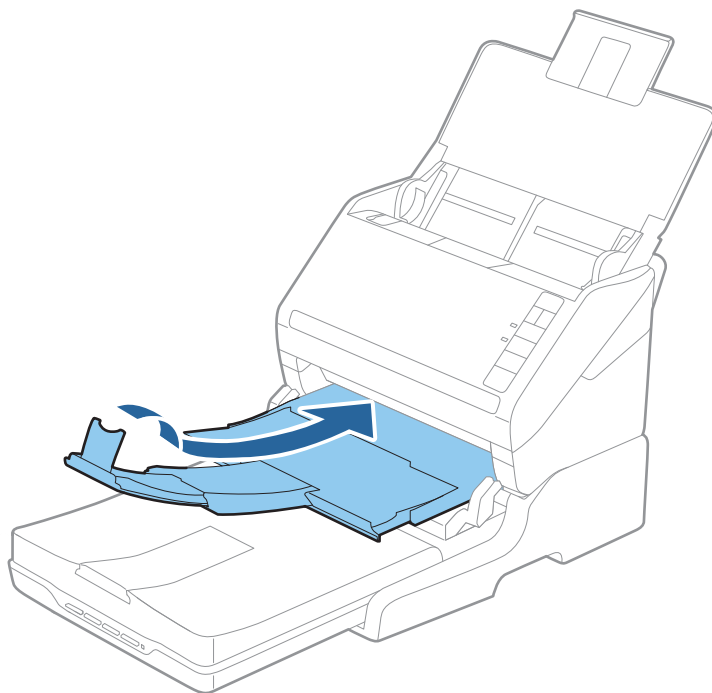
背面



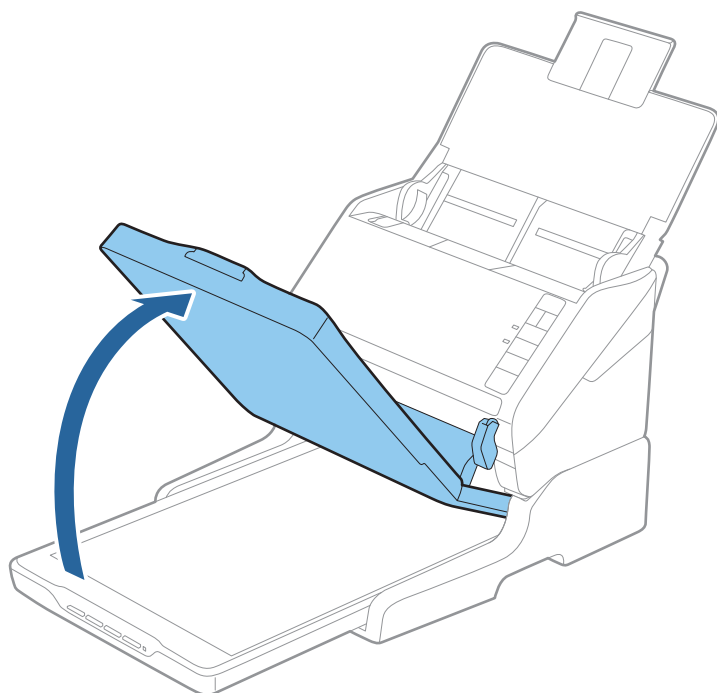
①	USBポート1	コンピューターと接続するためのUSBケーブルを接続します。
②	USBポート2	シートフィードスキャナーと接続するためのUSBケーブルを接続します。
③	電源コネクタ	ACアダプターを接続します。

原稿台からスキャンする

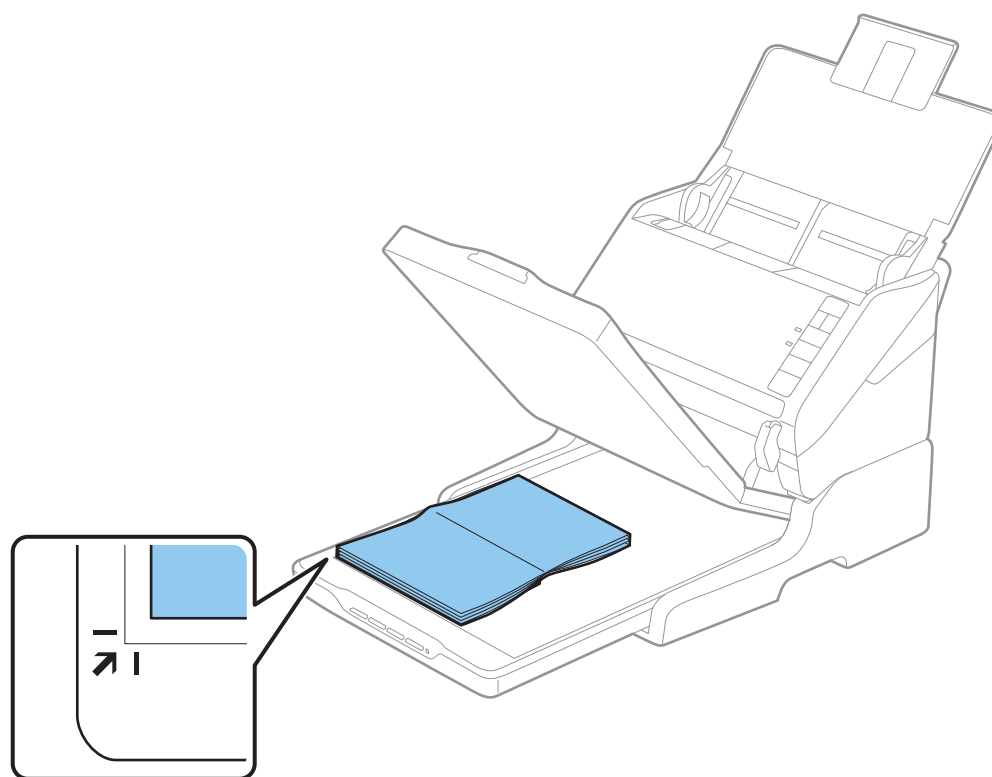
1. 排紙トレイを収納します。



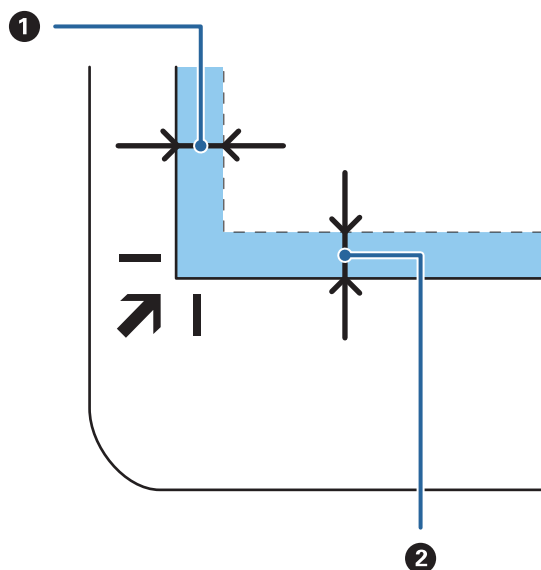
2. 原稿カバーを開けます。



3. スキャンする面を下にして、原稿台の原点マーク（矢印）に合わせて原稿を置きます。



参考 原稿台の端から約2.5 mm（下図の①と②）離して原稿をセットしてください。



4. 原稿を動かさないように、原稿カバーを静かに閉めます。

- 参考**
- 原稿台のゴミや汚れは取り除いておいてください。
 - スキャンが終了したら原稿を取り出してください。長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

5. Document Capture ProまたはEpson Scan 2を起動します。

6. スキャン設定画面の「取り込み装置」のリストから、「原稿台」を選択します。

7. 必要に応じてその他の項目を設定してスキャンします。

関連情報

- ➡ 「スキャナーのボタンでスキャンする」 59ページ
- ➡ 「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 59ページ
- ➡ 「Epson Scan 2でスキャンする」 72ページ

FBスキャナー接続ユニット使用時のご注意

FBスキャナー接続ユニットは水平で安定した場所に設置してお使いください。

ソフトウェアに関するご注意

FBスキャナー接続ユニットを使用する場合は、DS-531の最新のドライバー（Epson Scan 2 Ver.6.7.42.0以降）とソフトウェアをインストールしてください。

<https://epson.sn>にアクセスして、製品名「DS-531」を入力して検索します。

「DS-531」のページが表示されたら、[セットアップ] - [ダウンロード] ボタンをクリックして、インストーラーを実行します。

参考 接続するフラットベッドスキャナーのドライバーはインストール不要です。

ADFからスキャンするときの注意

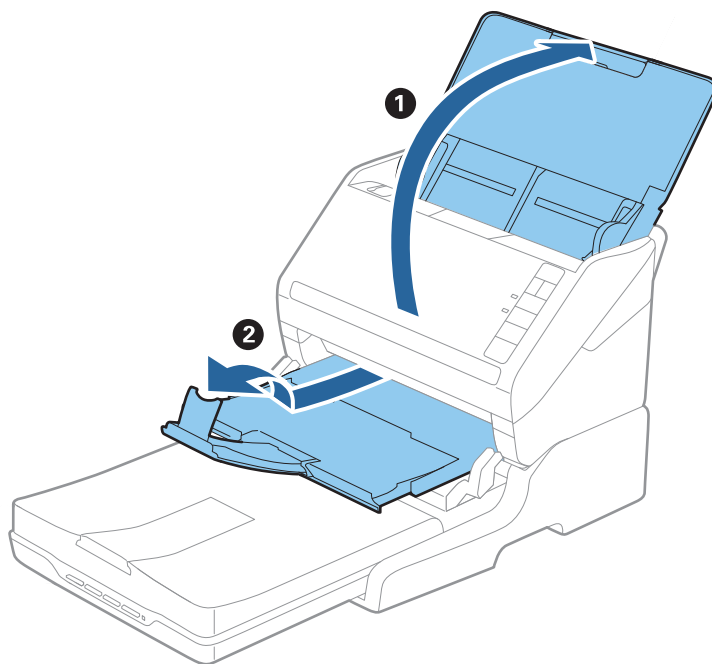
FBスキャナー接続ユニット使用時にADFからスキャンするときは、原稿の長さによって給紙トレイ、排紙トレイ、ストッパーなどの操作が異なります。以下のいずれかを行ってください。

参考 給紙トレイ、排紙トレイ、ストッパー以外の操作方法は、原稿のセット方法の説明を参照してください。

A5 (210mm) 未満の原稿

給紙トレイを開けます。排紙トレイと拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

- 参考**
- 排出された原稿がきちんと積み重なるように、排紙トレイと拡張排紙トレイを原稿の長さより多少長めに引き出して、ストッパーを起こしてください。
 - ストッパーを拡張排紙トレイ上で前後に動かし、スキャンする原稿の長さに合わせてください。

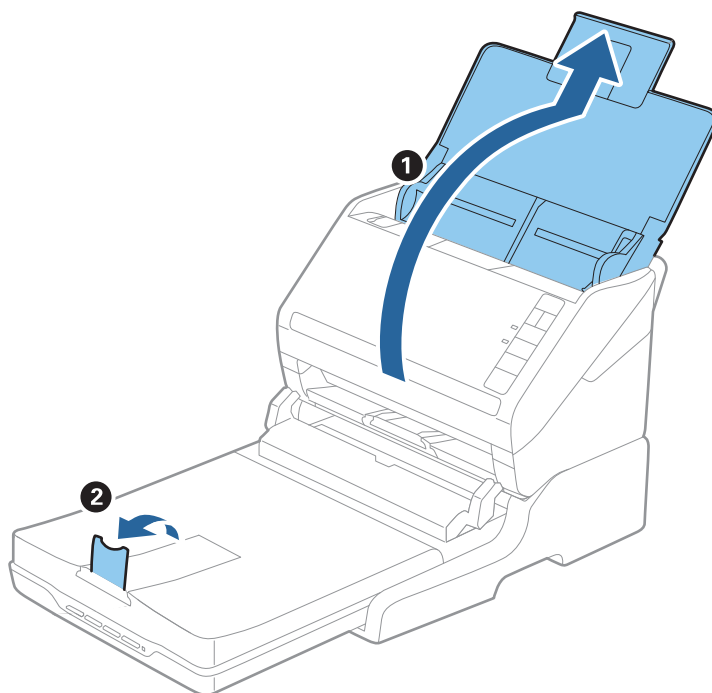


A5 (210mm) 以上、A4 (297mm) 以下の原稿

給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出し、FBスキャナー接続ユニットのストッパーを起こします。

参考

- ストッパーを起こしてください。排出された原稿が排紙トレイにきちんと積み重なります。
- ストッパーを拡張排紙トレイ上で前後に動かし、スキャンする原稿の長さに合わせてください。

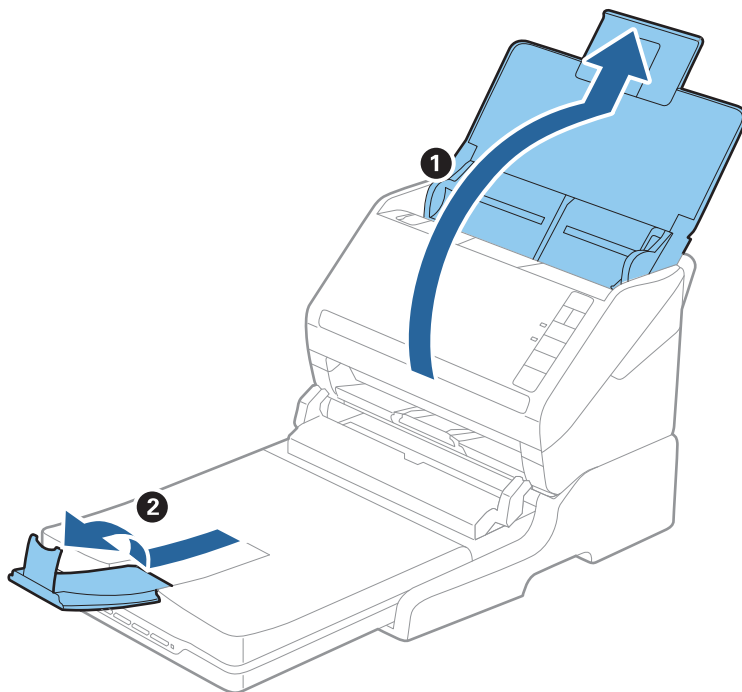


A4（297mm）より長く、リーガル（355.6mm）以下の原稿

給紙トレイを開けて原稿サポートを引き出し、FBスキャナー接続ユニットの拡張排紙トレイを引き出して、ストッパーを起こします。

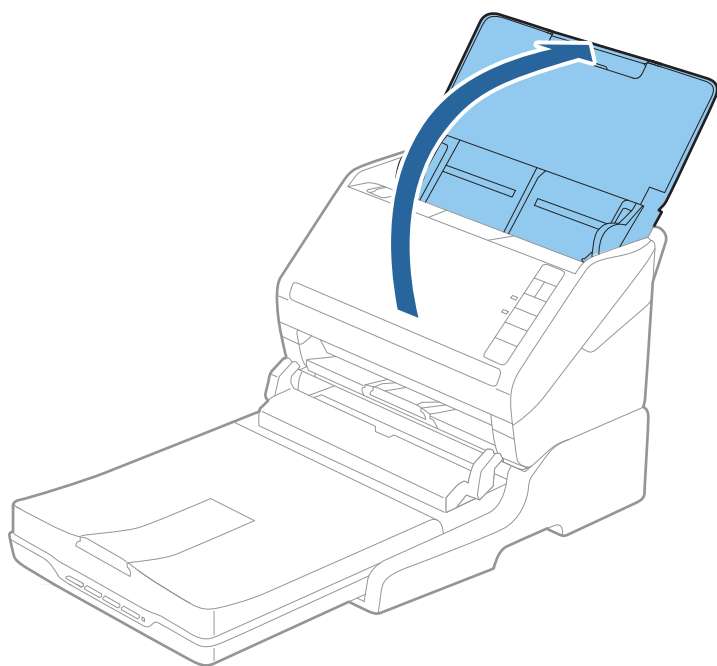
参考

- 排出された原稿が排紙トレイにきちんと積み重なるように、拡張排紙トレイを原稿の長さより多少長めに引き出して、ストッパーを起こしてください。
- ストッパーを拡張排紙トレイ上で前後に動かし、スキャンする原稿の長さに合わせてください。



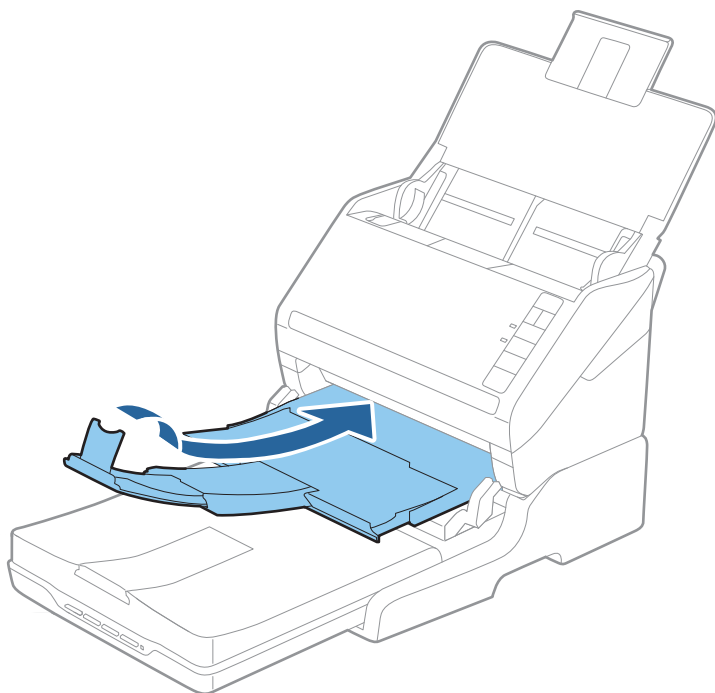
リーガル（355.6mm）より長い原稿

給紙トレイを開けます。原稿サポートや拡張排紙トレイは引き出さず、ストッパーも起こさないでください。



原稿台からスキャンするときのご注意

- FBスキャナー接続ユニットに接続したフラットベッドスキャナーは、フラットベッドスキャナー単体で利用できる機能（1,200 dpiを超える解像度でのスキャン、Epson Scan 2のフォトモード、Epson ScanSmart）を使用できません。
- 原稿台に原稿をセットするときは、排紙トレイと拡張排紙トレイを収納してください。



メンテナンス (FBスキャナー接続ユニット)

FBスキャナー接続ユニットのお手入れ

FBスキャナー接続ユニットを快適にお使いいただくために、定期的に以下の手順でお手入れしてください。

！重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけないでください。装置や回路が損傷するおそれがあります。
- 潤滑剤などを直接スプレーしないでください。
- 絶対に分解をしないでください。

参考

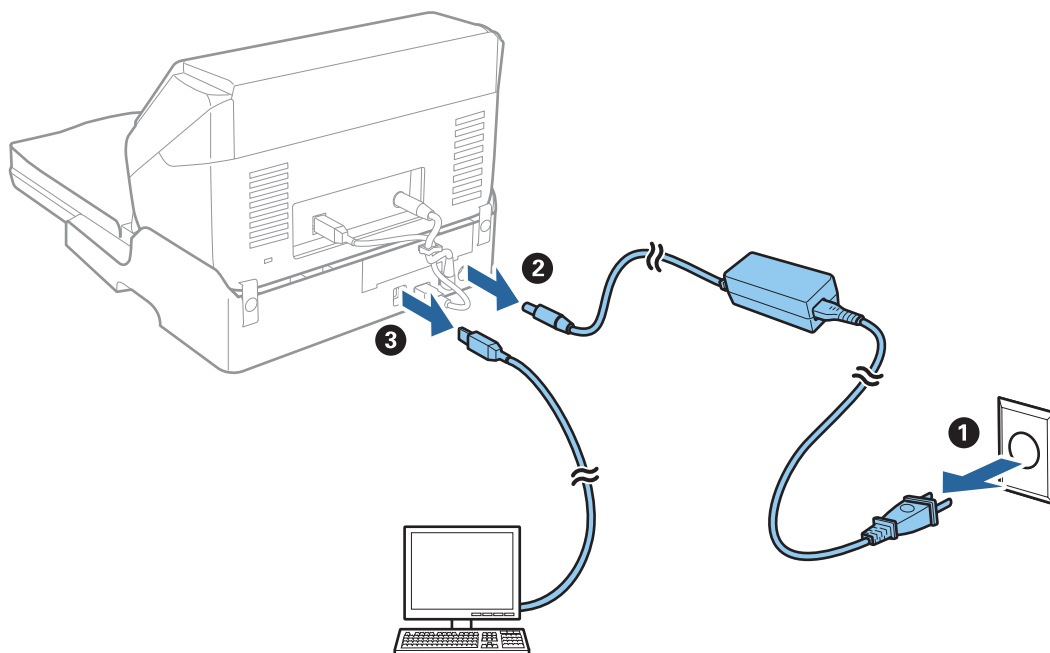
接続しているフラットベッドスキャナーのお手入れ方法については、GT-S660/GT-S650のマニュアルをご確認ください。

1. シートフィードスキャナーの  ボタンを押して電源を切ります。

参考

フラットベッドスキャナーには電源ボタンはありません。

2. ACアダプターを取り外して、コンピューターに接続されているUSBケーブルを抜きます。

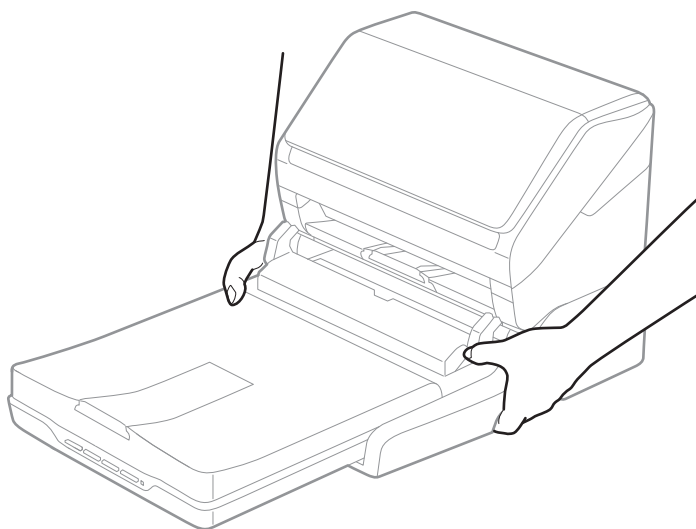


3. 外側のケースの汚れを柔らかい布で拭き取ります。

汚れがひどいときは、水に浸してよく絞った布で拭き取ってください。その後、乾いた柔らかい布でケースを拭いてください。

FBスキャナー接続ユニットの移動と輸送

⚠ 注意 FBスキャナー接続ユニットを持ち上げる際は、下図の箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、製品が落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。

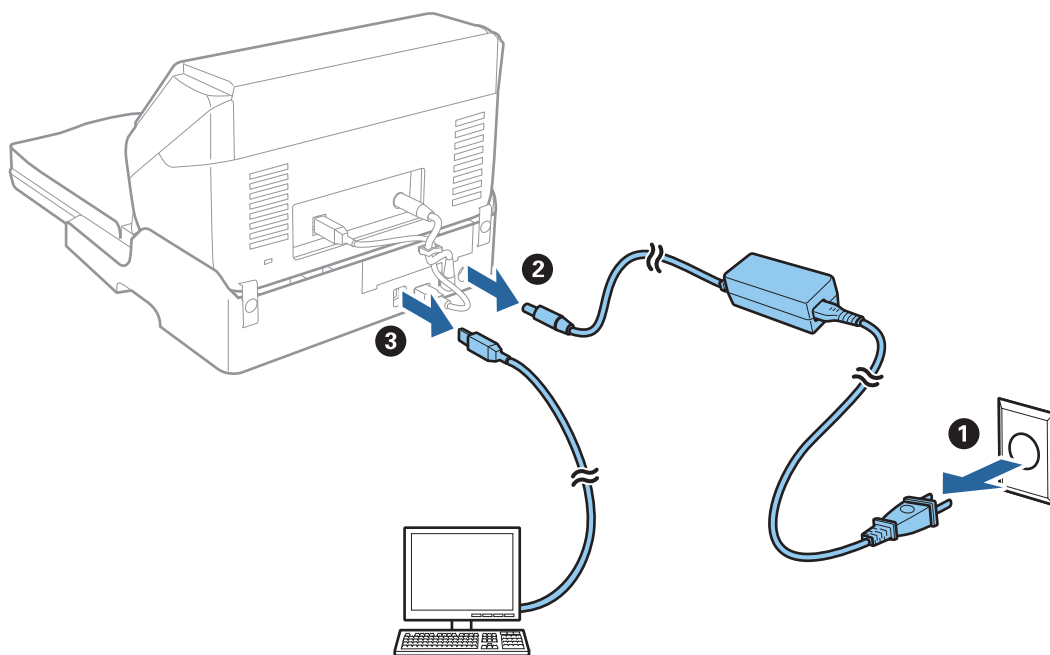


FBスキャナー接続ユニットを移動する

1. シートフィードスキャナーの $\cup$ ボタンを押して電源を切ります。

参考 フラットベッドスキャナーには電源ボタンはありません。

2. ACアダプターを取り外して、コンピューターに接続されているUSBケーブルを抜きます。



3. 振動を与えないように、水平に移動します。

FBスキャナー接続ユニットを輸送する

FBスキャナー接続ユニットに付属のマニュアルを参照して作業します。

1. シートフィードスキャナーの $\cup$ ボタンを押して電源を切ります。

参考 フラットベッドスキャナーには電源ボタンはありません。

2. FBスキャナー接続ユニットに付属のマニュアルに記載されている組み立てと逆の手順で、シートフィードスキャナー、フラットベッドスキャナー、FBスキャナー接続ユニットを分離します。
3. 保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

困ったときは (FBスキャナー接続ユニット)

原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出ることがあります。

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。

冊子の綴じ部がゆがむ、ぼやける

原稿台で冊子をスキャンすると、綴じ部の文字がゆがんだりぼやけたりすることがあります。この場合、[検索可能PDF] で保存しても、文字が正しく認識されず検索できません。

綴じ部のゆがみやぼやけを低減するには、スキャンが終わるまで、冊子が平らになるように、原稿カバーを上から軽く押さえてください。また、スキャン中に冊子が動かないようにしてください。

！重要 原稿カバーを強く押さえしないでください。冊子およびスキャナーが破損することがあります。

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で[拡張設定] タブを選択し、[明るさ] を調整します。
[基本設定] タブでの [イメージタイプ] の設定、または [拡張設定] タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2で、[拡張設定] タブの [イメージオプション] で [文字くっきり] を選択してください。
- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてセットしてください。

メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする	145
スキャナーの内部をクリーニングする	145
給紙ローラーキットを交換する	151
節電の設定をする	157
スキャナーを輸送する	158
ソフトウェアやファームウェアを更新する	158

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

！重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。

スキャナーの内部をクリーニングする

スキャンを繰り返していると、スキャナー内部のローラーやガラス部品などに紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。5,000枚のスキャンを目安に、スキャナー内部をクリーニングしてください。

現在のスキャン枚数は、Epson Scan 2ユーティリティで確認できます。

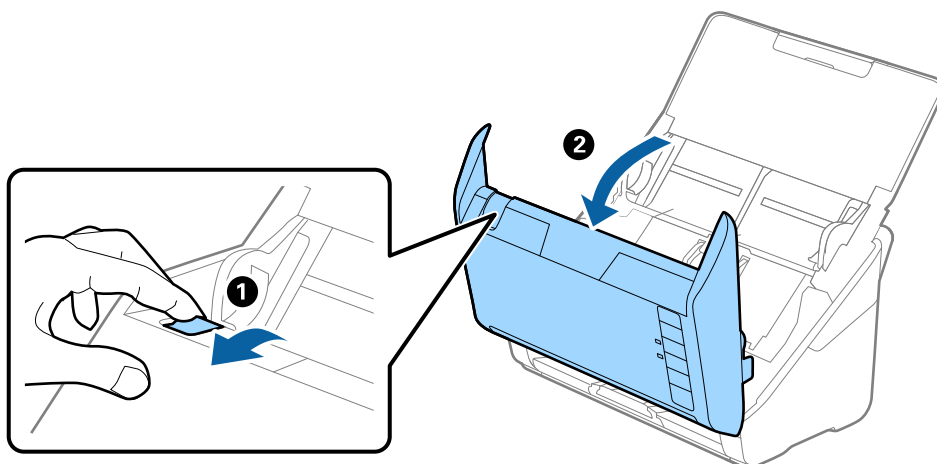
汚れがひどいときは、専用のクリーニングキットを使用してください。クリーニングクロスに少量のクリーナーを含ませて汚れを拭き取ります。

！重要

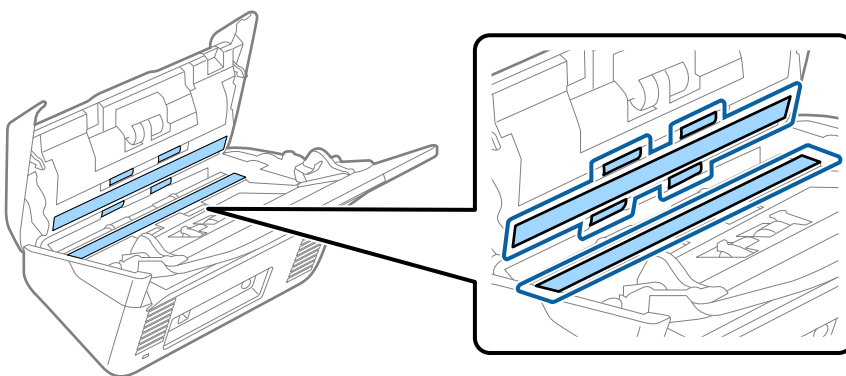
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。

3. カバー開閉レバーを引いて、スキャナーカバーを開けます。



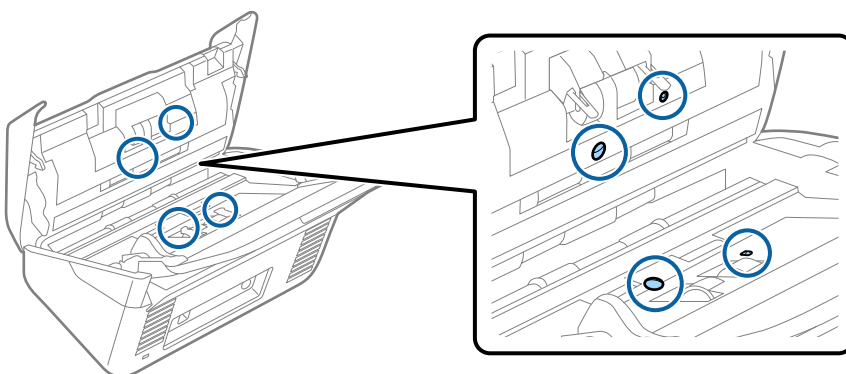
4. 柔らかい布または専用のクリーニングキットで、スキャナーカバー内側のプラスチックローラーおよび底部のガラス面の汚れを拭き取ります。



！重要

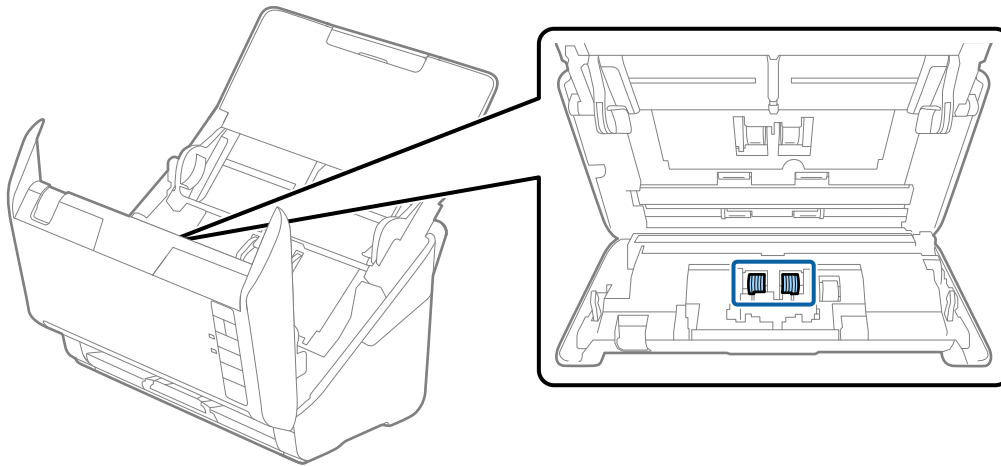
- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面にクリーナーを直接スプレーしないでください。

5. 綿棒で、センサーの汚れやホコリを拭き取ります。

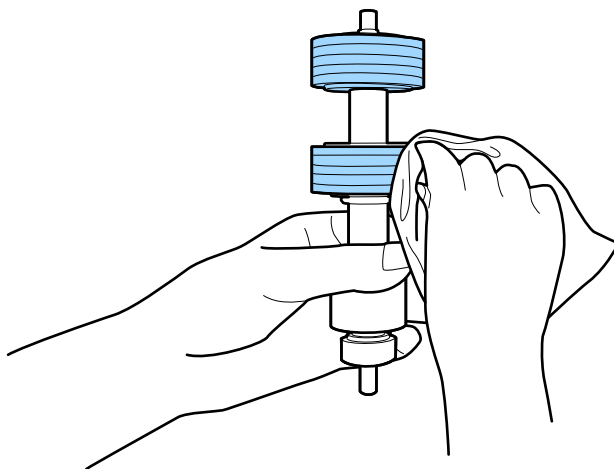


！重要 綿棒にはクリーナーなどの液体を染み込ませないでください。

6. 分離ローラーのカバーを開けて、分離ローラーを取り外します。
取り外し方は、給紙ローラーキットの交換手順のページをご覧ください。



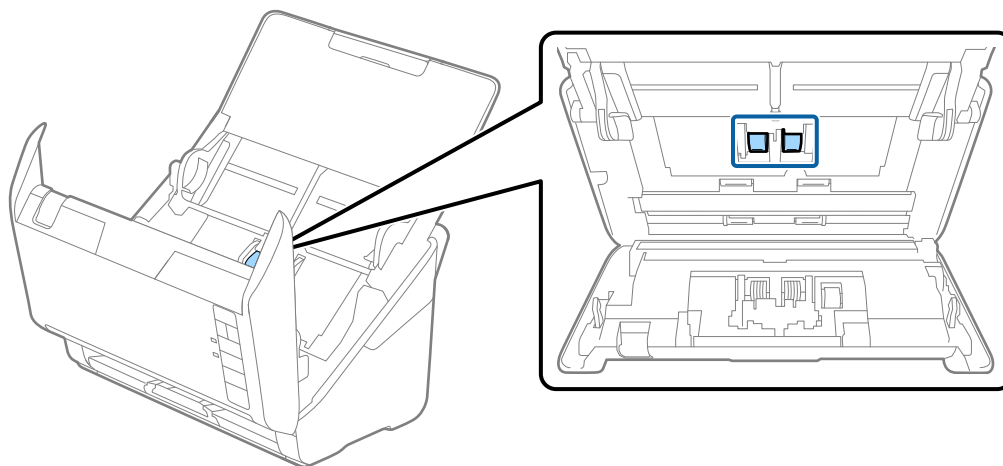
7. 専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、分離ローラーの汚れを拭き取ります。



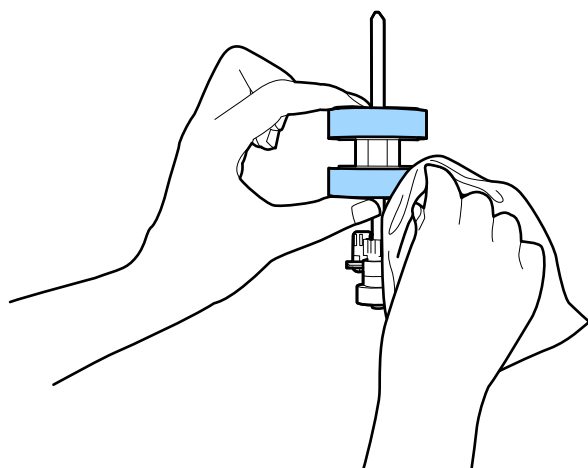
！重要 乾いた布でローラーを拭かないでください。ローラーの表面を傷めることがあります。

8. 分離ローラーを取り付けます。
取り付け方は、給紙ローラーキットの交換手順のページをご覧ください。

9. 給紙ローラーのカバーを取り外して、給紙ローラーを取り外します。
取り外し方は、給紙ローラーキットの交換手順のページをご覧ください。



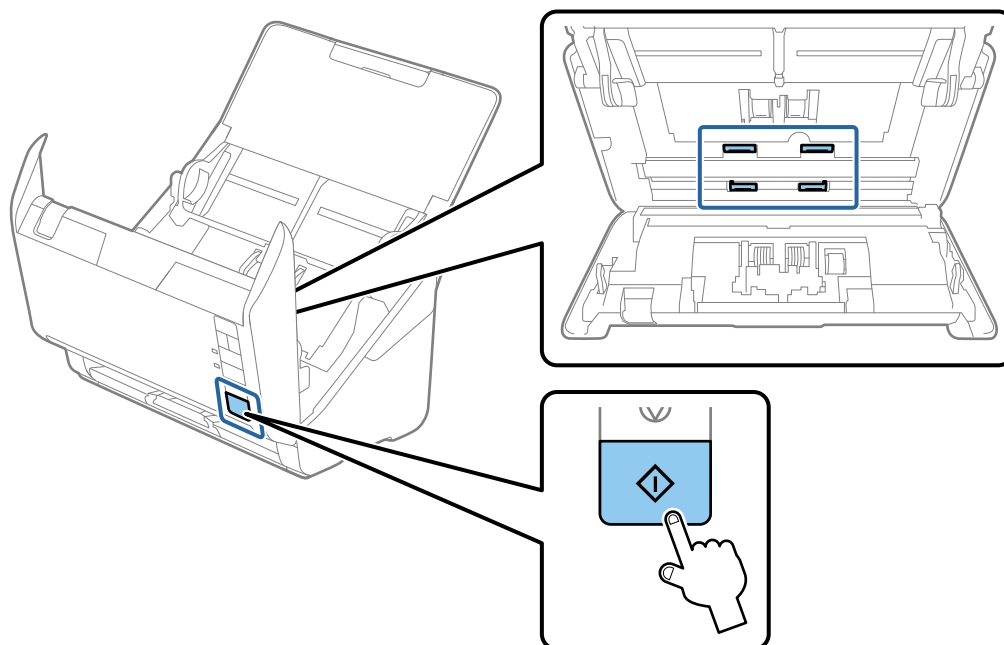
10. 専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、給紙ローラーの汚れを拭き取ります。



！重要 乾いた布でローラーを拭かないでください。ローラーの表面を傷めることがあります。

11. 給紙ローラーを取り付けます。
取り付け方は、給紙ローラーキットの交換手順のページをご覧ください。
12. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

13. スキャナーカバーを開けた状態で ◇ボタンを2秒以上押します。底部のゴムローラーが一瞬動いてクリーニングモードに入ります。以降、◇ボタンを押すたびにローラーが少し回転します。◇ボタンでローラーを回転させます。専用のクリーニングキットまたは水を少し含ませた柔らかい布で、ローラーを拭きます。ローラーがきれいになるまで、この作業を繰り返します。



⚠ 注意 ローラーの動作中は、手や髪の毛などが巻き込まれないように注意してください。けがをするおそれがあります。

14. スキャナーカバーを閉めます。
ローラーのクリーニングモードが終了します。

関連情報

- ➡ [「クリーニングキットの型番」 24ページ](#)
- ➡ [「給紙ローラーキットを交換する」 151ページ](#)

定期清掃の後、スキャン枚数をリセットする

定期清掃後は、Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

1. スキャナーの電源を入れます。
2. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

3. [メンテナンス] タブをクリックします。

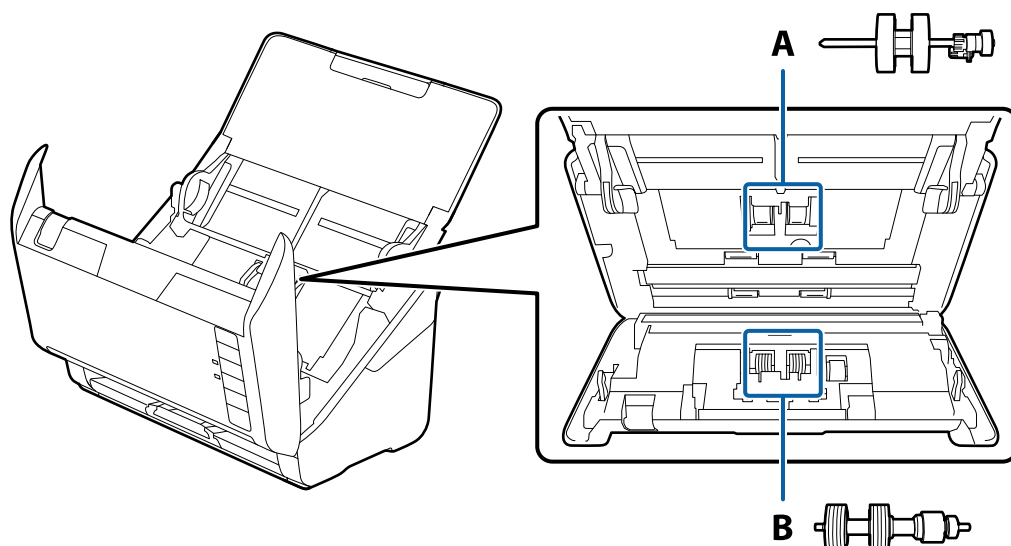
4. [定期清掃] の [リセット] をクリックします。

参考 [定期清掃を通知] を選択していないと、リセットできません。



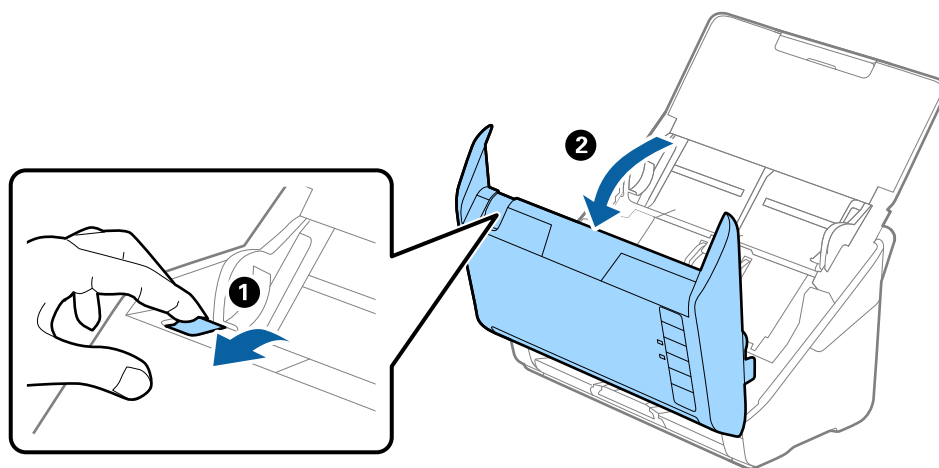
給紙ローラーキットを交換する

スキャン枚数が耐用枚数を超えると、給紙ローラーキット（給紙ローラーと分離ローラー）の交換が必要になります。コンピューターの画面に交換のメッセージが表示されたら、以下の手順で交換してください。

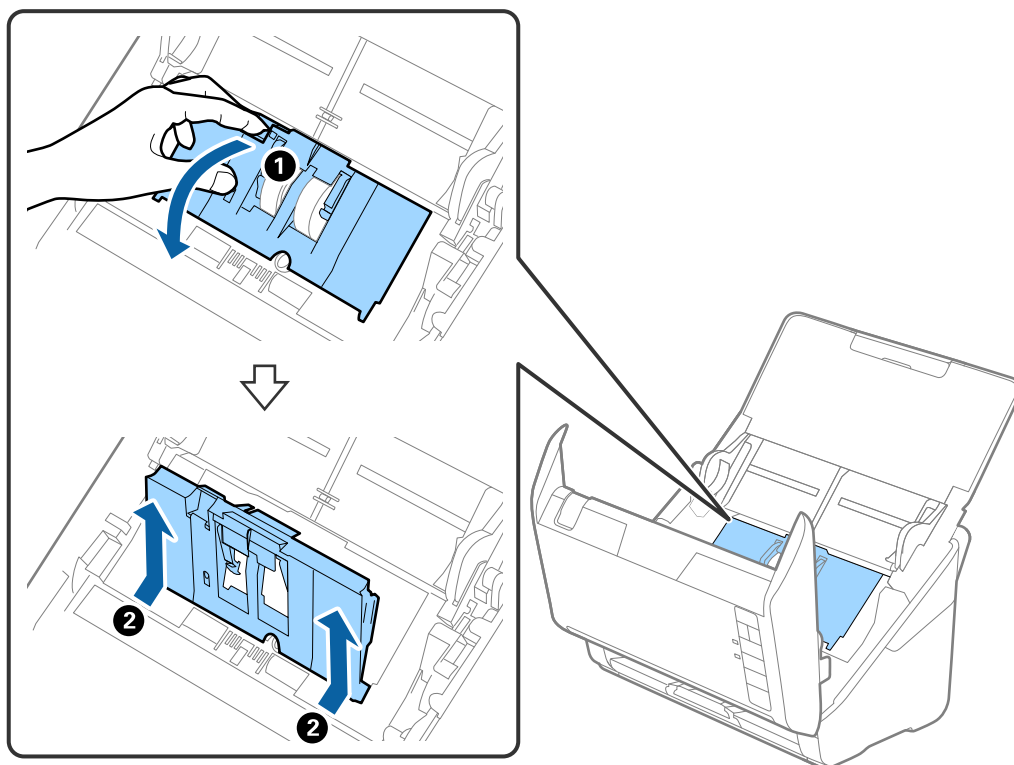


A：給紙ローラー、B：分離ローラー

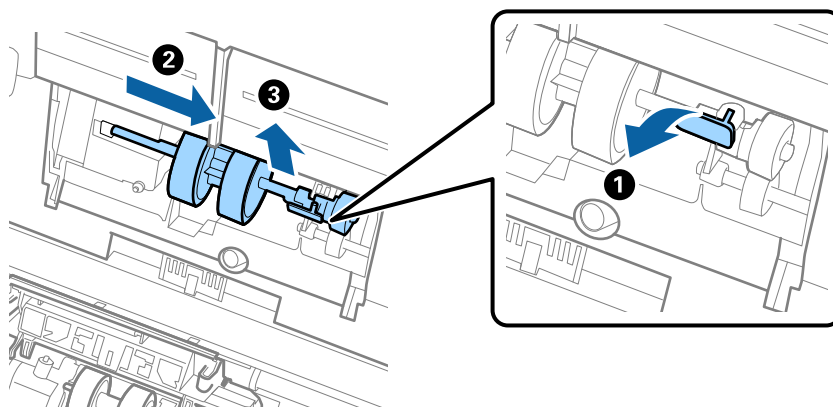
1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。



4. 給紙ローラーのカバーを開け、スライドして取り外します。

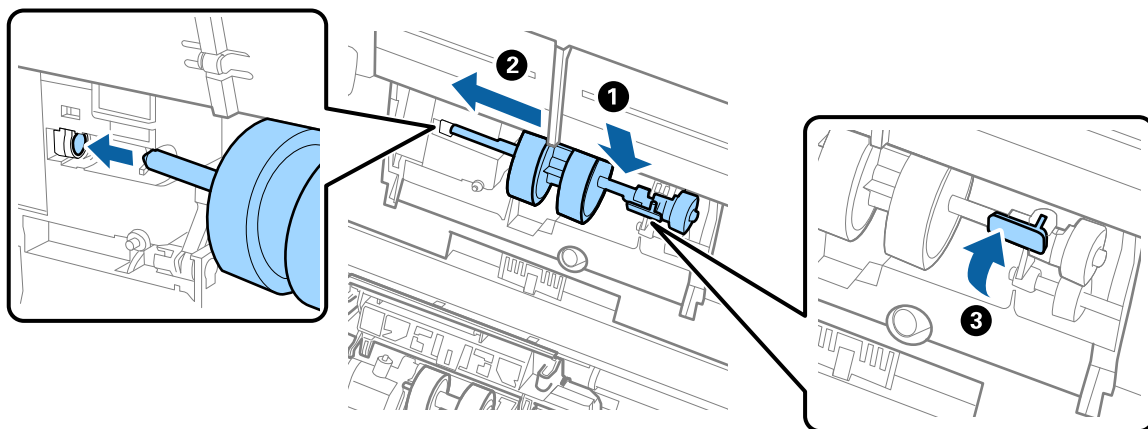


5. ロール軸の固定具を手前に倒し、給紙ローラーをスライドして取り外します。

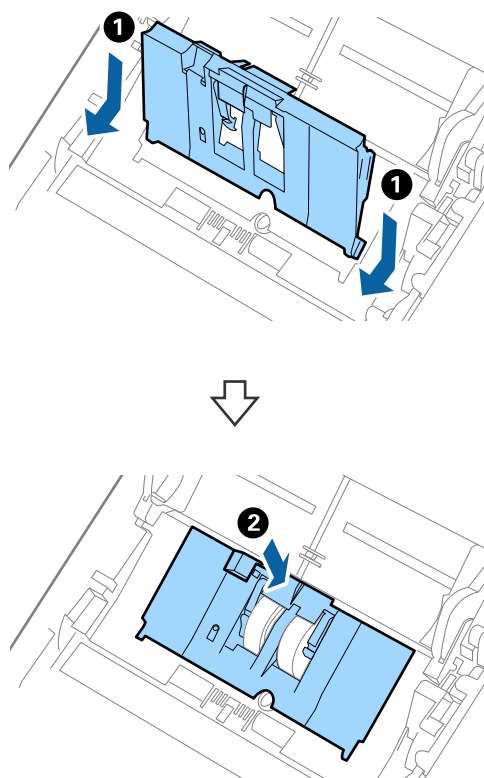


！重要 給紙ローラーを無理に引き抜かないでください。スキャナー内部が破損するおそれがあります。

6. 新しい給紙ローラーを、固定具を手前に倒した状態で左側にスライドし、本体の穴に差し込みます。固定具を奥に戻して固定します。

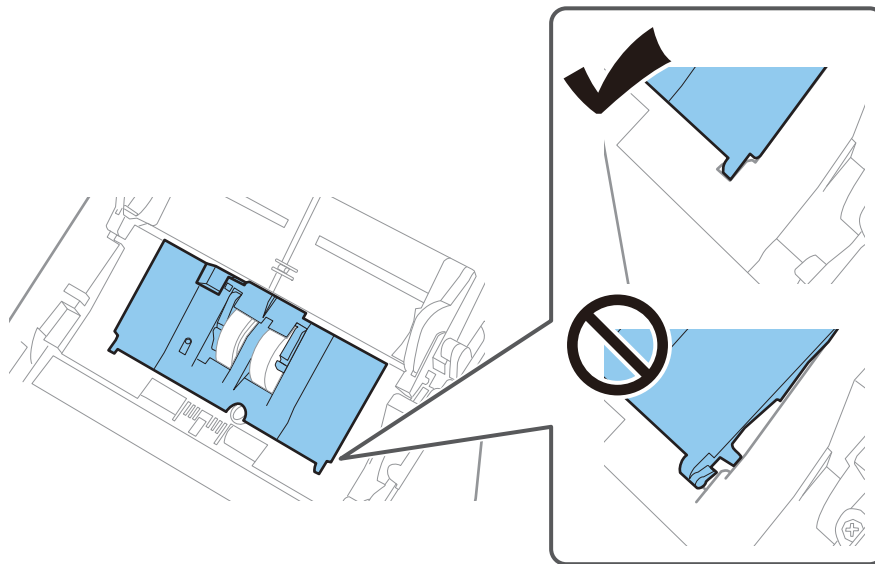


7. 給紙ローラーのカバーの先端を溝に入れてスライドします。カバーをしっかりと閉めます。

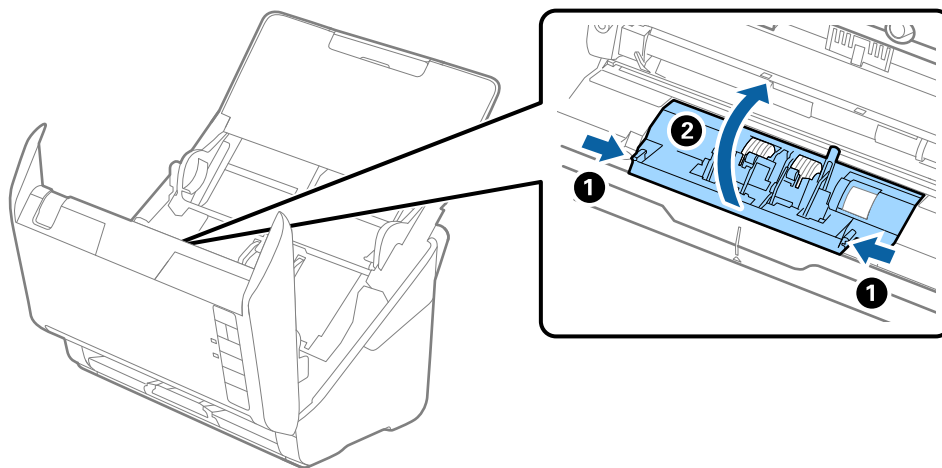


！重要

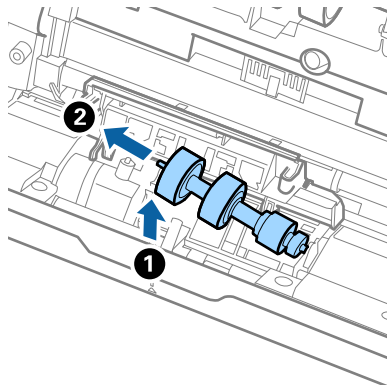
- カバーは必ず取り付けてください。
- カバーが閉まりにくい場合は、給紙ローラーが正しく装着されているか確認してください。
- カバーは浮いた状態で取り付けないでください。



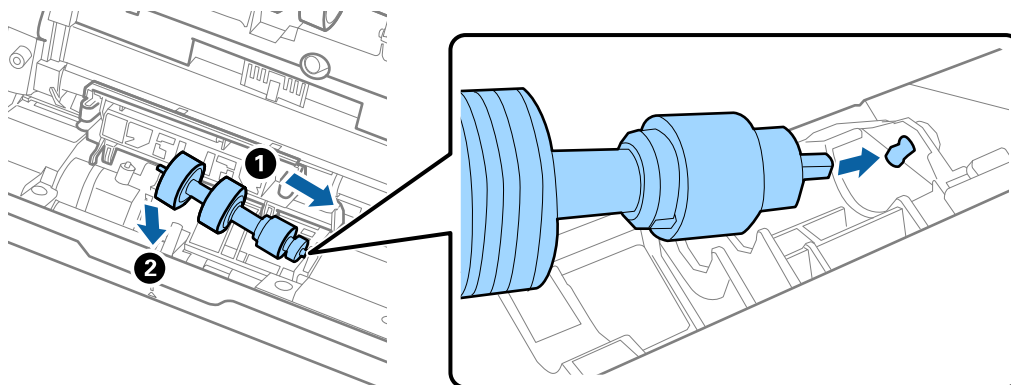
8. 分離ローラーのカバー両端のフックを押して、カバーを開けます。



9. 分離ローラーの左側を少し持ち上げ、スライドして取り外します。



10. 新しい分離ローラーの軸を右側の穴に差し込み、ローラーを落とし込みます。



11. 分離ローラーのカバーを閉めます。

！重要 カバーが閉まりにくい場合は、分離ローラーが正しく装着されているか確認してください。

12. スキャナーカバーを閉めます。

13. ACアダプターを接続し、スキャナーの電源を入れます。

14. Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

参考 交換後の給紙ローラーと分離ローラーは、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。分解はしないでください。

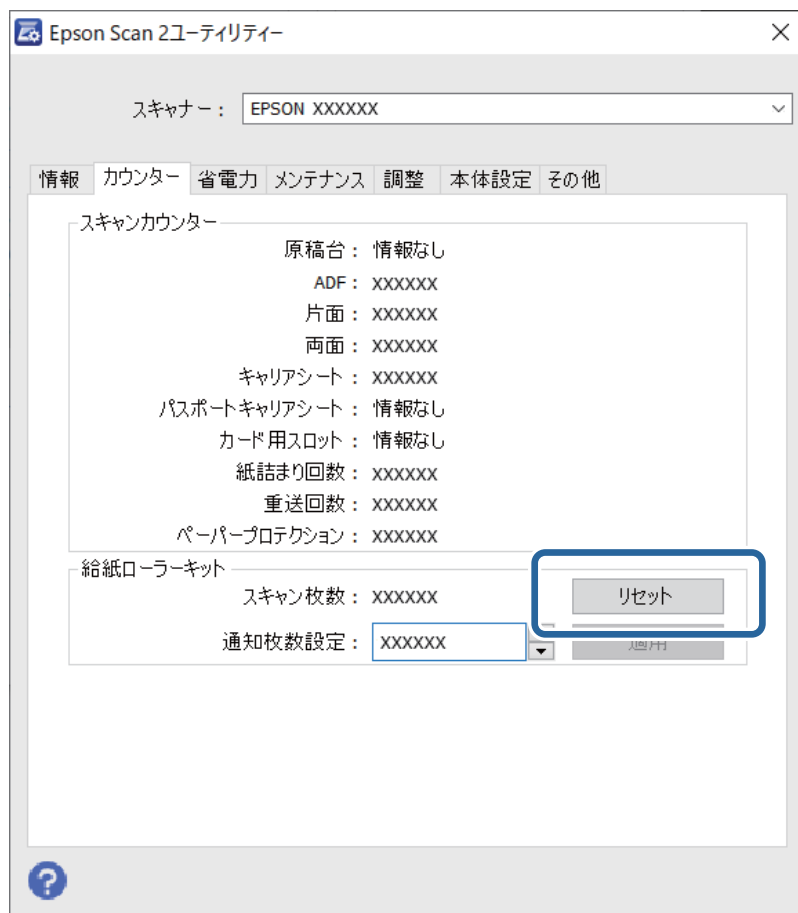
関連情報

➡ [「給紙ローラーキットの型番」23ページ](#)

ローラーを交換した後、スキャン枚数をリセットする

給紙ローラーキットを交換した後は、Epson Scan 2ユーティリティでスキャン枚数をリセットします。

1. スキャナーの電源を入れます。
2. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
3. [カウンター] タブをクリックします。
4. [給紙ローラーキット] の [リセット] をクリックします。



関連情報

➔ [「給紙ローラーキットを交換する」151ページ](#)

節電の設定をする

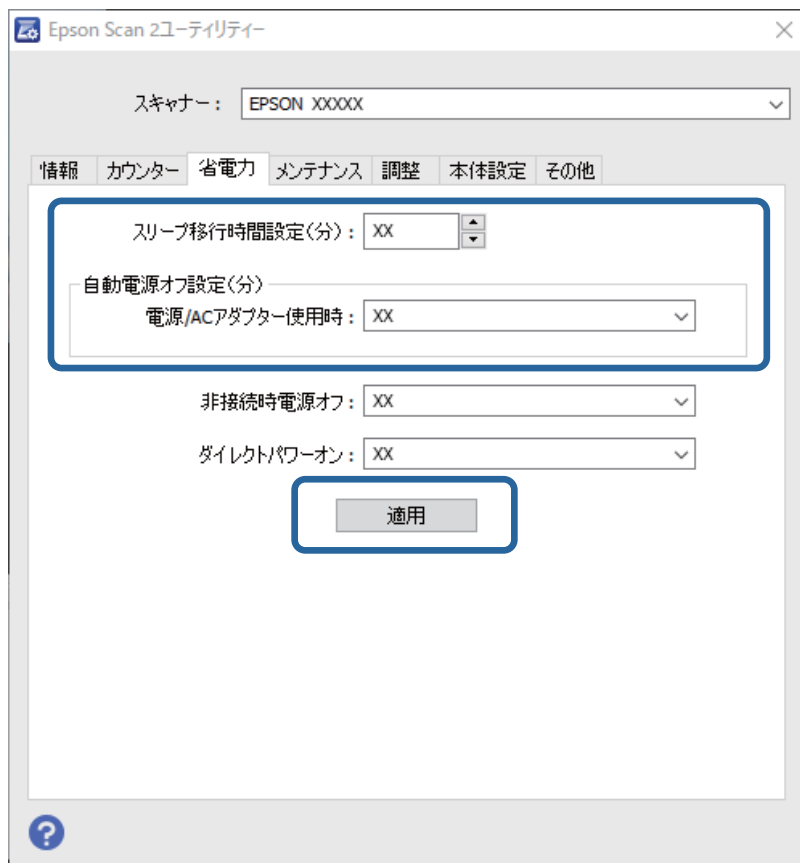
スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にしておくことで節電できます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [省電力] タブをクリックします。

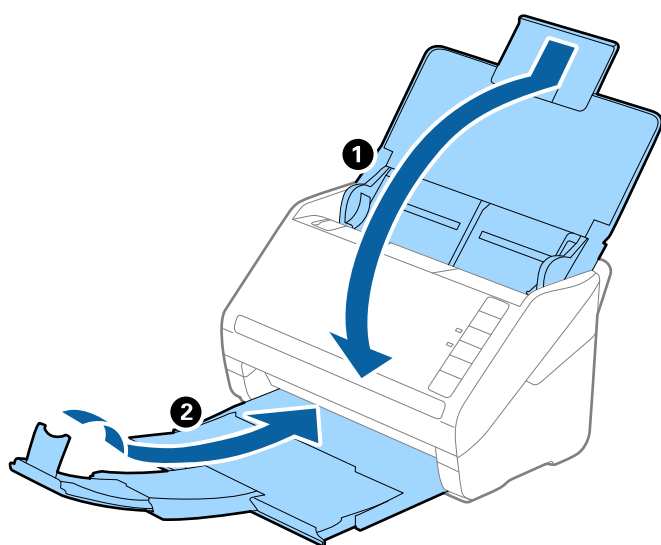
3. [スリープ移行時間設定(分)] または [自動電源オフ設定(分)] を設定して、[適用] をクリックします。



スキャナーを輸送する

スキャナーを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは、以下の手順で梱包します。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーからACアダプターを取り外します。
3. USBケーブルを取り外します。
4. 給紙トレイを閉めて、排紙トレイを収納します。



！重要 排紙トレイはしっかり閉めてください。輸送中に破損することがあります。

5. 保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

！重要 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動してソフトウェアまたはファームウェアを更新します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。
- Mac OS
[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

 **参考** 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのウェブサイトで最新版のソフトウェアを確認してください。

www.epson.jp/support/

困ったときは

スキャナーのトラブル	161
スキャンを開始するときのトラブル	161
給紙のトラブル	162
スキャン品質のトラブル	166
ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする	170

スキャナーのトラブル

スキャナーのランプにエラーが表示される

スキャナーのランプにエラーが表示されるときは、以下を確認してください。

- スキャナーに原稿が詰まっていないか確認してください。
- 原稿が重送されたときは、スキャナーカバーを開けて原稿を取り除きます。その後、スキャナーカバーを閉めてください。
- スキャナーカバーが閉まっているか確認してください。
- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- Epson Scan 2がインストールされていることを確認してください。
- ファームウェアのアップデートに失敗してスキャナーがリカバリーモードになったときは、USB接続でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
- スキャナーの電源を入れ直してください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「ランプのエラー表示」20ページ](#)
- ➡ [「原稿が頻繁に詰まる」164ページ](#)

スキャナーの電源が入らない

- ACアダプターがスキャナーとコンセントに接続されているか確認してください。
- お使いのコンセントが機能しているか確認してください。別の機器をコンセントに接続し、電源が入るか確認してください。

スキャンを開始するときのトラブル

コンピューターからスキャンできない

USB接続できない

以下の原因が考えられます。

- USBケーブルがしっかりと差し込まれていません。

対処方法

スキャナーとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。

■ USBハブに問題があります。

対処方法

USBハブ使用時は、スキャナーとコンピューターを直接接続してみてください。

■ USBケーブルが差し込み口に問題があります。

対処方法

USBケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

■ スキャナーの電源が入っていません。

対処方法

スキャナーの電源が入っているか確認してください。
また、スキャナーの電源ランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。

接続できているのにスキャンできない

■ コンピューターに必要なソフトウェアがインストールされていません。

対処方法

以下のソフトウェアがインストールされていることを確認してください。

- Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）
- Epson Scan 2

ソフトウェアがインストールされていないときは、再インストールしてください。

■ ジョブがスキャナーのボタンに割り当てられていません。

対処方法

Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS）で、スキャナーのボタンにジョブが割り当てられているか確認してください。

■ TWAIN準拠のソフトウェアを使用しているとき、正しいスキャナーを選択していません。（Windows）

対処方法

お使いのソフトウェアで正しいスキャナーが選択されているか確認してください。

給紙のトラブル

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

重送が発生したときは、以下を確認してください。

- 詰まった原稿がスキャナーの内部にあるときは、スキャナーカバーを開けて原稿を取り除いて、スキャナーカバーを閉めます。
- スキャンした画像を確認して、必要に応じてもう一度スキャンします。

頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。
- スキャナー内部のローラーをクリーニングしてください。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。
-  ボタンを押して、給紙速度を遅くしてください。
- [原稿待ち受けモード] を使って、原稿を1枚ずつスキャンしてください。
Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定] 画面で [詳細設定] ボタンをクリックして、Epson Scan 2の画面を開きます。

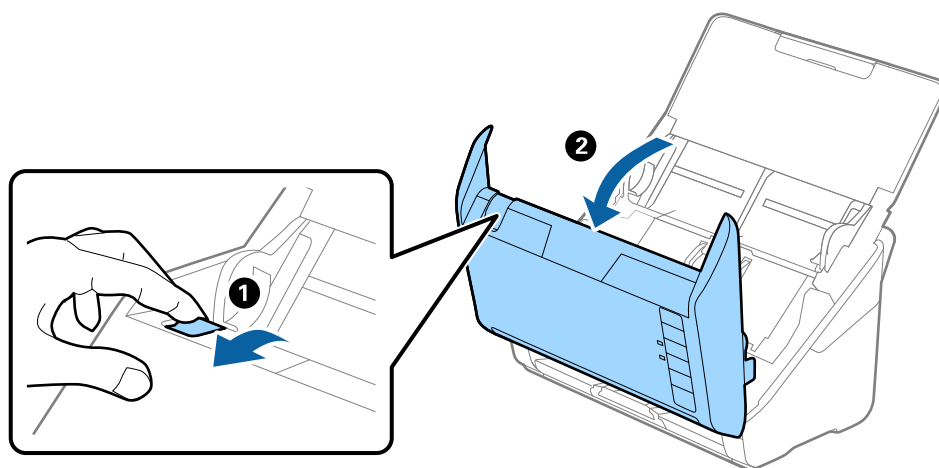
関連情報

- ➡ [「詰まった原稿を取り除く」163ページ](#)
- ➡ [「異なるサイズの原稿を1枚ずつスキャンする（原稿待ち受けモード）」87ページ](#)
- ➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

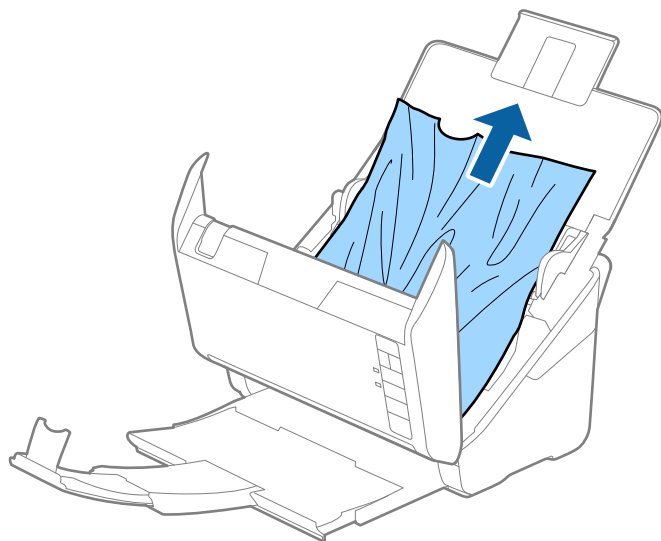
詰まった原稿を取り除く

原稿が詰まったときは、以下の手順で取り除きます。

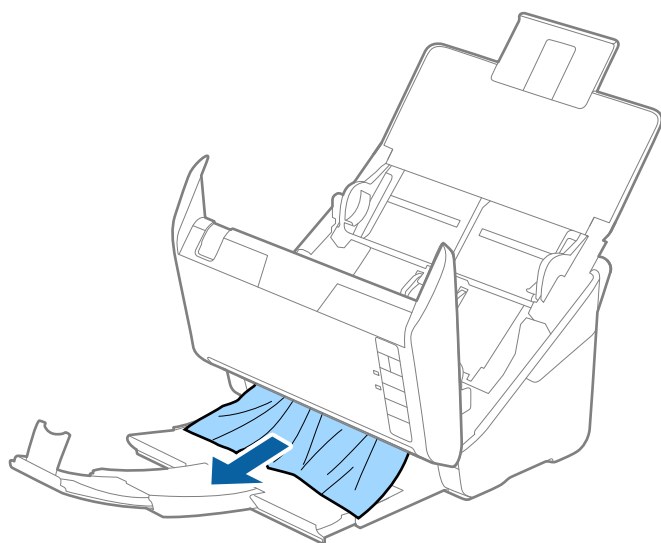
1. 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。
2. レバーを引いてスキャナーカバーを開けます。



3. 内部に詰まった原稿をゆっくり取り除きます。



4. 原稿をまっすぐ引き出せない場合は、詰まった原稿を排紙トレイから矢印の方向に引き出します。



！重要 スキャナー内部に紙片が残っていないか確認してください。

5. スキャナーカバーを閉めます。

原稿が頻繁に詰まる

紙詰まりが頻繁に発生する場合は、以下を試してください。

- **▶** ボタンを押して、給紙速度を遅くしてください。
- スキャナー内部のローラーをクリーニングしてください。
- 排紙された原稿が排紙トレイの上で重なって詰まってしまうときは、排紙トレイを使用しないでください。

関連情報

➔ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

原稿保護が正しく動作しない

スキャンする原稿およびセットしたレベルによっては、この機能は正しく動作しないことがあります。

- プラスチックカードや厚紙をスキャンするときは、[オフ]を選択してこの機能を無効にしてください。
- 誤検知が頻繁に起こるときは、レベルを下げてください。
- 原稿が破損したときは、この機能が有効になっているか確認してください。すでに有効になっているときは、保護のレベルを上げてください。

関連情報

➔ [「原稿保護機能を設定する」129ページ](#)

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➔ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった

ADFで連続スキャンしていると、高温によるスキャナーの損傷を防ぐための機能が働き、スキャンの速度が遅くなります。スキャンは継続できます。

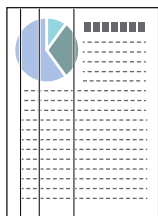
スキャン速度を回復させるには、電源を入れたままスキャンしない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャンに時間がかかる

- 高解像度や、画像調整機能、ファイル形式などのスキャン条件によっては、スキャン速度が遅くなることがあります。
- SuperSpeed USBまたはHi-Speed USBポートを搭載したコンピューターは、従来のUSBポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。SuperSpeed USBまたはHi-Speed USBポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。
- セキュリティーソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティーソフトの設定方法については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp

スキャン品質のトラブル

ADFでスキャンした画像に直線が現れる



- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出る場合があります。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- [ガラス面汚れ検知] 機能を使うと、スキャナー内部のガラス面の汚れを検知してお知らせします。
Epson Scan 2ユーティリティで[本体設定]タブを選択し、[ガラス面汚れ検知]で[オン(低感度)]または[オン(高感度)]を選択します。
警告が表示されたときは、スキャナー内部のガラス面を専用のクリーニングキットまたは柔らかい布で清掃してください。

参考

- 汚れによっては正しく検知できません。
- 正しく検知できないときは、設定を変更してください。
汚れを検知できないときは、[オン(高感度)]を選択します。汚れが誤って検知されるときは、[オン(低感度)]または[オフ]を選択します。

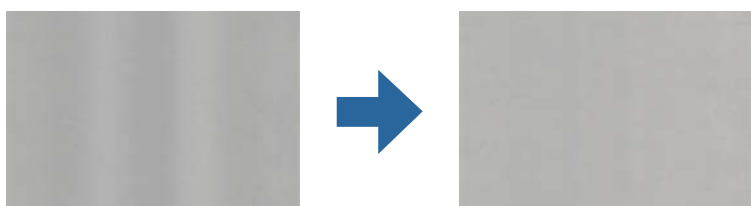
関連情報

➡ [「スキャナーの内部をクリーニングする」145ページ](#)

ガラス面の汚れの通知が消えない

スキャナー内部をクリーニングしてもガラス面の汚れの通知が消えないときは、もう一度ガラス面を確認してください。
ガラス面に傷があると、汚れとして検知されることがあります。
ガラス面に傷があるときは、部品の交換が必要です。販売店にお問い合わせください。

スキャンした画像に濃淡のムラが出る



直射日光などの強い光に当たる場所でスキャナーを使用すると、内部のセンサーが光を誤検知して、スキャンした画像に濃淡のムラが出ることがあります。

- スキャナーの前面に強い光が当たらないように、スキャナーの向きを変えてください。
- 強い光が当たらない場所にスキャナーを移動してください。

スキャンした画像が伸びる、縮む

スキャンした画像が伸びたり縮んだりするときは、Epson Scan 2ユーティリティの「調整」機能で画像の伸縮率を調整できます。この機能はWindowsのみで使用できます。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
2. 「調整」タブを選択します。
3. 「画像の伸縮率」で、スキャンした画像の伸縮率を調整します。
4. 「適用」をクリックして、設定をスキャナーに適用します。

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- 「イメージタイプ」で、「自動」、「カラー」、または「グレー」を選択したとき：
 - Epson Scan 2の画面で「背景除去」を選択してください。Document Capture Proをお使いのときは、「スキャン設定」画面で「詳細設定」ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
「拡張設定」タブで「背景除去」を選択します。
 - 「文字くっきり」が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : 「スキャン設定」画面で「文字くっきり」を選択します。
Epson Scan 2 : 「拡張設定」タブで「文字くっきり」を選択します。

- [イメージタイプ] で [モノクロ] を選択したとき：
[文字くっきり] が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : [スキャン設定] 画面で [文字くっきり] を選択します。
Epson Scan 2 : [拡張設定] タブで [文字くっきり] を選択します。
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で [設定] をクリックし、[輪郭強調] のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル] のレベルを上げてみてください。

スキャンした文字や画像がぼやける

解像度を上げたり、画質調整をしたりすることでスキャンした文字や画像を改善できます。

- 解像度を変更してスキャンし直してください。
スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。
- [文字くっきり] が選択されているか確認してください。
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : [スキャン設定] 画面で [文字くっきり] を選択します。
Epson Scan 2 : [拡張設定] タブで [文字くっきり] を選択します。
 - [イメージタイプ] で [モノクロ] を選択したとき：
スキャン画像の状態によっては、Epson Scan 2の画面で [設定] をクリックし、[輪郭強調] のレベルを下げるか、[ノイズ除去レベル] のレベルを上げてみてください。
- 保存形式をJPEGでスキャンする場合は、圧縮レベルを変更してください。
Document Capture Pro (Windows) / Document Capture (Mac OS X) : [保存設定] 画面で [保存設定] をクリックして、JPEGの品質を変更してください。
Epson Scan 2 : [保存形式] - [詳細設定] の順にクリックして、[画質] を変更してください。

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200 dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300 dpi
プリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300 dpi

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の画面で[モアレ除去]を選択してください。Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定]画面で[詳細設定]ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
[拡張設定]タブで[モアレ除去]を選択します。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

原稿によっては、原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされないことがあります。

- Epson Scan 2の画面で[自動(サイズ)選択時の切出し位置調整]を調整してください。Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定]画面で[詳細設定]ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
[基本設定]タブ-[原稿サイズ]-[設定]の順にクリックします。[原稿サイズの設定]画面で、[自動(サイズ)選択時の切出し位置調整]を調整してください。
- 原稿によっては、[自動検知]機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。[原稿サイズ]で適切なサイズを選択してください。

参考 セットしたい原稿サイズがリストに表示されていないときは、Epson Scan 2の画面で、手動でサイズを作成してください。Document Capture Proをお使いのときは、[スキャン設定]画面で[詳細設定]ボタンを押して、Epson Scan 2の画面を開きます。
[基本設定]タブ-[原稿サイズ]の順にクリックして、[ユーザー定義サイズ]を選択します。

文字が正しく認識されない

OCR(光学文字認識)の認識率を上げるために、以下の点を確認してください。

- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっきりしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿(解像度が低い原稿)
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
- レシートなど感熱紙を使用している場合、劣化や摩擦により読み取りづらい状態になることがあります。できるだけ早いうちにスキャンしてください。

- Microsoft® Office形式または [テキスト検索可能PDF] としてファイルを保存するときは、正しい言語が選択されているか確認してください。

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2ユーティリティを使ってEpson Scan 2の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2ユーティリティは、お使いのスキャナーソフトウェアに付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[EPSON] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1 / Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

参考 設定を初期化してもトラブルを解決できないときは、スキャナードライバー (Epson Scan 2) をアンインストールして、再インストールしてください。

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール (削除) する

問題が発生したときや、OS (オペレーティングシステム) をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント (ユーザー) でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. コントロールパネルを表示させます。
 - Windows 10
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. [アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。

参考 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

参考 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。] を選択して [完了] をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS

参考 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。
一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. スキャナードライバーを削除するときはAppleメニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるスキャナーのリストからスキャナーを削除します。
4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。

6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナードライバー（Epson Scan 2）のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>

参考 Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様	174
外形寸法と質量の仕様	175
電気仕様	175
環境仕様	175
FBスキャナー接続ユニットの仕様	176
対応OS	176
OSSライセンス	177

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	シートフィード型両面同時読み取りカラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
有効画素数	5,100×9,300 (600 dpi) 2,550×64,500 (300 dpi)
光源	RGB LED
スキャン解像度	600 dpi (主走査) 600 dpi (副走査)
出力解像度	50～1200 dpi (1 dpi刻み) *1
原稿サイズ	最大：215.9×6,096 mm 最小：50.8×50.8 mm
給紙の向き	フェイスダウン給紙
排紙の向き	フェイスダウン排紙
最大給紙容量	50枚 (用紙の厚さが80 g/m ² の場合)
階調	カラー • 30 bit入力 (RGB各色10 bit入力) • 24 bit出力 (RGB各色8 bit出力) グレースケール • 10 bit入力 • 8 bit出力 白黒 • 10 bit入力 • 1 bit出力
インターフェイス	SuperSpeed USB

*1 長尺紙は以下の解像度でスキャンできます。

- 約1,346.0 mm以下：～600 dpi
- 約5,461.0 mm以下：～300 dpi
- 約6,096.0 mm以下：～200 dpi

外形寸法と質量の仕様

外形寸法 *	幅：296 mm 奥行き：169 mm 高さ：176 mm
質量	約3.7 kg

* 給紙トレイおよび突起部分を除く

電気仕様

スキャナー電気仕様

DC入力電圧	DC 24 V
DC入力電流	1 A
消費電力	- 動作時：約11 W - レディー時：約5.4 W - スリープモード時：約1.0 W - 電源オフ時：約0.1 W

ACアダプター電気仕様

型名	A461H (AC 100-240 V (付属の電源コードはAC100V用))
定格入力電流	1 A
定格周波数	50-60 Hz
定格出力電圧	DC 24 V
定格出力電流	1 A

環境仕様

温度	動作時	5～35℃
	保管時	-25～60℃

湿度	動作時	15～80 %（結露なし）
	保管時	15～85 %（結露なし）
動作条件		一般の事務所や家庭で使用する。直射日光の当たる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

FBスキャナー接続ユニットの仕様

シートフィードスキャナーとフラットベッドスキャナー（FBスキャナー）組立時の情報を記載しています。

インターフェイス		Hi-Speed USB
DC入力電圧		DC 24 V
DC入力電流		1 A
消費電力		- 動作時：約13 W - レディー時：約7.2 W - スリープモード時：約2.7 W - 電源オフ時：約1.9 W
外形寸法		収納時： - 幅：300 mm - 奥行き：481 mm - 高さ：245 mm スキャン時： - 幅：300 mm - 奥行き：678 mm - 高さ：387 mm
質量		約6.0 kg （FBスキャナー接続ユニットのみ：約1.1 kg）
温度	動作時	10～35 ° C
	保管時	-20～60 ° C
湿度	動作時	20～80%（結露なし）
	保管時	20～85%（結露なし）

対応OS

Epson Scan 2の対応OSを記載しています。
対応OSはアプリケーションによって異なります。

最新のOS対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os/

Windows*1	Windows XP 32bit : SP3～、64bit : SP2～ Windows Server 2003 (SP2)～*4
Mac OS*2*3*4	Mac OS X 10.6.8～、macOS 10.12～

*1 Document Capture ProはWindows Vista/Windows XP/Windows Serverには非対応

*2 ファストユーザスイッチには非対応

*3 UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

*4 FBスキャナー接続ユニットには非対応

OSSライセンス

本製品に含まれるOSSライセンスは以下のURLから確認できます。

https://support.epson.net/sec_pubs/redirect2.php?model=epson_ds-531&type=othg&lang=en&filename=oss.pdf

規格と規制

電源高調波	179
瞬時電圧低下	179
電波障害自主規制	179
著作権	179
複製が禁止されている印刷物	179

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人 電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック	181
お問い合わせ前の確認事項	181
保証書について	181
補修用性能部品および消耗品の保有期間	181
保守サービスの受付窓口	182
保守サービスの種類	182
アフターサポート・サービスのご案内	183

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — ウェブサイトで必要事項を登録、またはエプソンサービスパック登録書をファクスするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」160ページ](#)
- ➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」183ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間や保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。
改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- 修理のお申し込み窓口

関連情報

➡ [「アフターサポート・サービスのご案内」183ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソン修理のお申し込み窓口までお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

種類	概要	修理料金	
		保証期間内	保証期間外
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（給紙ローラーキットなど）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

アフターサポート・サービスのご案内

●お問い合わせの前に

- サポート情報サイト
最新ソフトウェア、製品マニュアルなど、製品のサポート情報満載のサイトです。
epson.jp/support/
- FAQ（よくあるご質問）
困ったときの対処方法を分かり易く説明しています。
epson.jp/faq/

●製品に関するご質問・ご相談/運用支援

営業日、営業時間の詳細はサポート情報サイトでご確認ください。

- メールで相談する
epson.jp/mail/
- 電話で相談する（エプソンインフォメーションセンター）
050-3155-8077

●修理のお申し込み

豊富な修理メニューをご用意しております。詳細（対象製品など）はウェブサイトでご確認ください。

epson.jp/shuri/

- 出張修理サービス
ご指定の場所へサービスエンジニアを派遣し、その場で修理するサービスです。
 - Webで申し込む
epson.jp/119/
 - 電話で申し込む
050-3155-8600
- 引取修理サービス
ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです（有償）。
 - Webで申し込む
epson.jp/door/
 - 電話で申し込む
050-3155-7150

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店またはエプソンダイレクトショップでお買い求めください。

- エプソンダイレクトショップ
epson.jp/shop/
- ご購入相談・ご注文窓口
0120-956-285

●会員制情報提供サイト（MyEPSON）

ユーザー登録していただくと、お客様に商品の最新情報や活用のためのヒントをお届けいたします。

myepson.jp/

●ショールーム

最新のエプソン商品を実際にお試しいただけます。

epson.jp/showall/

上記 050 で始まる電話番号は KDDI 株式会社の電話サービス KDDI 光ダイレクトを利用しています。 本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
--

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（SC） 2022.03